

高校教育に関するアンケート 集計結果

I 調査概要

1 調査目的

生徒及び保護者が高校を選択する際の基準、高校への要望、高校における教育実践の成果と課題等を様々な観点から把握するため実施

2 調査時期

令和3年（2021年）11月12日（金）から令和3年（2021年）12月21日（火）まで

3 調査対象

公立中学校、公立高校の生徒及びその保護者

4 回答者数

36,860人

内訳：中学生11,813人 高校生7,740人

中学生の保護者10,643人 高校生の保護者6,664人

5 調査方法

対象者は、北海道電子自治体共同システム（電子申請システム）により回答

6 調査項目及び対象

	生徒		保護者	
	中学生	高校生	中学生	高校生
(1) 高校を選ぶ基準	○	○	○	○
(2) 希望する高校の学科	○		○	
(3) 志望校を決める際の通学条件	○		○	
(4) 高校卒業後の進路	○	○	○	○
(5) 希望する学習分野	○	○	○	○
(6) 希望する学習のしくみ	○	○	○	○
(7) 高校教育の取り組むべき課題			○	○
(8) 進学したい高校の課程	○	○	○	○
(9) 定時制や通信制に進学したい理由	○	○	○	○
(10) 在籍している高校に望むこと（普通科等）		○		○
(11) 在籍している高校に望むこと（職業科）		○		○
(12) 在籍している高校に望むこと（総合学科）		○		

7 その他

(1) 平成28年度に「高校教育に関する意向調査」（前回調査）を実施しており、比較することができるよう、設問を可能な限りそろえて実施。

(2) 複数選択が可能な設問について、前回調査は選択数に制限を設けていたが、本調査は選択数に制限を設けずに実施。

Ⅱ 集計結果

1 調査対象毎の集計結果

1 高校を選ぶ基準

	生徒				保護者			
	中学生	%	高校生	%	中学生	%	高校生	%
1	自分の学力	70.6%	自分の学力	56.3%	子どもの学力	76.3%	子どもの学力	66.2%
2	学科	56.3%	卒業後の進路	39.8%	卒業後の進路	75.1%	卒業後の進路	64.5%
3	卒業後の進路	52.1%	通学時間	38.9%	通学時間	65.3%	通学時間	45.1%

2 希望する高校の学科

	生徒				保護者			
	中学生	%	高校生	%	中学生	%	高校生	%
1	普通科	68.8%	—	—	普通科	76.9%	—	—
2	職業学科	22.0%	—	—	職業学科	30.6%	—	—
3	専門学科	13.9%	—	—	総合学科	29.0%	—	—

3 志望校を決める際の通学条件

	生徒				保護者			
	中学生	%	高校生	%	中学生	%	高校生	%
1	自宅の近く	58.3%	—	—	自宅の近く	65.4%	—	—
2	多少遠くても自宅から通学	47.5%	—	—	多少遠くても自宅から通学	50.8%	—	—
3	下宿をしてでも希望の高校	10.5%	—	—	下宿をしてでも希望の高校	15.9%	—	—

4 高校卒業後の進路

	生徒				保護者			
	中学生	%	高校生	%	中学生	%	高校生	%
1	大学・短大等	58.9%	大学・短大等	57.7%	大学・短大等	72.9%	大学・短大等	71.8%
2	専門学科	34.1%	専門学科	28.5%	専門学科	45.9%	専門学科	25.5%
3	就職	26.9%	就職	19.6%	就職	28.6%	就職	15.2%

5 希望する学習分野

	生徒				保護者			
	中学生	%	高校生	%	中学生	%	高校生	%
1	情報・通信	31.5%	情報・通信	23.1%	情報・通信	69.9%	情報・通信	68.6%
2	スポーツ・健康	30.4%	人文科学	22.5%	外国語等	66.3%	外国語等	65.9%
3	自然科学	29.2%	外国語等	21.1%	自然科学	42.6%	自然科学	39.1%

6 希望する学習のしくみ

	生徒				保護者			
	中学生	%	高校生	%	中学生	%	高校生	%
1	進路希望にあわせて学習	57.4%	進路希望にあわせて学習	53.8%	進路希望にあわせて学習	69.6%	進路希望にあわせて学習	63.3%
2	幅広く学習	54.0%	幅広く学習	47.1%	幅広く学習	66.6%	幅広く学習	61.8%
3	学習時間が選択可能	43.4%	ICTの活用	37.6%	ICTの活用	51.6%	ICTの活用	49.8%

7 高校教育の取り組むべき課題

	生徒				保護者			
	中学生	%	高校生	%	中学生	%	高校生	%
1	—	—	—	—	多様化の推進	66.3%	多様化の推進	62.1%
2	—	—	—	—	力量ある教員の採用	54.8%	教員の資質向上	50.2%
3	—	—	—	—	教員の資質向上	51.1%	力量ある教員の採用	48.2%

8 進学したい高校の課程

	生徒				保護者			
	中学生	%	高校生	%	中学生	%	高校生	%
1	全日制	87.1%	全日制	97.9%	全日制	96.5%	全日制	99.0%
2	未定	6.5%	定時制	1.8%	未定	1.6%	定時制	0.9%
3	わからない	3.9%	通信制	0.3%	通信制	0.9%	通信制	0.1%

9 定時制や通信制に進学したい理由

	生徒				保護者			
	中学生	%	高校生	%	中学生	%	高校生	%
1	生活スタイルにあった時間に学べる	55.7%	生活スタイルにあった時間に学べる	44.2%	生活スタイルにあった時間に学べる	72.4%	生活スタイルにあった時間に学べる	50.7%
2	働きながら学べる	42.7%	自分の学力にあっている	32.5%	興味・関心のあることについて学べる	47.6%	子どもの学力にあっている	40.6%
3	興味・関心のあることについて学べる	33.3%	興味・関心のあることについて学べる	25.8%	子どもの学力にあっている	34.3%	ゆっくり学べる	30.4%

10 在籍している高校に望むこと（普通科等）

	生徒				保護者			
	中学生	%	高校生	%	中学生	%	高校生	%
1	—		進学対応	48.7%	—		進学対応	57.1%
2	—		基礎的な学習	44.0%	—		基礎的な学習	49.9%
3	—		科目自由選択	29.5%	—		実践的な教育	46.1%

11 在籍している高校に望むこと（職業科）

	生徒				保護者			
	中学生	%	高校生	%	中学生	%	高校生	%
1	—		専門的な知識等	51.4%	—		専門的な知識等	65.7%
2	—		実践的な教育	43.7%	—		進学対応	58.0%
3	—		科目自由選択	25.9%	—		実践的な教育	43.1%

12 在籍している高校に望むこと（総合学科）

	生徒				保護者			
	中学生	%	高校生	%	中学生	%	高校生	%
1	—		基礎的な学習	45.5%	—		—	
2	—		実践的な教育	42.2%	—		—	
3	—		科目自由選択	31.6%	—		—	

2 調査対象者別、都市部・郡部別クロス集計結果及び地区別クロス集計結果の主なもの

(※都市部～人口50,000人以上の市、郡部～人口10,000人未満の市町村)

- ・「都市部の高校生」とは都市部の高校に在籍している高校生のこと（郡部から都市部の高校に通学している生徒含む。）
- ・「郡部の高校生」とは郡部の高校に在籍している高校生のこと（都市部から郡部の高校に通学している生徒を含む。）

主な特徴							
(1) 高校を選ぶ基準 ○ 郡部の高校生が高校を選んだ基準については、「通学時間や通学距離」の割合が最も高く、都市部の高校生は「自分の学力」の割合が最も高い。	高校生						
		全体	%	都市部	%	郡部	%
	1	自分の学力	56.3	自分の学力	64.5	通学時間	41.5
	2	卒業後の進路	39.8	卒業後の進路	42.7	自分の学力	39.3
3	通学時間	38.9	通学時間	36.4	卒業後の進路	31.6	
(2) 希望する高校の学科 ○ 都市部、郡部ともに「普通科」の割合が最も高い。	全回答者（中学生、中学生保護者）						
		全体	%	都市部	%	郡部	%
	1	普通科	72.5	普通科	73.1	普通科	71.9
	2	職業学科	26.0	職業学科	25.6	職業学科	25.5
3	総合学科	19.8	総合学科	19.7	総合学科	18.4	
(3) 志望校を決める際の通学条件 ○ 都市部、郡部ともに「自宅の近くにあって徒歩や自転車、バスなどの交通機関などで通学できる高校に進学したい」の割合が最も高い。	全回答者（中学生、中学生保護者）						
		全体	%	都市部	%	郡部	%
	1	自宅の近く	61.6	自宅の近く	64.6	自宅の近く	48.2
	2	遠くても自宅から	49.1	遠くても自宅から	50.6	遠くても自宅から	38.1
3	下宿してでも	13.1	下宿してでも	9.4	下宿してでも	31.9	
(4) 高校卒業後の進路 ○ 郡部の高校生は、「専門学校へ進学」の割合が最も高い（郡部の保護者も同様に「専門学校へ進学」の割合が最も高い）。	高校生						
		全体	%	都市部	%	郡部	%
	1	大学・短大等	57.7	大学・短大等	65.6	専門学校	37.5
	2	専門学校	28.5	専門学校	24.8	就職	34.9
3	就職	19.6	就職	14.6	大学・短大等	33.9	
(5) 希望する学習分野 ○ 「コンピュータやインターネット等の活用などの情報・通信に関すること」の割合が最も高く、次に「外国語や国際理解に関すること」の割合が高い。	全回答者（中学生、高校生、中学生保護者、高校生保護者）						
		全体	%	都市部	%	郡部	%
	1	情報・通信	47.5	情報・通信	48.3	情報・通信	45.7
	2	外国語等	43.7	外国語等	44.9	外国語等	38.3
3	自然科学	32.5	自然科学	33.8	自然科学	28.0	
(6) 希望する学習のしくみ ○ 「自分の進路希望にあわせて、その分野を選択して学習できる」の割合が最も高く、次に「将来の職業選択を視野に入れて共通科目から職業科目まで幅広く学習できる」の割合が高い。	全回答者（中学生、高校生、中学生保護者、高校生保護者）						
		全体	%	都市部	%	郡部	%
	1	進路希望に合わせて学習	61.2	進路希望に合わせて学習	61.6	進路希望に合わせて学習	58.7
	2	幅広く学習	57.6	幅広く学習	57.7	幅広く学習	56.2
3	遠隔の授業で学習	43.3	遠隔の授業で学習	43.8	遠隔の授業で学習	41.1	
(7) 高校教育の取り組むべき課題 ○ 「生徒の個性を生かし豊かな教育活動を実践する高校の個性化・多様化の推進」の割合が最も高く、次に「生徒の生きる力をはぐくむための教員の資質向上」の割合が高い。	全回答者（中学生、高校生、中学生保護者、高校生保護者）						
		全体	%	都市部	%	郡部	%
	1	多様化の推進	64.7	多様化の推進	65.0	多様化の推進	64.2
	2	教員の資質向上	53.0	教員の資質向上	53.6	教員の資質向上	54.2
3	力量ある教員の採用	50.0	力量ある教員の採用	50.8	力量ある教員の採用	47.9	
(8) 在籍している高校の望むこと（普通科等） ○ 都市部では、「大学受験のための知識・技能を身に付けることに重点を置く教育」の割合が最も高く、郡部では、「理解が不十分な教科・科目の内容を基礎からわかりやすく学べる教育」の割合が最も高い。	高校生						
		全体	%	都市部	%	郡部	%
	1	大学受験のための知識等	48.7	大学受験のための知識等	54.4	基礎的な学習	42.1
	2	基礎的な学習	44.0	基礎的な学習	44.3	就職等に役立つ	31.7
3	科目自由選択	29.5	科目自由選択	30.6	大学受験のための知識等	27.7	

3 設問間のクロス集計結果の主なもの

主な特徴

希望する高校の学科 × 希望する学習分野【対象：中学生、中学生の保護者】

- 普通科、職業学科、専門学科を希望する中学生は、「コンピュータやインターネット等の活用などの情報・通信に関すること」に興味や関心を持っている割合が最も高く、総合学科を希望する中学生は、「音楽や美術などの芸術に関すること」に興味や関心を持っている割合が最も高い。
- 普通科、職業学科、総合学科を希望する保護者は、「コンピュータやインターネット等の活用などの情報・通信に関すること」に興味や関心を持っている割合が最も高く、専門学科を希望する保護者は、「外国語や国際理解に関すること」の割合が最も高い。

【中学生の結果】

	②生命、地球、自然現象などの学 習や数学などの自然科学に関する こと	③外国語や国際理解に関する こと	⑤コンピュータやインターネット 等の活用などの情報・通信に 関すること	⑧音楽や美術などの芸術に 関すること
①普通科	31.8%	28.8%	32.1%	30.4%
②職業学科	27.7%	19.2%	35.4%	29.5%
③専門学科	39.7%	39.8%	40.9%	36.1%
④総合学科	31.0%	29.4%	40.1%	40.9%

【中学生保護者の結果】

	②生命、地球、自然現象などの学 習や数学などの自然科学に関する こと	③外国語や国際理解に関する こと	⑤コンピュータやインターネット 等の活用などの情報・通信に 関すること	⑧音楽や美術などの芸術に 関すること
①普通科	44.9%	70.0%	71.5%	21.0%
②職業学科	45.6%	63.5%	74.8%	22.3%
③専門学科	54.4%	78.9%	78.7%	29.5%
④総合学科	48.4%	69.0%	76.4%	26.9%

高校教育の取り組むべき課題 × 希望する学習のしくみ【対象：中学生保護者、高校生保護者】

※ 高校教育の改善充実に向けて取り組むべき課題として、「小規模校における教育環境の充実」と回答した人の「希望する学習のしくみ」の状況

- 「自分の進路希望にあわせて、その分野を選択して学習できる」の割合が最も高く、次に「将来の職業選択を視野に入れて共通科目から職業科目まで幅広く学習できる」の割合が高い。

	①午前・午後・夜間などから好 きな時間帯を選択して学習 できる	②コンピュータやインターネット を利用して、他の学校の先生 や離れたところから学習 できる	③将来の職業選択を視野に 入れて共通科目から職業科 目まで幅広く学習できる	④自分の進路希望にあわ せて、その分野を選択して 学習できる	⑤学年の区分がなく、自分 で3年間の時間割を設定し て学習できる	⑦特 に ない	⑦特 に ない	⑧わ か ら な い	⑨そ の 他
⑨小規模校における教育環境 の充実	33.8%	70.1%	76.6%	79.1%	28.3%	35.2%	1.2%	1.6%	1.6%

4 前回調査との比較

1 高校を選ぶ基準

	生徒						保護者					
	中学生			高校生			中学生			高校生		
	今回	前回	増減									
学科	56.3%	36.3%	20.0%	31.3%	28.4%	2.9%	60.7%	37.4%	23.3%	41.5%	34.2%	7.3%
学校行事や部活動	43.5%	33.4%	10.1%	30.7%	27.3%	3.4%	36.1%	16.8%	19.3%	29.5%	19.6%	9.9%
通学時間	45.1%	32.2%	12.9%	38.9%	37.6%	1.3%	65.3%	40.5%	24.8%	45.1%	40.7%	4.4%
学力	70.6%	68.4%	2.2%	56.3%	54.8%	1.5%	76.3%	64.5%	11.8%	66.2%	54.3%	11.9%
資格の取得	17.8%	9.1%	8.7%	11.8%	13.4%	-1.6%	20.0%	9.8%	10.2%	9.7%	15.5%	-5.8%

2 希望する高校の学科

	生徒						保護者					
	中学生			高校生			中学生			高校生		
	今回	前回	増減	今回	前回	増減	今回	前回	増減	今回	前回	増減
普通科	68.8%	58.9%	9.9%				76.7%	55.2%	21.5%			
職業学科	22.0%	15.9%	6.1%				30.6%	14.0%	16.6%			
専門学科	13.9%	7.0%	6.9%				24.3%	4.1%	20.2%			
総合学科	11.5%	7.0%	4.5%				29.0%	18.5%	10.5%			

3 志望校を決める際の通学条件

	生徒						保護者					
	中学生			高校生			中学生			高校生		
	今回	前回	増減	今回	前回	増減	今回	前回	増減	今回	前回	増減
自宅の近く	58.3%	45.3%	13.0%				65.4%	46.8%	18.6%			
多少遠くても自宅から通学	47.5%	38.1%	9.4%				50.8%	37.1%	13.7%			
下宿をしてでも希望の高校	10.5%	11.3%	-0.8%				15.9%	13.4%	2.5%			

4 高校卒業後の進路

	生徒						保護者					
	中学生			高校生			中学生			高校生		
	今回	前回	増減									
大学・短大等	58.9%	46.6%	12.3%	57.7%	50.0%	7.7%	72.9%	51.7%	21.2%	71.9%	52.0%	19.9%
専門学校	34.1%	19.3%	14.8%	28.5%	18.2%	10.3%	45.9%	14.4%	31.5%	25.5%	16.3%	9.2%
就職	26.9%	14.3%	12.6%	19.6%	21.3%	-1.7%	28.6%	12.7%	15.9%	15.2%	20.1%	-4.9%

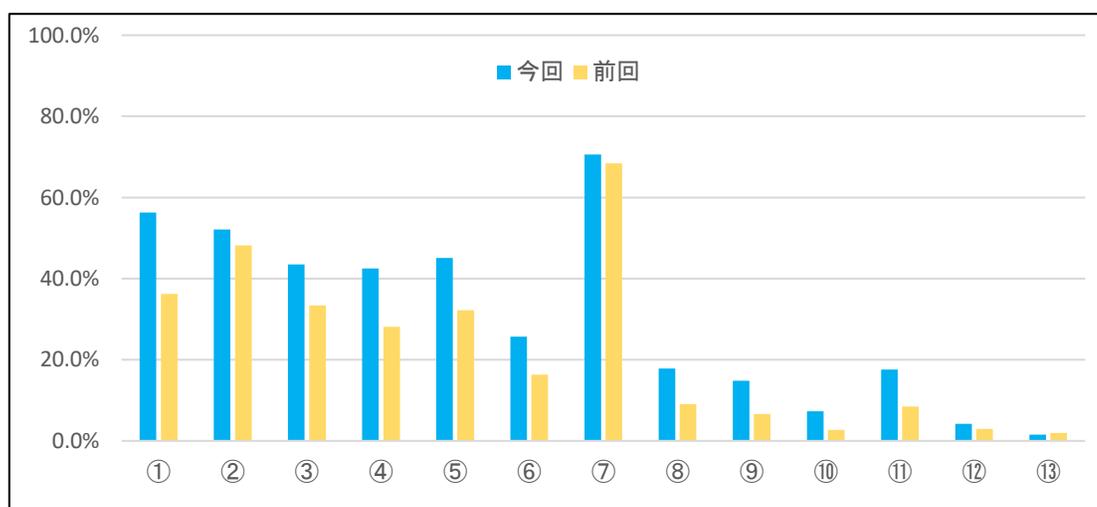
5 希望する学習分野

	生徒						保護者					
	中学生			高校生			中学生			高校生		
	今回	前回	増減									
外国語等	25.5%	26.9%	-1.4%	21.1%	28.9%	-7.8%	66.3%	62.8%	3.5%	65.9%	65.1%	0.8%
情報・通信	31.5%	27.8%	3.7%	23.1%	26.9%	-3.8%	69.9%	52.5%	17.4%	68.6%	49.6%	19.0%
福祉	11.2%	10.9%	0.3%	10.6%	12.5%	-1.9%	21.4%	14.0%	7.4%	18.7%	18.9%	-0.2%
看護・医療	22.2%	20.0%	2.2%	21.0%	20.6%	0.4%	27.0%	22.5%	4.5%	21.3%	14.2%	7.1%

中学生【集計結果】

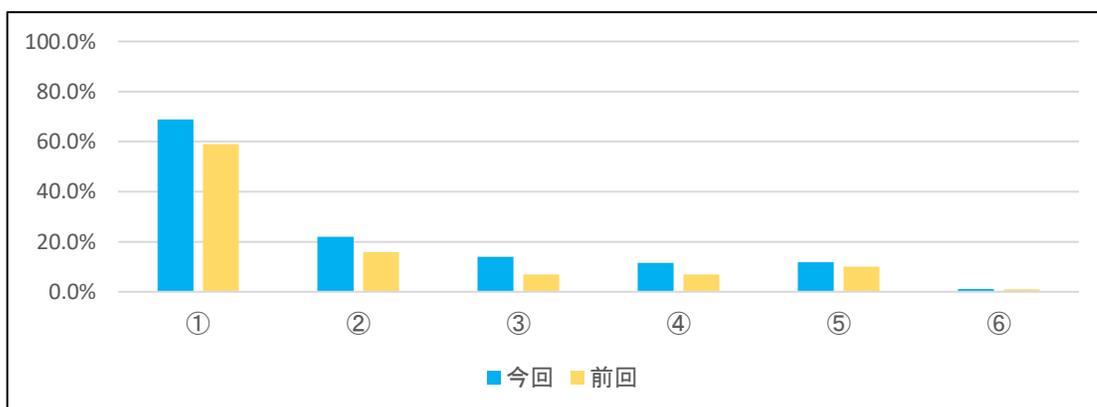
問1 高校に進学するとしたら、あなたはどのようなことを考えて高校を選ぶか。
※複数選択可【前は3つ選択】

	今回	前回
① 学科（普通科、商業科、工業科など）	56.3%	36.3%
② 高校卒業後の進路	52.1%	48.2%
③ 学校行事や部活動	43.5%	33.4%
④ 校風や学校のイメージ	42.5%	28.1%
⑤ 通学時間や通学距離	45.1%	32.2%
⑥ 学費などの経済的負担	25.7%	16.4%
⑦ 自分の学力	70.6%	68.4%
⑧ 資格の取得	17.8%	9.1%
⑨ 保護者など近親者のすすめ	14.8%	6.6%
⑩ 学校や学習塾の先生のすすめ	7.3%	2.7%
⑪ 仲のよい友人と同じ学校	17.6%	8.5%
⑫ わからない	4.2%	2.9%
⑬ その他	1.5%	1.9%



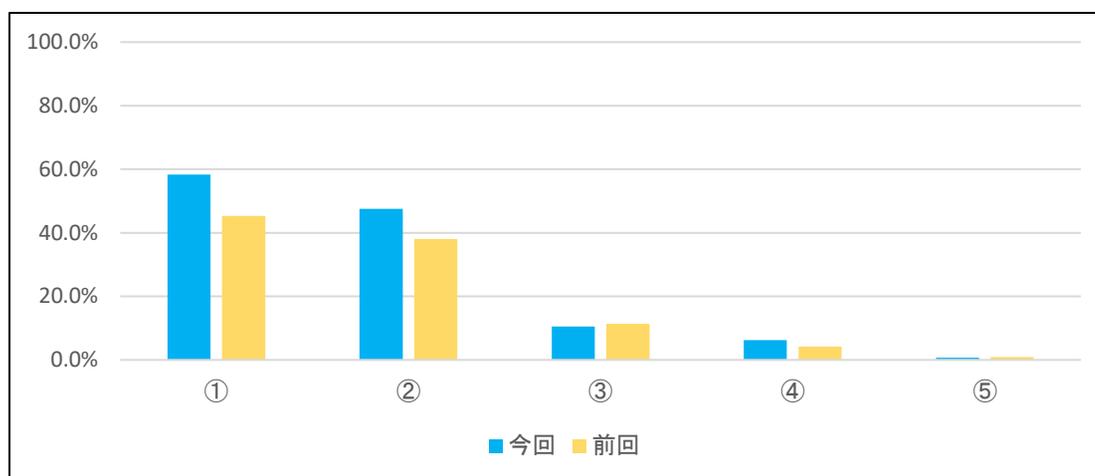
問2 高校に進学するとしたら、進みたい学科はどのような学科か。※複数選択可【前は1つ選択】

	今回	前回
① 普通科	68.8%	58.9%
② 職業学科（農業科、工業科、商業科、水産科、家庭科、看護科、福祉科などの学科）	22.0%	15.9%
③ 専門学科（理数科、外国語科、体育科、工芸科、数理データサイエンス科などの学科）	13.9%	7.0%
④ 総合学科（共通教科から商業や家庭、福祉など専門教科にわたって幅広く開設された科目の中から興味・関心や進路希望等に応じて学ぶことができる学科）	11.5%	7.0%
⑤ わからない	11.8%	10.1%
⑥ その他	1.1%	1.0%



問3 高校に進学するとしたら、志望校を決める際に通学条件などについて、どのように考えるか。
※複数選択可【前は1つ選択】

	今回	前回
① 自宅の近くにあつて徒歩や自転車、バスなどの交通機関などで通学できる高校に進学したい	58.3%	45.3%
② 多少遠くても、自宅から通学ができる希望の高校に進学したい	47.5%	38.1%
③ 下宿などをさせてでも、希望の高校に進学したい	10.5%	11.3%
④ わからない	6.2%	4.2%
⑤ その他	0.7%	0.9%



問4 学校の教室でコンピュータを利用して、離れたところにいる先生からの授業を受けることができる遠隔授業を知っているか。

	今回	前回
① 知っている	77.0%	—
② 知らない	23.0%	—

問5 学校の教室でコンピュータを利用して、離れたところにいる先生からの授業を受けることができる遠隔授業を受けてみたいか。

	今回	前回
① とてもそう思う	17.2%	—
② まあそう思う	33.6%	—
③ どちらともいえない	27.0%	—
④ あまりそう思わない	15.9%	—
⑤ 全くそう思わない	6.3%	—

問6 中学校の授業等で、地域の魅力や課題について、学習する機会があるか。

	今回	前回
① 多くある	10.3%	—
② 時々ある	58.0%	—
③ どちらともいえない	17.0%	—
④ あまりない	9.9%	—
⑤ ほとんどない	4.8%	—

問7 中学校の授業等で、学校の先生以外の地域の大人との交流や議論をする機会があるか。

	今回	前回
① 多くある	2.7%	—
② 時々ある	24.9%	—
③ どちらともいえない	18.7%	—
④ あまりない	27.1%	—
⑤ ほとんどない	26.6%	—

問8 地域の大人と交流する学習を経験し、勉強がおもしろいと感じるようになった。

	今回	前回
① とてもそう思う	4.5%	—
② まあそう思う	23.1%	—
③ どちらともいえない	36.0%	—
④ あまりそう思わない	21.8%	—
⑤ 全くそう思わない	14.6%	—

問9 将来、中学時代を過ごした地域の役に立ちたいと思うか。

	今回	前回
① とてもそう思う	14.9%	—
② まあそう思う	41.1%	—
③ どちらともいえない	27.2%	—
④ あまりそう思わない	11.7%	—
⑤ 全くそう思わない	5.1%	—

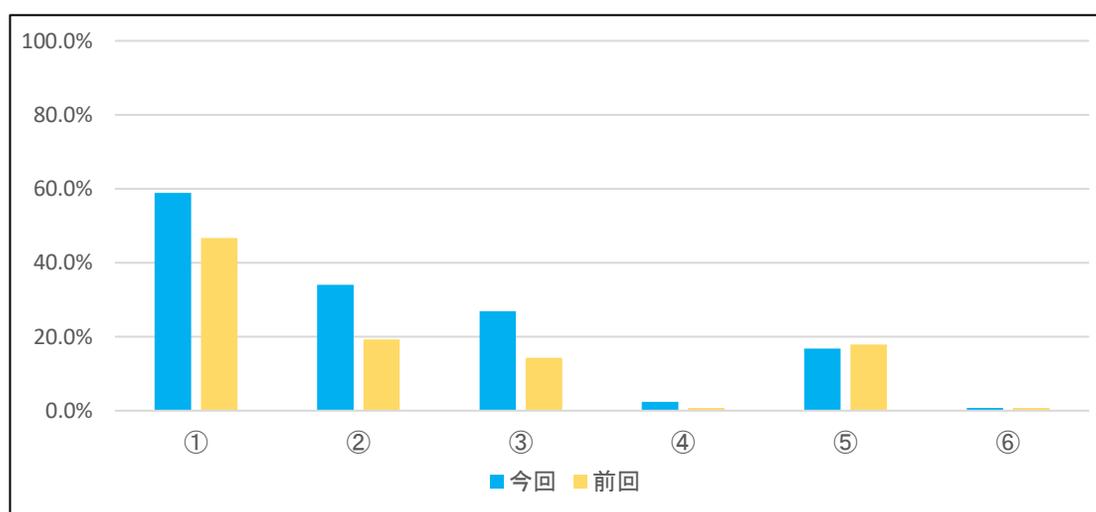
問10 中学時代を過ごした地域との関わりについて、どのように考えているか。

	今回	前回
① この地域で暮らし続けたい	14.2%	—
② 進学などでこの地域を出たとしても将来的にこの地域で暮らしたい	18.3%	—
③ 別の地域で暮らしたいが、将来、この地域に何らかの形で関わりたい	22.1%	—
④ この地域を出て別の地域で暮らしたい	20.3%	—
⑤ わからない	25.2%	—

問11 高校に進学した場合、高校卒業後の進路をどのように考えるか。

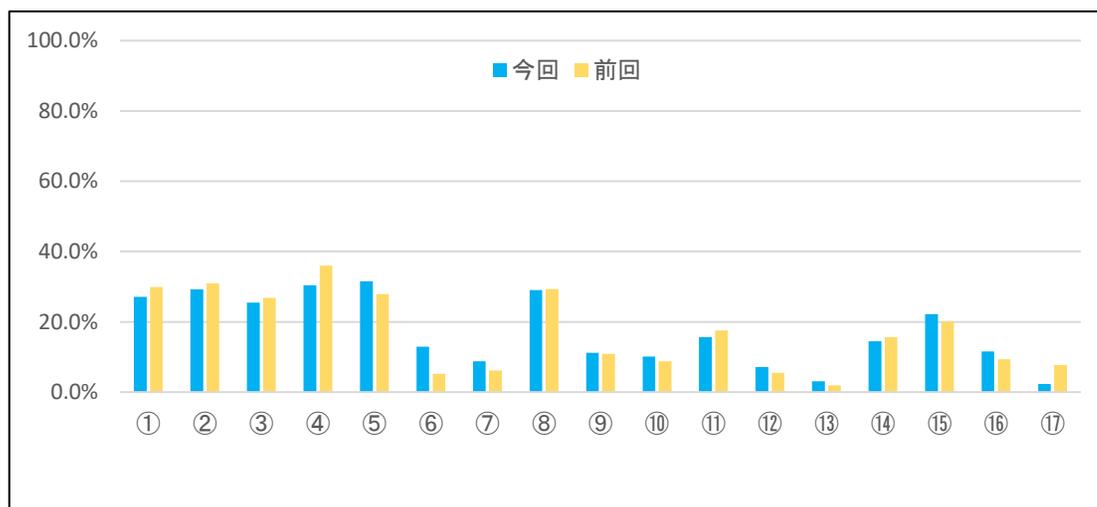
※複数選択可【前は1つ選択】

	今回	前回
① 大学・短大等へ進学	58.9%	46.6%
② 専門学校へ進学	34.1%	19.3%
③ 就職	26.9%	14.3%
④ 自営（家業に従事など）	2.4%	0.8%
⑤ わからない	16.8%	17.9%
⑥ その他	0.8%	0.8%



問12 現在、どのような学習に興味や関心をもっているか。※複数選択可【前は3つ選択】

	今回	前回
① 文学や歴史、政治経済などの人文科学や社会科学に関する事	27.1%	29.9%
② 生命、地球、自然現象などの学習や数学などの自然科学に関する事	29.2%	31.0%
③ 外国語や国際理解に関する事	25.5%	26.9%
④ スポーツや健康に関する事	30.4%	36.0%
⑤ コンピュータやインターネット等の活用などの情報・通信に関する事	31.5%	27.8%
⑥ 環境保全やリサイクルなどの環境に関する事	12.9%	5.2%
⑦ 観光や郷土研究などの地域学習に関する事	8.7%	6.2%
⑧ 音楽や美術などの芸術に関する事	29.0%	29.4%
⑨ 介護などの福祉に関する事	11.2%	10.9%
⑩ 商品の流通・販売やコンピュータによる事務処理などの商業に関する事	10.2%	8.8%
⑪ 電気、建築、機械などの工業に関する事	15.6%	17.5%
⑫ 作物栽培や食品加工などの農業に関する事	7.1%	5.5%
⑬ 船舶操縦や水産加工などの水産に関する事	3.0%	1.9%
⑭ 服飾や食物などの家庭に関する事	14.4%	15.6%
⑮ 看護、医療などの衛生看護に関する事	22.2%	20.0%
⑯ わからない	11.6%	9.3%
⑰ その他	2.3%	7.7%



問13 これからの普通科の高校にどのような教育を望むか。※複数選択可

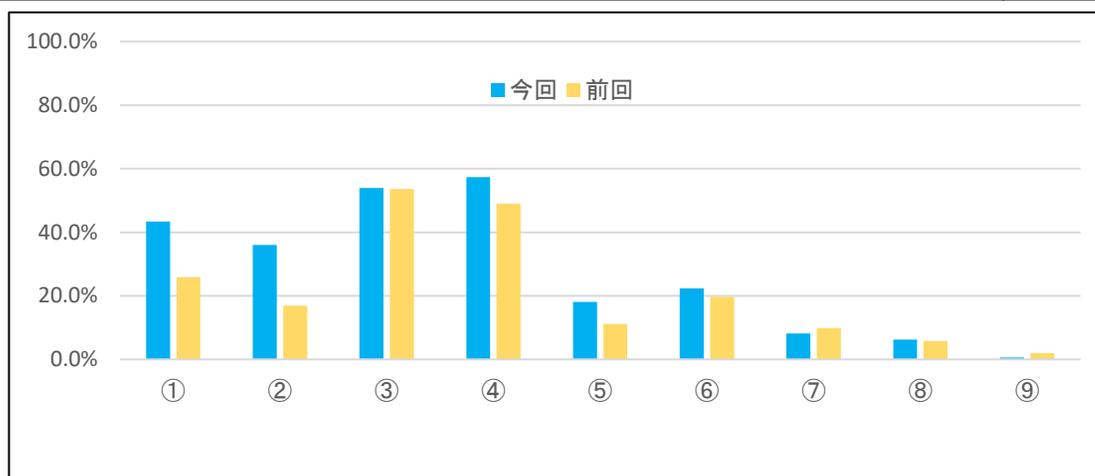
	今回	前回
① 大学受験のための知識・技能を身に付けることに重点を置く教育	47.0%	—
② 理解が不十分な教科・科目の内容を基礎からわかりやすく学べる教育	50.5%	—
③ 学んだことがそのまま就職や卒業後の生活に役立つような実践的な教育	46.2%	—
④ 共通教科の中から、特に興味・関心のある科目を自由に選んで学べる教育	38.5%	—
⑤ わからない	13.8%	—
⑥ その他	0.4%	—

問14 今後、北海道の普通科の高校にはどのような学びがあればよいと思うか。※複数選択可

	今回	前回
① 持続可能な開発目標の実現（SDGsの実現）に関する事	37.3%	—
② 物とインターネットがつながること（IoT）や人工知能（AI）に関する事	40.9%	—
③ 国際社会や日本社会の課題等について	33.4%	—
④ 地域の課題や魅力を発見するなど地域社会の持続的な発展に関する事	22.9%	—
⑤ わからない	25.8%	—
⑥ その他	1.0%	—

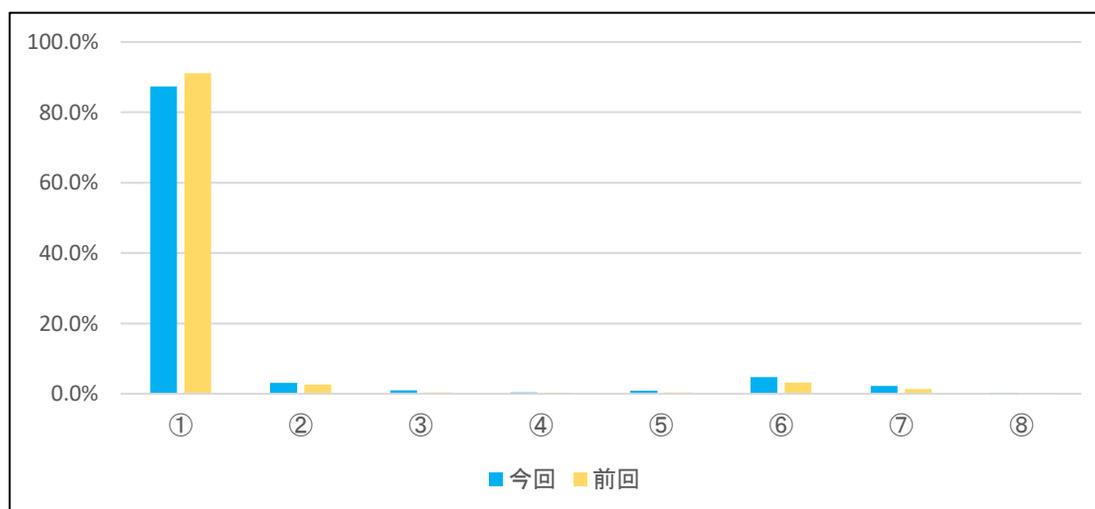
問15 今後、北海道には、どのような高校があればよいと思うか。※複数選択可【前は2つ選択】

	今回	前回
① 午前・午後・夜間などから好きな時間帯を選択して学習できる	43.4%	25.9%
② コンピュータやインターネットなどを利用して、他の学校の先生や離れたところにいる先生の授業を受けながら学習できる	36.0%	16.9%
③ 将来の職業選択を視野に入れて共通科目から職業科目まで幅広く学習できる	54.0%	53.6%
④ 自分の進路希望にあわせて、その分野を選択して学習できる	57.4%	49.0%
⑤ 学年の区分がなく、自分で3年間の時間割を設定して学習できる	18.1%	11.1%
⑥ 高校と中学校が一緒に設置されていて、中学校から6年間一貫して学習できる	22.4%	19.7%
⑦ 特にない	8.1%	9.9%
⑧ わからない	6.2%	5.8%
⑨ その他	0.6%	1.9%



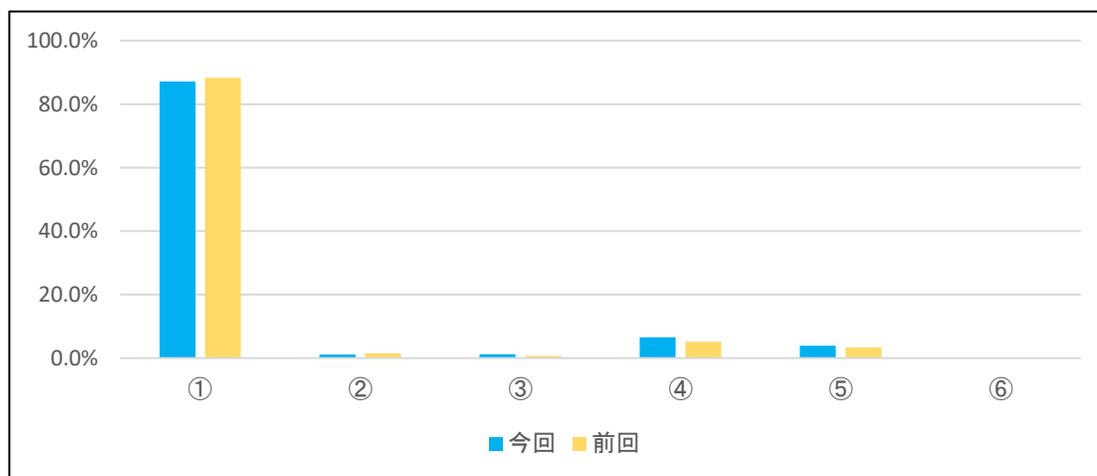
問16 現在、中学校卒業後の進路についてどのように考えているか。

	今回	前回
① 高校へ進学 → 問17へ	87.4%	91.2%
② 高等専門学校（高専）へ進学	3.1%	2.6%
③ 特別支援学校高等部へ進学	1.0%	0.4%
④ 専修学校等へ進学	0.4%	0.3%
⑤ 就職	0.9%	0.4%
⑥ まだ決めていない	4.8%	3.2%
⑦ わからない	2.2%	1.4%
⑧ その他	0.2%	0.1%



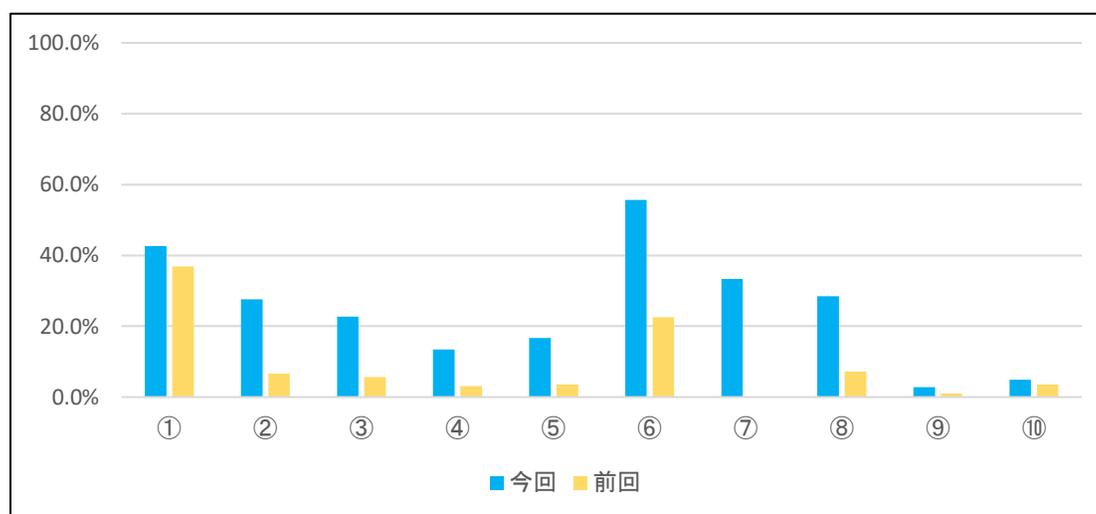
問17 高校のどの課程に進学したいと考えていますか。
(問16で①選択者が回答)

	今回	前回
① 全日制課程	87.1%	88.3%
② 定時制課程 → 問18へ	1.2%	1.6%
③ 通信制課程（自宅で取り組んだ課題レポートの提出と月2～3回程度の面接授業により学習を行う学校） → 問18へ	1.2%	0.7%
④ まだ決めていない	6.5%	5.2%
⑤ わからない	3.9%	3.3%
⑥ その他	0.0%	0.1%



問18 定時制課程や通信制課程を希望する理由を選択してください。
(問17で②、③選択者が回答) ※複数選択可【前は1つ選択】

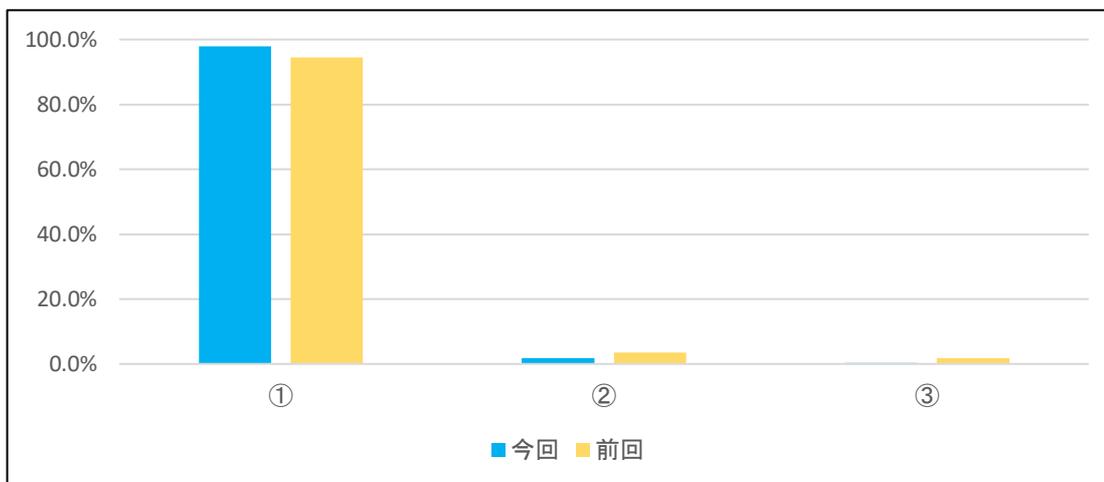
	今回	前回
① 働きながら学びたいから	42.7%	36.9%
② 自宅での学習を中心にしたいから	27.6%	6.7%
③ 3年以上かけてゆっくりと学びたいから	22.8%	5.6%
④ 全日制に比べて授業料などが安いから	13.4%	3.1%
⑤ 自宅から通いやすいから	16.7%	3.6%
⑥ 自分の生活スタイルにあった時間に学びたいから	55.7%	22.6%
⑦ 自分の興味・関心のあることについて学びたいから	33.3%	—
⑧ 自分の学力にあってから	28.5%	7.2%
⑨ わからない	2.8%	1.0%
⑩ その他	4.9%	3.6%



高校生【集計結果】

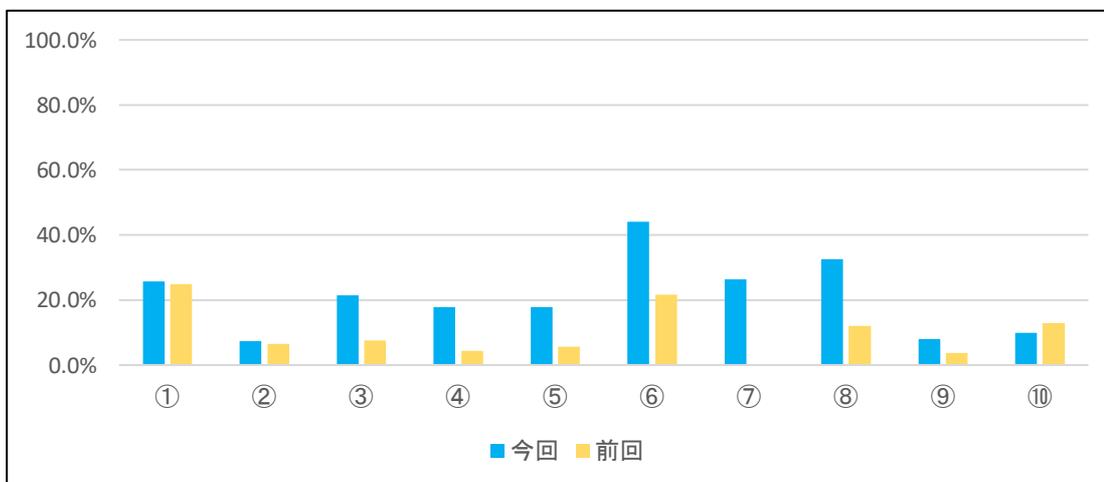
問1 高校に進学する際、どの課程への進学を希望していたか。

	今回	前回
① 全日制課程	97.9%	94.5%
② 定時制課程	1.8%	3.5%
③ 通信制課程	0.3%	1.8%



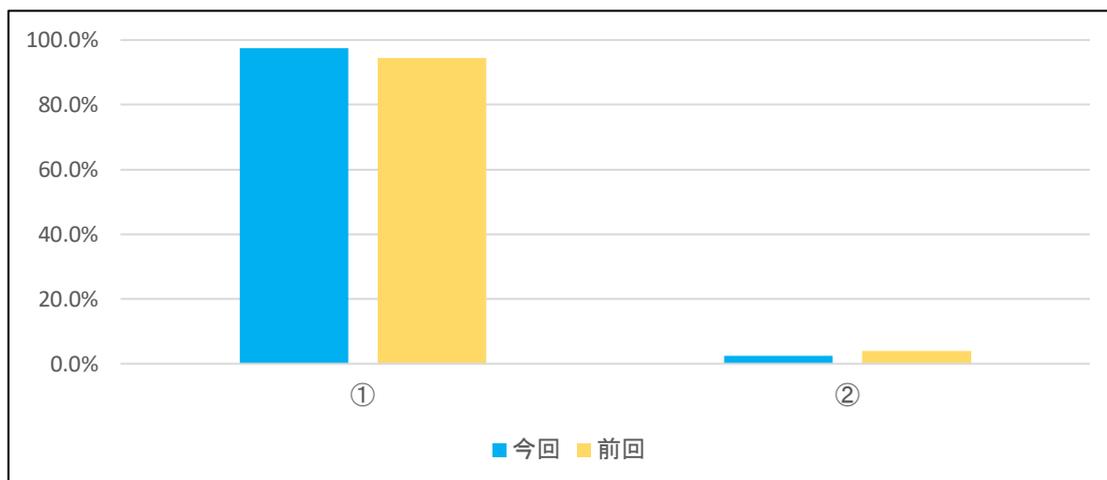
問2 定時制課程や通信制課程を希望した理由について当てはまるものを選択してください。
(問1で②、③を選択者が回答) ※複数選択可【前は1つ選択】

	今回	前回
① 働きながら学びたいから	25.8%	24.8%
② 自宅での学習を中心にしたいから	7.4%	6.5%
③ 3年以上かけてゆっくりと学びたいから	21.5%	7.6%
④ 全日制に比べて授業料などが安いから	17.8%	4.4%
⑤ 自宅から通いやすいから	17.8%	5.7%
⑥ 自分の生活スタイルにあった時間に学びたいから	44.2%	21.6%
⑦ 自分の興味・関心のあることについて学びたいから	26.4%	—
⑧ 自分の学力にあってるから	32.5%	12.0%
⑨ わからない	8.0%	3.7%
⑩ その他	9.8%	12.9%



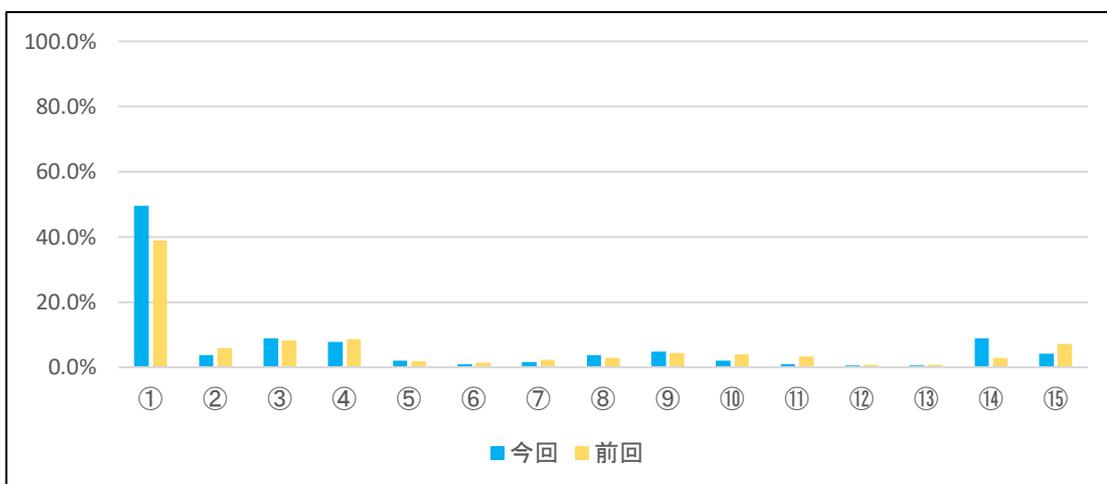
問3 現在通っている学校の学科についてどのような希望を持っていたか。

	今回	前回
① 現在の学科を第1希望としていた	97.5%	94.5%
② 現在の学科以外の学科を第1希望としていた (第1希望としていた学科を下記①~⑮から選んでください)	2.5%	4.0%



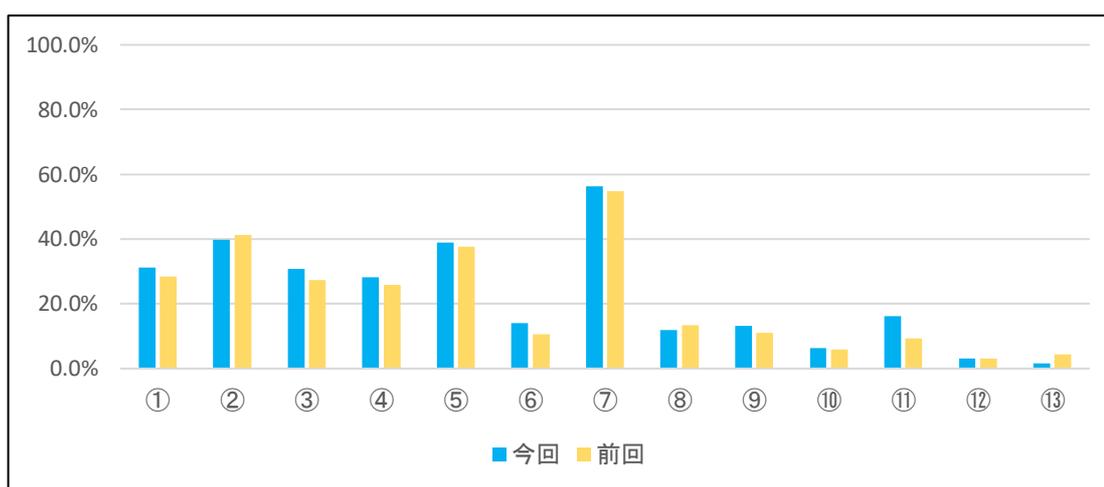
第1希望としていた学科

	今回	前回
① 普通科	49.5%	39.0%
② 農業科	3.6%	5.8%
③ 工業科	8.9%	8.3%
④ 商業科	7.8%	8.7%
⑤ 水産科	2.1%	1.8%
⑥ 家庭科	1.0%	1.4%
⑦ 看護科	1.6%	2.2%
⑧ 福祉科	3.6%	2.9%
⑨ 理数科	4.7%	4.3%
⑩ 外国語科	2.1%	4.0%
⑪ 体育科	1.0%	3.2%
⑫ 工芸科	0.5%	0.7%
⑬ コズモサイエンス科	0.5%	0.7%
⑭ 総合学科	8.9%	2.9%
⑮ その他	4.2%	7.2%



問4 どのようなことを重視して高校を選んだか。※複数選択可【前回は3つ選択】

	今回	前回
① 学科（普通科、商業科、工業科など）	31.3%	28.4%
② 高校卒業後の進路	39.8%	41.3%
③ 学校行事や部活動	30.7%	27.3%
④ 校風や学校のイメージ	28.2%	25.8%
⑤ 通学時間や通学距離	38.9%	37.6%
⑥ 学費などの経済的負担	14.0%	10.5%
⑦ 自分の学力	56.3%	54.8%
⑧ 資格の取得	11.8%	13.4%
⑨ 保護者など近親者のすすめ	13.3%	11.1%
⑩ 学校や学習塾の先生のすすめ	6.4%	5.8%
⑪ 仲のよい友人と同じ学校	16.1%	9.3%
⑫ わからない	3.0%	3.2%
⑬ その他	1.6%	4.4%



問5 学校の教室でコンピュータを利用して、離れたところにいる先生からの授業を受けることができる遠隔授業を受けてみたいか。

	今回	前回
① とてもそう思う	23.5%	—
② まあそう思う	29.8%	—
③ どちらともいえない	23.7%	—
④ あまりそう思わない	15.1%	—
⑤ 全くそう思わない	7.9%	—

問6 高校の授業等で、地域の魅力や課題について、学習する機会があるか。

	今回	前回
① 多くある	16.1%	—
② 時々ある	36.2%	—
③ どちらともいえない	20.6%	—
④ あまりない	14.8%	—
⑤ ほとんどない	12.4%	—

問7 高校の授業等で、学校の先生以外の地域の大人との交流や議論をする機会があるか。

	今回	前回
① 多くある	8.0%	—
② 時々ある	31.1%	—
③ どちらともいえない	19.8%	—
④ あまりない	20.7%	—
⑤ ほとんどない	20.3%	—

問8 地域の大人と交流する学習を経験し、勉強がおもしろいと感じるようになった。

	今回	前回
① とてもそう思う	7.0%	—
② まあそう思う	23.5%	—
③ どちらともいえない	36.0%	—
④ あまりそう思わない	18.2%	—
⑤ 全くそう思わない	15.3%	—

問9 将来、高校時代を過ごした地域の役に立ちたいと思うか。

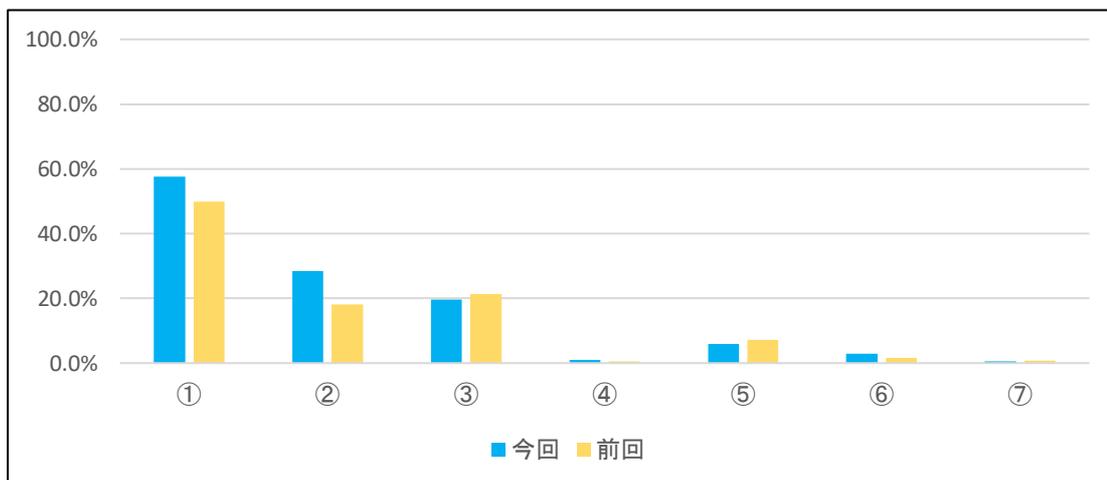
	今回	前回
① とてもそう思う	14.3%	—
② まあそう思う	37.2%	—
③ どちらともいえない	27.2%	—
④ あまりそう思わない	13.8%	—
⑤ 全くそう思わない	7.5%	—

問10 高校時代を過ごした地域との関わりについて、どのように考えているか。

	今回	前回
① この地域で暮らし続けたい	12.5%	—
② 進学などでこの地域を出たとしても、将来的にこの地域で暮らしたい	13.4%	—
③ 別の地域で暮らしたいが、将来、この地域に何らかの形で関わりたい	21.8%	—
④ この地域を出て別の地域で暮らしたい	26.2%	—
⑤ わからない	25.9%	—

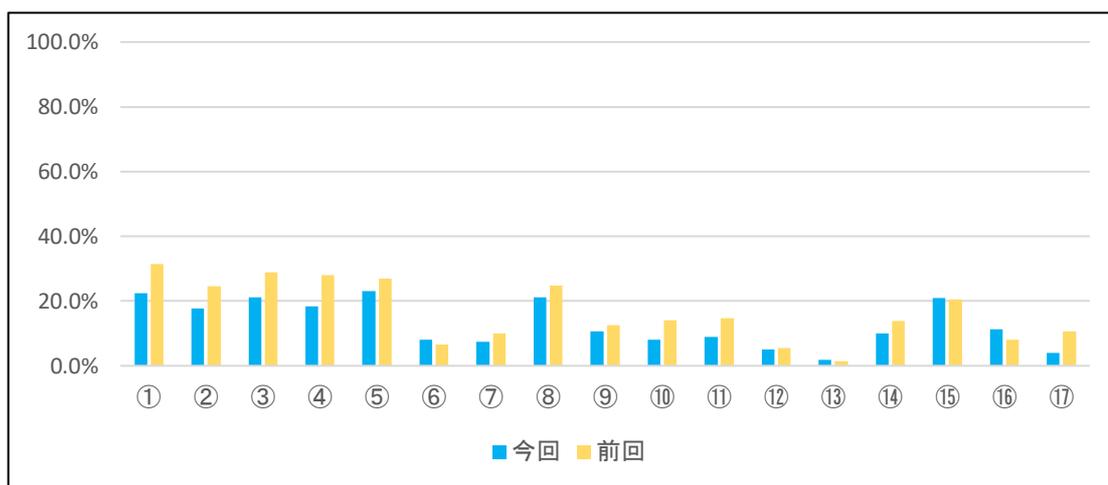
問11 高校卒業後の進路をどのように考えているか。※複数選択可【前回は1つ選択】

	今回	前回
① 大学・短大等へ進学	57.7%	50.0%
② 専門学校へ進学	28.5%	18.2%
③ 就職	19.6%	21.3%
④ 自営（家業に従事など）	1.0%	0.5%
⑤ まだ決めていない	5.9%	7.3%
⑥ わからない	3.0%	1.7%
⑦ その他	0.4%	0.8%



問12 現在、どのような学習に興味や関心をもっているか。※複数選択可【前回は3つ選択】

	今回	前回
① 文学や歴史、政治経済などの人文科学や社会科学に関すること	22.5%	31.4%
② 生命、地球、自然現象などの学習や数学などの自然科学に関すること	17.8%	24.5%
③ 外国語や国際理解に関すること	21.1%	28.9%
④ スポーツや健康に関すること	18.3%	28.1%
⑤ コンピュータやインターネット等の活用などの情報・通信に関すること	23.1%	26.9%
⑥ 環境保全やリサイクルなどの環境に関すること	8.0%	6.5%
⑦ 観光や郷土研究などの地域学習に関すること	7.4%	10.0%
⑧ 音楽や美術などの芸術に関すること	21.0%	24.8%
⑨ 介護などの福祉に関すること	10.6%	12.5%
⑩ 商品の流通・販売やコンピュータによる事務処理などの商業に関すること	8.0%	14.1%
⑪ 電気、建築、機械などの工業に関すること	8.9%	14.7%
⑫ 作物栽培や食品加工などの農業に関すること	5.1%	5.5%
⑬ 船舶操縦や水産加工などの水産に関すること	1.8%	1.3%
⑭ 服飾や食物などの家庭に関すること	10.1%	13.9%
⑮ 看護、医療などの衛生看護に関すること	21.0%	20.6%
⑯ わからない	11.3%	8.0%
⑰ その他	4.0%	10.7%

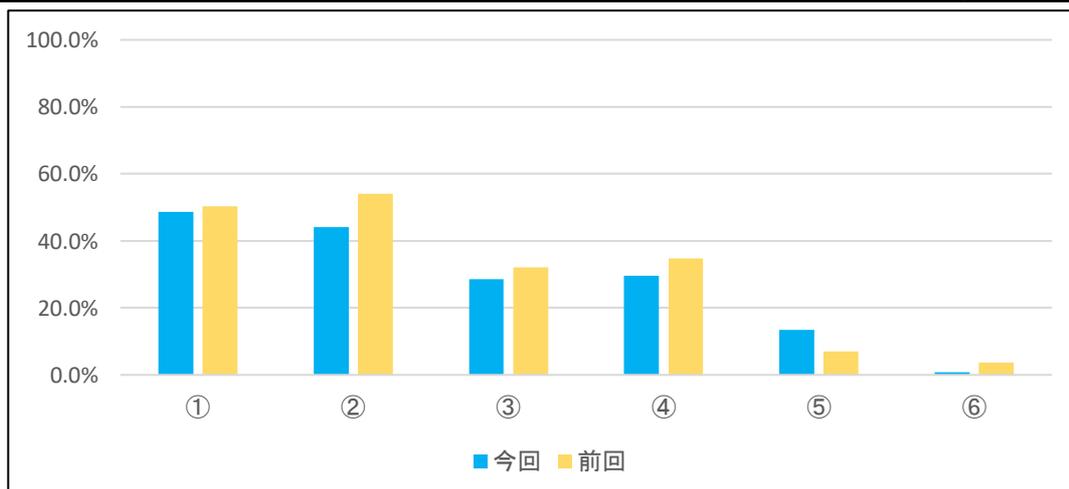


問13 今在籍している学科を設置している高校には、どのような教育を望むか。

(普通科、理数科、外国語科、体育科、工芸科在籍者が回答)

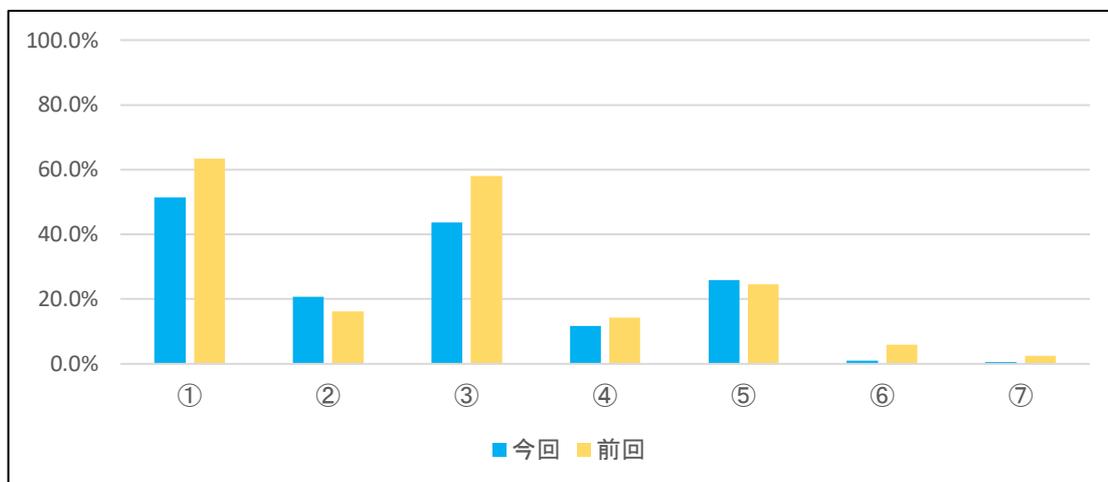
※複数選択可【前回は2つ選択】

	今回	前回
① 大学受験のための知識・技能を身に付けることに重点を置く教育	48.7%	50.4%
② 理解が不十分な教科・科目の内容を基礎からわかりやすく学べる教育	44.0%	54.1%
③ 学んだことがそのまま就職や卒業後の生活に役立つような実践的な教育	28.5%	32.1%
④ 共通教科の中から、特に興味・関心のある科目を自由に選んで学べる教育	29.5%	34.9%
⑤ わからない	13.4%	7.1%
⑥ その他	0.9%	3.7%



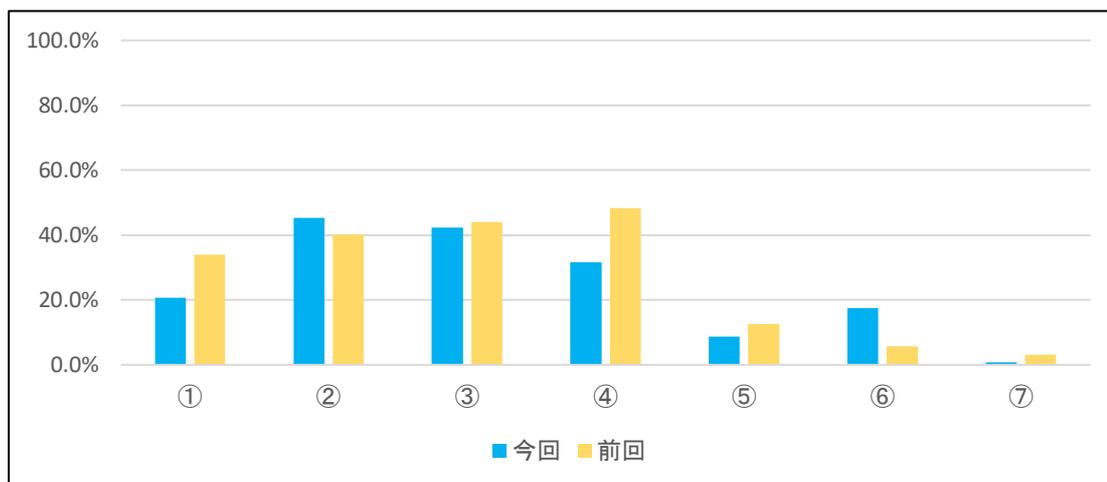
問14 今在籍している学科を設置している高校にはどのような教育を望みますか。
 (農業科、工業科、商業科、水産科、家庭科、看護科、福祉科在籍者が回答)
 ※複数選択可【前回は2つ選択】

	今回	前回
① 特定の分野における専門的な知識や技術、資格を身に付けることのできる教育	51.4%	63.5%
② 高校で学んだ知識や技術を更に深めることができる大学などへの進学に対応した教育	20.6%	16.2%
③ 学んだことがそのまま就職や卒業後の生活に役立つような実践的な教育	43.7%	58.0%
④ 企業や大学との連携の中で、産業に密着した実習などの充実を図る教育	11.7%	14.3%
⑤ 多くの科目の中から特に興味・関心のある科目を自由に選んで学べる教育	25.9%	24.5%
⑥ わからない	0.9%	6.0%
⑦ その他	0.6%	2.5%



問15 今、在籍している学科を設置している高校には、どのような教育を望みますか。
 (総合学科に在籍者が回答) ※複数選択可【前回は2つ選択】

	今回	前回
① 特に高い知識や技能を身に付けることができ、大学進学を目指す教育	20.7%	34.0%
② 理解が不十分な教科・科目の内容を基礎からわかりやすく学べる教育	45.3%	40.1%
③ 学んだことがそのまま就職や卒業後の生活に役立つような技術や資格の取得など実践的な教育	42.2%	44.1%
④ 共通教科や専門教科の中から、特に興味・関心のある科目を自由に選んで学べる教育	31.6%	48.3%
⑤ 企業や大学との連携の中で、産業に密着した実習などの充実を図る教育	8.6%	12.5%
⑥ わからない	17.4%	5.7%
⑦ その他	0.8%	3.1%

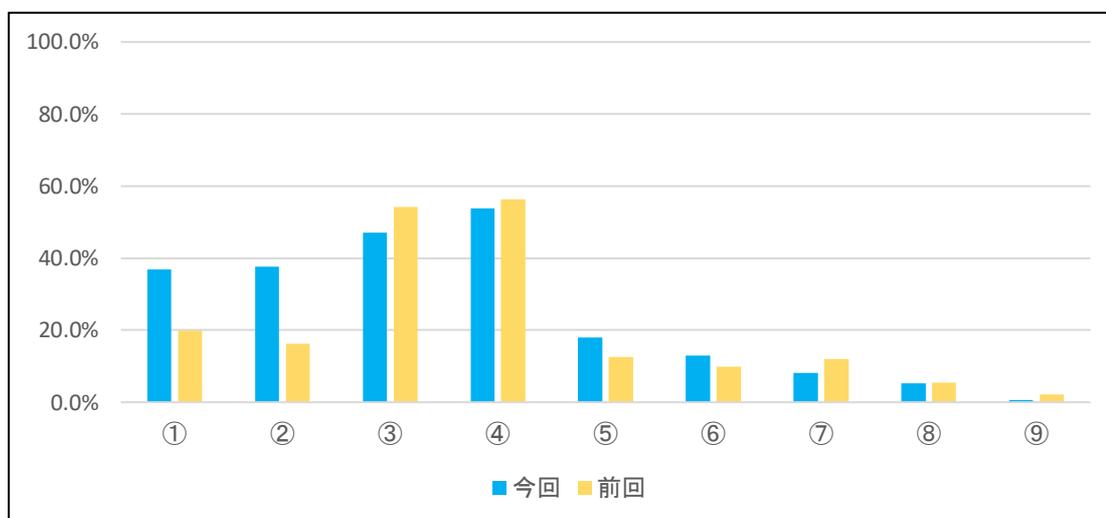


問16 今後、北海道の普通科の高校にはどのような学びがあればよいと思うか。

	今回	前回
① 持続可能な開発目標（SDGs）の実現に関すること	32.5%	—
② 物とインターネットがつながること(IOT)や人工知能(AI)に関すること	39.5%	—
③ 国際社会や日本社会の課題等について	30.3%	—
④ 地域の課題や魅力を発見するなど地域社会の持続的な発展に関すること	22.9%	—
⑤ わからない	24.3%	—
⑥ その他	1.3%	—

問17 今後北海道にはどのような高校があればよいと思うか。※複数選択可【前回は2つ選択】

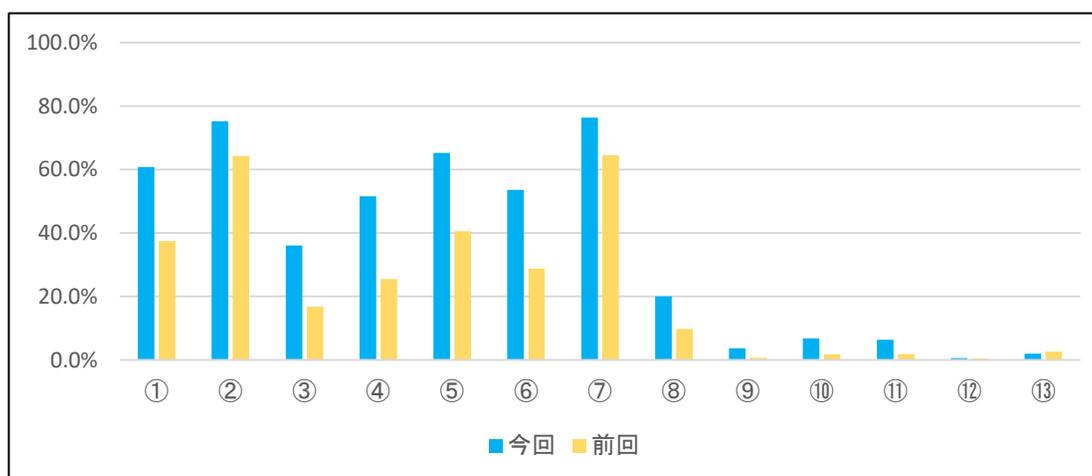
	今回	前回
① 午前・午後・夜間などから好きな時間帯を選択して学習できる	36.8%	19.9%
② コンピュータやインターネットなどを利用して、他の学校の先生や離れたところにいる先生の授業を受けながら学習できる	37.6%	16.3%
③ 将来の職業選択を視野に入れて普通科目から職業科目まで幅広く学習できる	47.1%	54.2%
④ 自分の進路希望にあわせて、その分野を選択して学習できる	53.8%	56.4%
⑤ 学年の区分がなく、自分で3年間の時間割を設定して学習できる	17.9%	12.5%
⑥ 高校と中学校が一緒に設置されていて、中学校から6年間一貫して学習できる	12.9%	9.8%
⑦ 特にない	8.2%	12.0%
⑧ わからない	5.2%	5.5%
⑨ その他	0.6%	2.1%



中学生の保護者【集計結果】

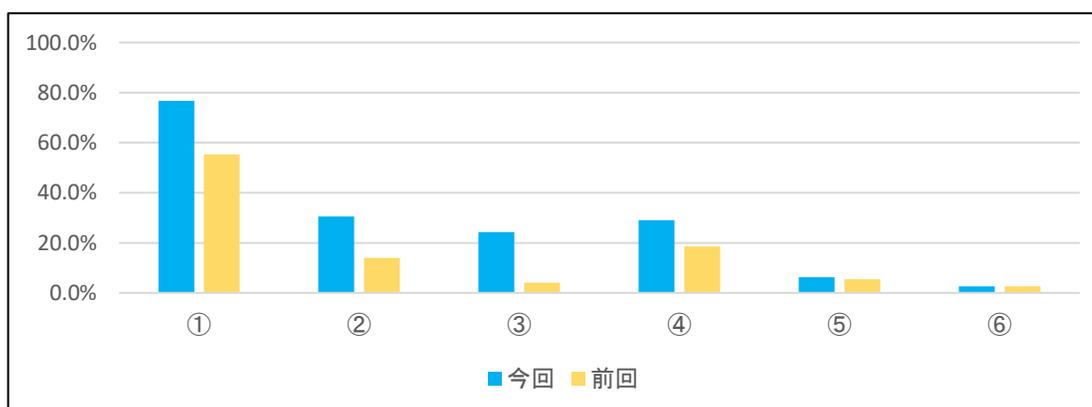
問1 子どもが高校に進学するとしたら、志望高校を選ぶ際に、あなたはどのようなことを重視したいと考えるか。※複数選択可【前回は3つ選択】

	今回	前回
① 学科（例えば普通科、商業科、工業科など）	60.7%	37.4%
② 高校卒業後の進路	75.1%	64.2%
③ 学校行事や部活動	36.1%	16.8%
④ 校風や学校のイメージ	51.5%	25.5%
⑤ 通学時間や通学距離	65.3%	40.5%
⑥ 学費などの経済的負担	53.5%	28.8%
⑦ 子どもの学力	76.3%	64.5%
⑧ 資格の取得	20.0%	9.8%
⑨ 保護者など近親者のすすめ	3.7%	0.6%
⑩ 学校や学習塾の先生のすすめ	6.8%	1.7%
⑪ 仲のよい友人と同じ学校	6.3%	1.9%
⑫ わからない	0.6%	0.5%
⑬ その他	2.0%	2.6%



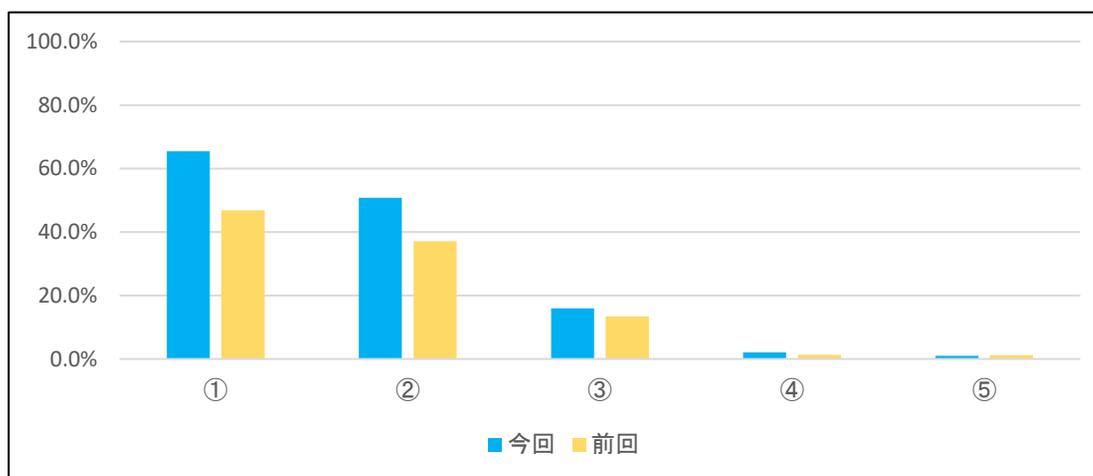
問2 子どもが高校に進学するとしたら、進学させたい学科はどのような学科か。※複数選択可【前回は1つ選択】

	今回	前回
① 普通科	76.7%	55.2%
② 職業学科（農業科、工業科、商業科、水産科、家庭科、看護科、福祉科などの学科）	30.6%	14.0%
③ 専門学科（理数科、外国語科、体育科、工芸科、数理データサイエンス科などの学科）	24.3%	4.1%
④ 総合学科（普通教科から商業や家庭、福祉など専門教科にわたって幅広く開設された科目の中から興味・関心や進路希望等に応じて学ぶことができる学科）	29.0%	18.5%
⑤ わからない	6.2%	5.4%
⑥ その他	2.6%	2.6%



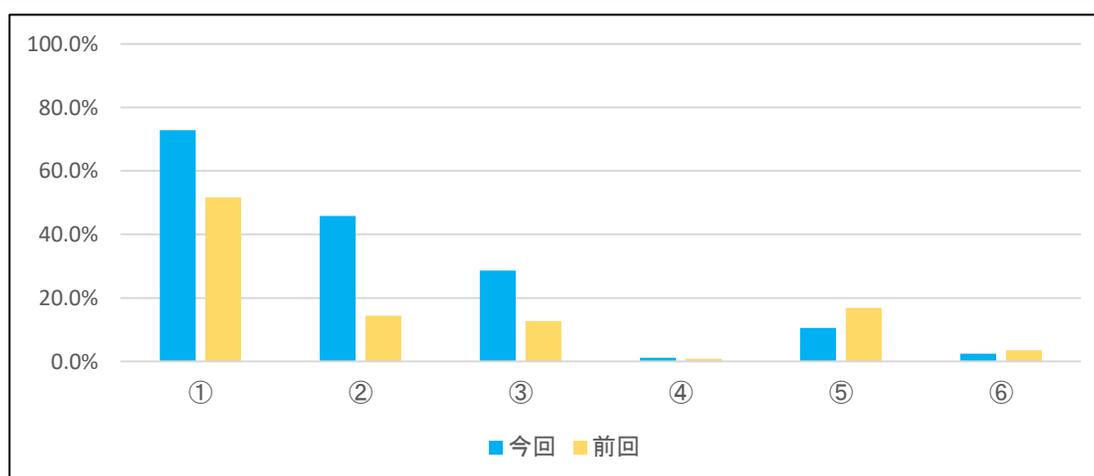
問3 子どもが高校に進学するとしたら、志望校を決める際に通学条件などについて、どのように考えるか。※複数選択可【前は1つ選択】

	今回	前回
① 自宅の近くにあつて徒歩や自転車、バスなどの交通機関などで通学できる高校に進学させたい	65.4%	46.8%
② 多少遠くても、自宅から通学ができる希望の高校に進学させたい	50.8%	37.1%
③ 下宿などをさせてでも、希望の高校に進学させたい	15.9%	13.4%
④ わからない	2.0%	1.3%
⑤ その他	1.0%	1.2%



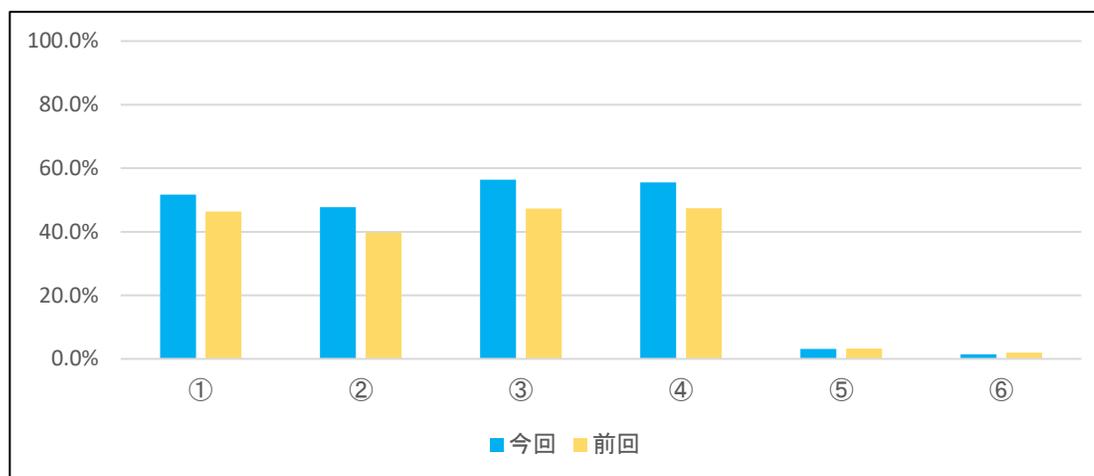
問4 子どもが高校に進学した場合、高校卒業後の進路をどのように考えるか。※複数選択可【前は1つ選択】

	今回	前回
① 大学・短大等へ進学	72.9%	51.7%
② 専門学校へ進学	45.9%	14.4%
③ 就職	28.6%	12.7%
④ 自営（家業に従事など）	1.1%	0.8%
⑤ わからない	10.5%	16.8%
⑥ その他	2.4%	3.5%



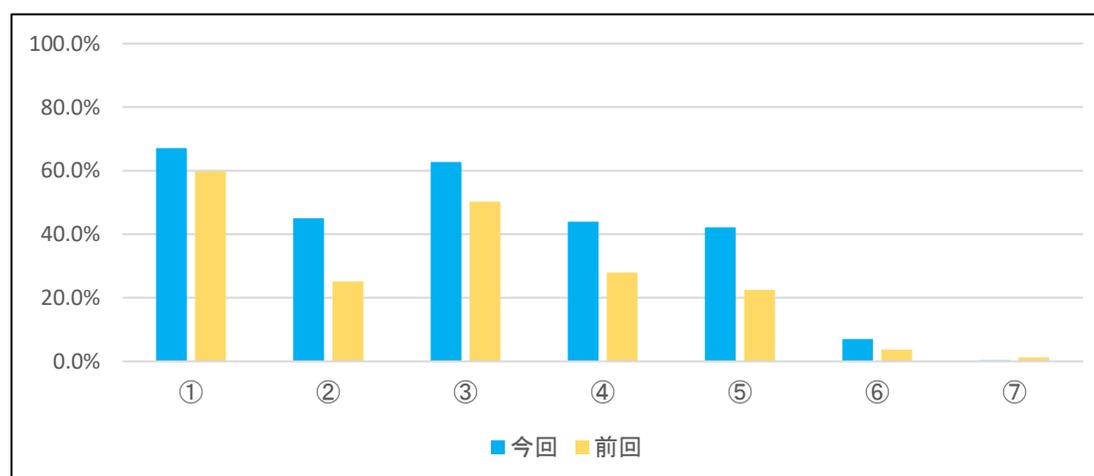
問5 これからの普通科の高校にどのような教育（総合学科における共通教科を含む）を望むか。
※複数選択可【今回は2つ選択】

	今回	前回
① 大学受験のため知識・技能を身に付けることに重点を置く教育	51.7%	46.4%
② 理解が不十分な教科・科目の内容を基礎からわかりやすく学べる教育	47.8%	39.8%
③ 学んだことがそのまま就職や卒業後の生活に役立つような実践的な教育	56.4%	47.3%
④ 共通教科の中から、特に興味・関心のある科目を自由に選んで学べる教育	55.5%	47.4%
⑤ わからない	3.2%	3.3%
⑥ その他	1.4%	2.0%



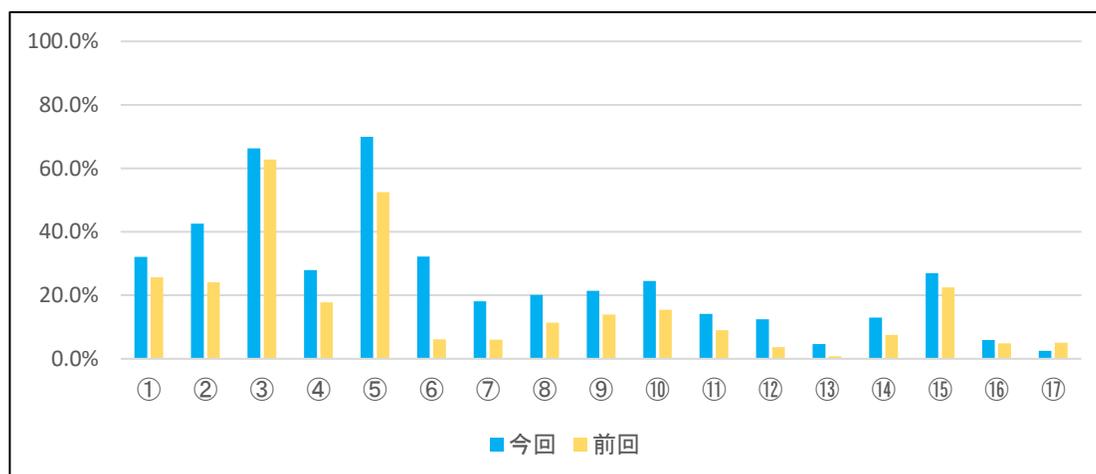
問6 これからの職業学科の高校（例えば農業高校、工業高校、商業高校など）にどのような教育（総合学科における専門教科を含む）を望むか。※複数選択可【今回は2つ選択】

	今回	前回
① 特定の分野における専門的な知識や技術、資格を身に付けることのできる教育	67.1%	59.8%
② 高校で学んだ知識や技術を更に深めることができる大学などへの進学に対応した教育	45.0%	25.2%
③ 学んだことがそのまま就職や卒業後の生活に役立つような実践的な教育	62.7%	50.3%
④ 企業や大学との連携の中で、産業に密着した実習などの充実を図る教育	44.0%	28.0%
⑤ 多くの科目の中から特に興味・関心のある科目を自由に選んで学べる教育	42.1%	22.5%
⑥ わからない	7.1%	3.7%
⑦ その他	0.3%	1.3%



問7 国語や数学など全ての生徒が共通して学習する教科・科目の他に、子どもにどのような学習をさせたいと考えるか。※複数選択可【今回は3つ選択】

	今回	前回
① 文学や歴史、政治経済などの人文科学や社会科学に関する事	32.1%	25.7%
② 生命、地球、自然現象などの学習や数学などの自然科学に関する事	42.6%	24.1%
③ 外国語や国際理解に関する事	66.3%	62.8%
④ スポーツや健康に関する事	27.9%	17.8%
⑤ コンピュータやインターネット等の活用などの情報・通信に関する事	69.9%	52.5%
⑥ 環境保全やリサイクルなどの環境に関する事	32.2%	6.2%
⑦ 観光や郷土研究などの地域学習に関する事	18.1%	6.0%
⑧ 音楽や美術などの芸術に関する事	20.2%	11.3%
⑨ 介護などの福祉に関する事	21.4%	14.0%
⑩ 商品の流通・販売やコンピュータによる事務処理などの商業に関する事	24.6%	15.5%
⑪ 電気、建築、機械などの工業に関する事	14.2%	9.0%
⑫ 作物栽培や食品加工などの農業に関する事	12.4%	3.7%
⑬ 船舶操縦や水産加工などの水産に関する事	4.7%	0.8%
⑭ 服飾や食物などの家庭に関する事	13.0%	7.5%
⑮ 看護、医療などの衛生看護に関する事	27.0%	22.5%
⑯ わからない	5.9%	4.9%
⑰ その他	2.5%	5.1%



問8 今後、北海道の普通科の高校にはどのような学びがあればよいと思うか。

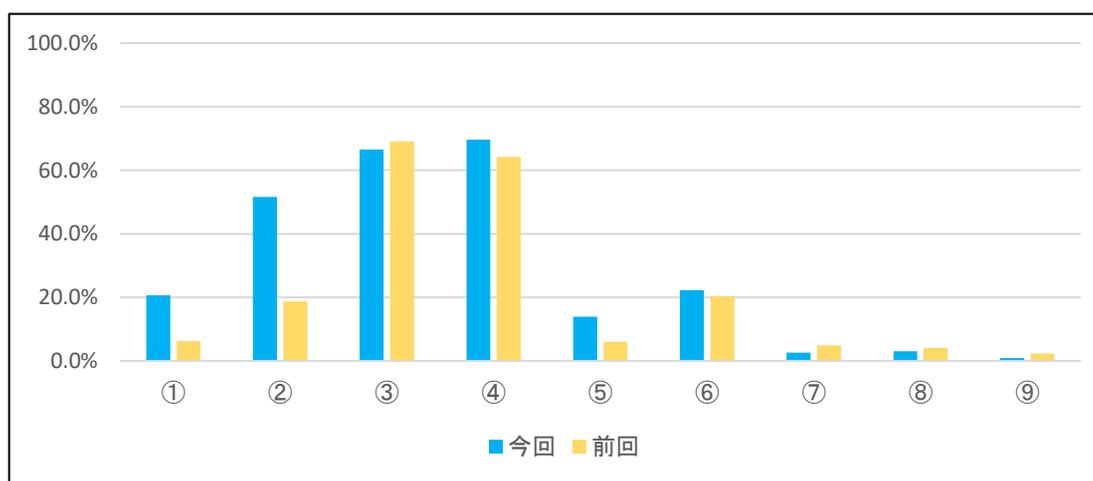
	今回	前回
① 持続可能な開発目標の実現 (SDGsの実現) に関する事	39.5%	—
② 物とインターネットがつながること (IoT) や人工知能 (AI) に関する事	51.6%	—
③ 国際社会や日本社会の課題等について	51.4%	—
④ 地域の課題や魅力を発見するなど地域社会の持続的な発展に関する事	44.1%	—
⑤ わからない	14.2%	—
⑥ その他	1.4%	—

問9 学校の教室でコンピュータを利用して、離れたところにいる先生からの授業を受けることができる遠隔授業を知っているか。

	今回	前回
① 知っている	78.9%	—
② 知らない	21.1%	—

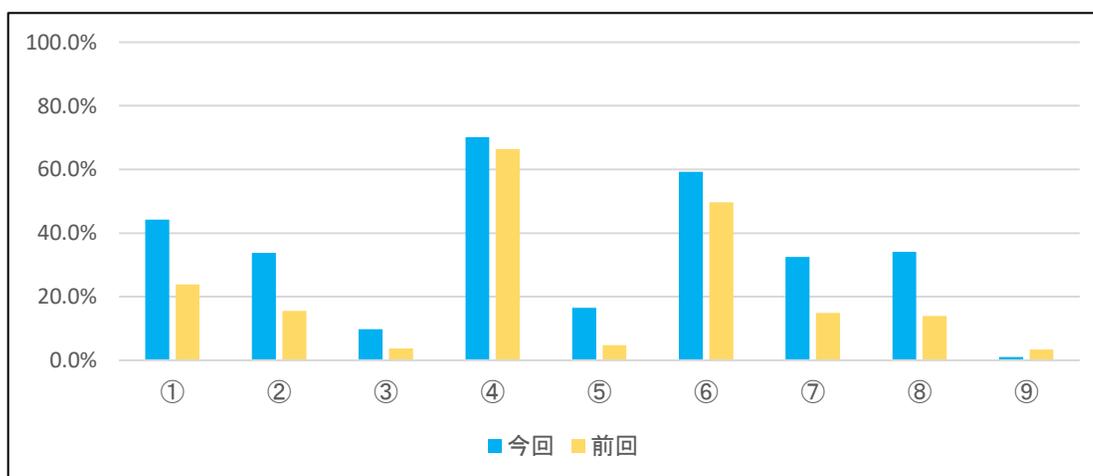
問10 今後、北海道にはどのような高校があればよいと思うか。※複数選択可【前回は2つ選択】

	今回	前回
① 午前・午後・夜間などから好きな時間帯を選択して学習できる	20.6%	6.3%
② コンピュータやインターネットなどを利用して、他の学校の先生や離れたところにいる先生の授業を受けながら学習できる	51.6%	18.8%
③ 将来の職業選択を視野に入れて共通科目から職業科目まで幅広く学習できる	66.6%	69.1%
④ 自分の進路希望にあわせて、その分野を選択して学習できる	69.6%	64.2%
⑤ 学年の区分がなく、自分で3年間の時間割を設定して学習できる	13.9%	6.0%
⑥ 高校と中学校が一緒に設置されていて、中学校から6年間一貫して学習できる	22.2%	20.4%
⑦ 特にない	2.6%	4.8%
⑧ わからない	3.0%	4.1%
⑨ その他	0.9%	2.3%



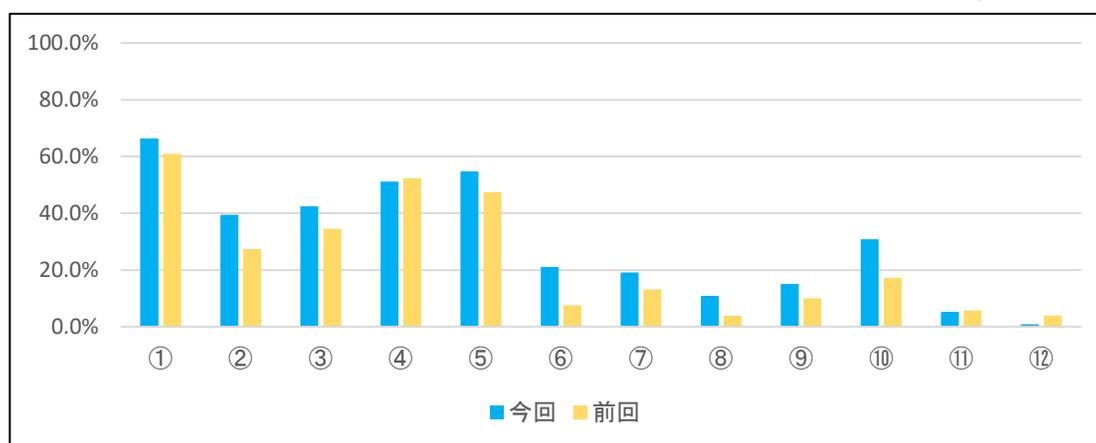
問11 今後、高校の教育活動の充実に向けてどのような機関とより連携を深めるとよいと思うか。※複数選択可【前回は2つ選択】

	今回	前回
① 他の高校	44.3%	23.9%
② 中学校	33.8%	15.6%
③ 幼稚園や小学校	9.8%	3.7%
④ 大学や短大、専門学校	70.2%	66.4%
⑤ 特別支援学校	16.5%	4.7%
⑥ 企業や経済団体	59.3%	49.7%
⑦ NPOやボランティア団体	32.5%	14.9%
⑧ 地元の自治体	34.1%	14.0%
⑨ その他	1.1%	3.4%



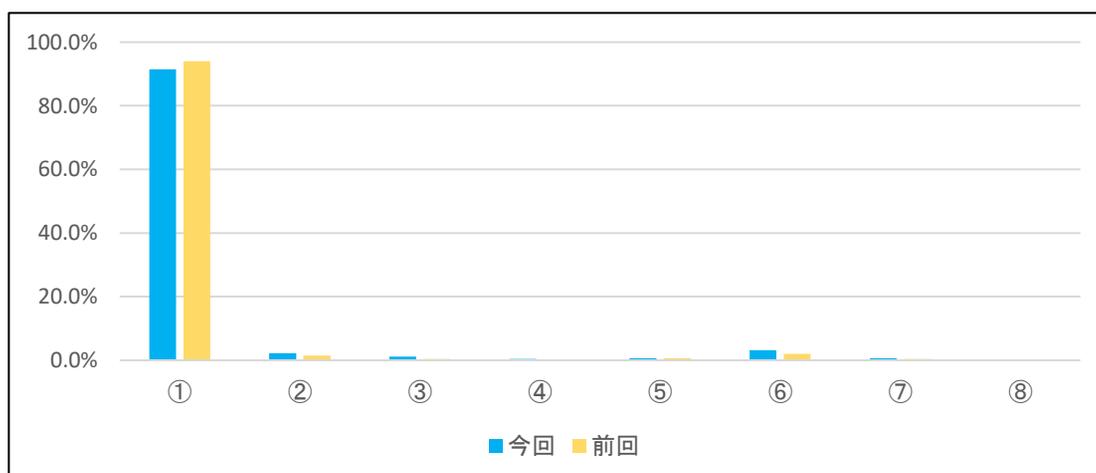
問12 北海道の高校教育の改善・充実のために、取り組むべき課題として特に重要と思うことについて選択してください。 ※複数選択可【前回は3つ選択】

	今回	前回
① 生徒の個性を生かし豊かな教育活動を実践する高校の個性化・多様化の推進	66.3%	61.0%
② 多様な学校選択を可能とする通学区域の改善	39.5%	27.4%
③ 生徒の個性や能力等を適切に評価する入学者選抜の改善	42.4%	34.6%
④ 広く豊かな教養と実践的指導力に富んだ教員の採用	51.1%	52.3%
⑤ 生徒の生きる力をはぐくむための教員の資質向上	54.8%	47.5%
⑥ 多様な学習ニーズに対応した定時制・通信制課程の充実	21.0%	7.5%
⑦ 生涯学習を支援する機関としての機能の充実	19.1%	13.1%
⑧ 保護者や地域住民が学校運営に参画できる学校づくりの推進	10.9%	3.8%
⑨ 小規模校における教育環境の充実	15.1%	10.0%
⑩ 障がいのある生徒も高校において、障がいの程度に応じて学ぶことができる体制づくりの推進	30.9%	17.2%
⑪ わからない	5.3%	5.8%
⑫ その他	0.9%	3.9%



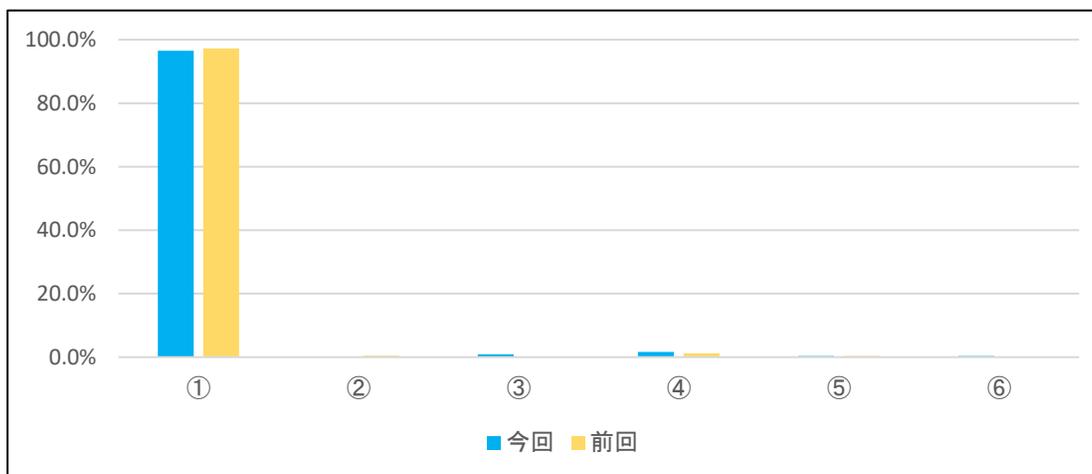
問13 子どもの中学校卒業後の進路をどのように考えているか。 ※複数選択可【前回は1つ選択】

	今回	前回
① 高校へ進学 → 問14へ	91.5%	94.0%
② 高等専門学校（高専）へ進学	2.2%	1.5%
③ 特別支援学校高等部へ進学	1.1%	0.4%
④ 専修学校等へ進学	0.4%	0.3%
⑤ 就職	0.7%	0.6%
⑥ まだ決めていない	3.1%	2.1%
⑦ わからない	0.7%	0.5%
⑧ その他	0.3%	0.3%



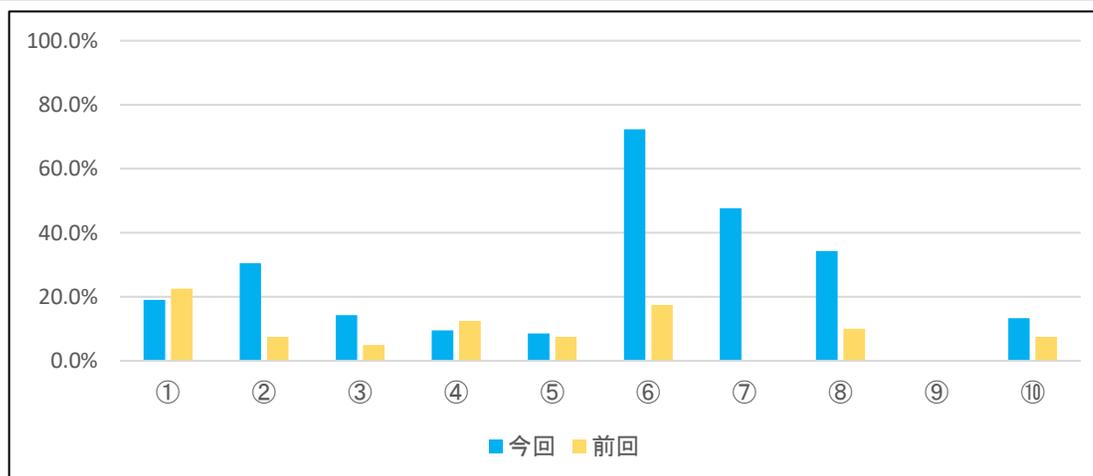
問14 子どもには、高校のどの課程に進学させたいと考えているか。
(問13で、①選択者が回答)

	今回	前回
① 全日制課程	96.5%	97.3%
② 定時制課程 → 問15へ	0.2%	0.4%
③ 通信制課程（自宅で取り組んだ課題レポートの提出と月2～3回程度の面接授業により学習を行う学校） → 問15へ	0.9%	0.1%
④ まだ決めていない	1.6%	1.3%
⑤ わからない	0.4%	0.4%
⑥ その他	0.4%	0.1%



問15 定時制課程や通信制課程に進学させたいと考える理由を選択してください。
(問14で、②、③選択者が回答) ※複数選択可【前は1つ選択】

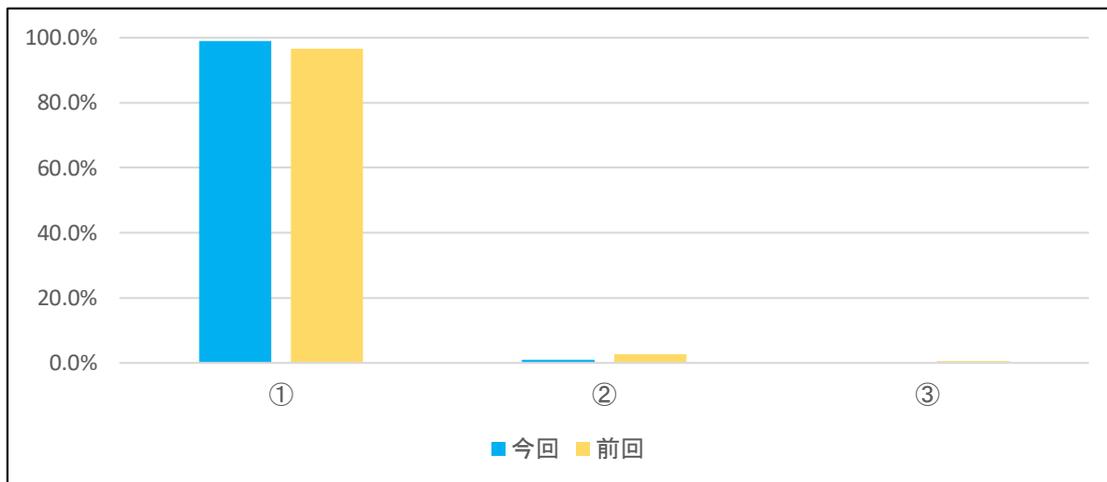
	今回	前回
① 働きながら学べること	19.0%	22.5%
② 自宅での学習を中心として学べること	30.5%	7.5%
③ 3年以上かけてゆっくりと学べること	14.3%	5.0%
④ 全日制に比べて経済的な負担が少ないこと	9.5%	12.5%
⑤ 自宅から通いやすいこと	8.6%	7.5%
⑥ 子どもの生活スタイルに応じた時間に学べること	72.4%	17.5%
⑦ 子どもの興味・関心のあることについて学べること	47.6%	—
⑧ 子どもの学力にあっていること	34.3%	10.0%
⑨ わからない	0.0%	0.0%
⑩ その他	13.3%	7.5%



高校生の保護者【集計結果】

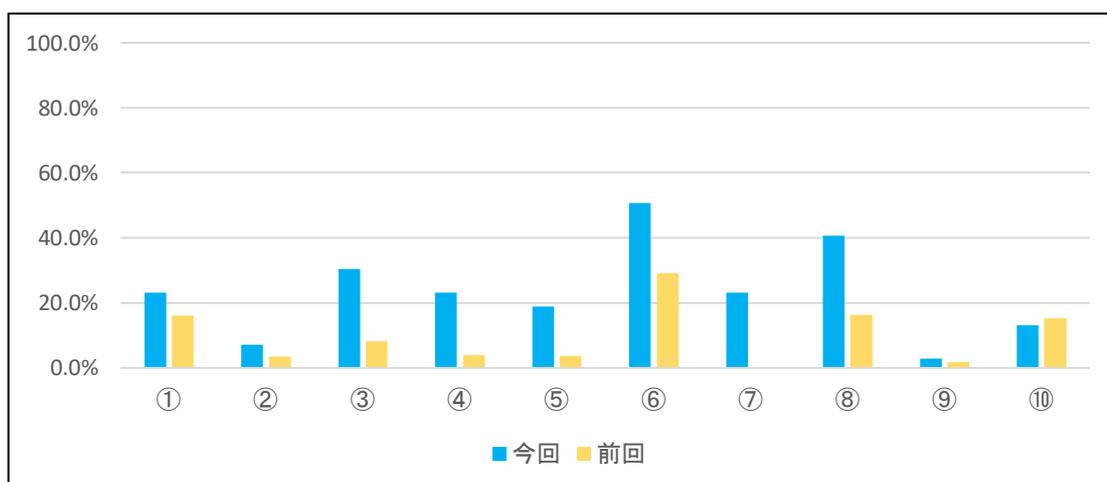
問1 子どもが高校に進学する際、どの課程へ進学させたいと考えていたか。

	今回	前回
① 全日制課程	99.0%	96.7%
② 定時制課程 → 問2へ	0.9%	2.6%
③ 通信制課程（自宅で行った課題レポートの提出と月2～3回程度の面接授業により学習を行う学校） → 問2へ	0.1%	0.5%



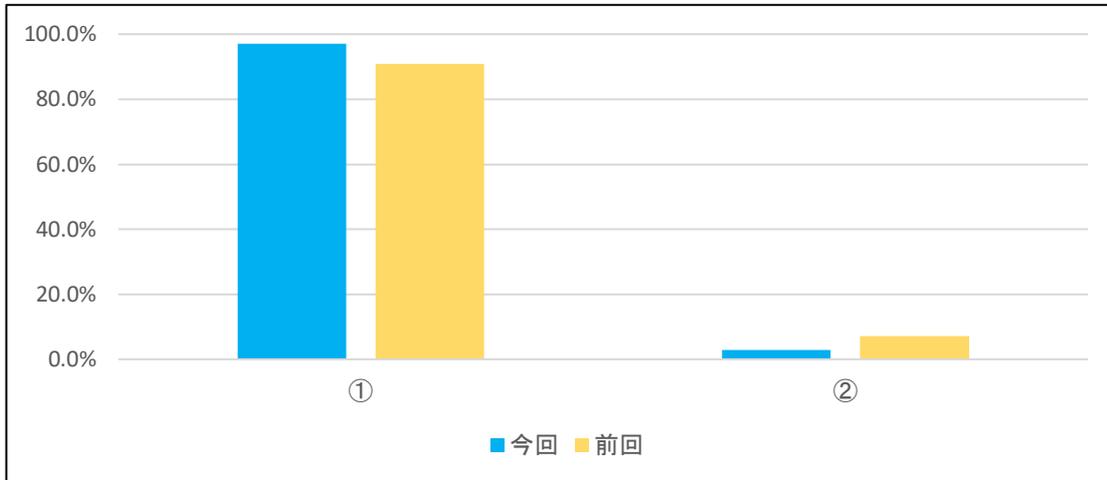
問2 子どもを定時制課程や通信制課程に進学させたいと考えた理由について当てはまるものを選択してください（問1で②、③の選択者が回答）※複数選択可 【前は1つ選択】

	今回	前回
① 働きながら学べること	23.2%	16.2%
② 自宅での学習を中心として学べること	7.2%	3.6%
③ 3年以上かけてゆっくりと学べること	30.4%	8.1%
④ 全日制に比べて経済的な負担が少ないこと	23.2%	3.9%
⑤ 自宅から通いやすいこと	18.8%	3.6%
⑥ 子どもの生活スタイルにあった時間に学べること	50.7%	29.2%
⑦ 子どもの興味・関心のあることについて学べること	23.2%	—
⑧ 子どもの学力にあっていること	40.6%	16.2%
⑨ わからない	2.9%	1.9%
⑩ その他	13.0%	15.3%

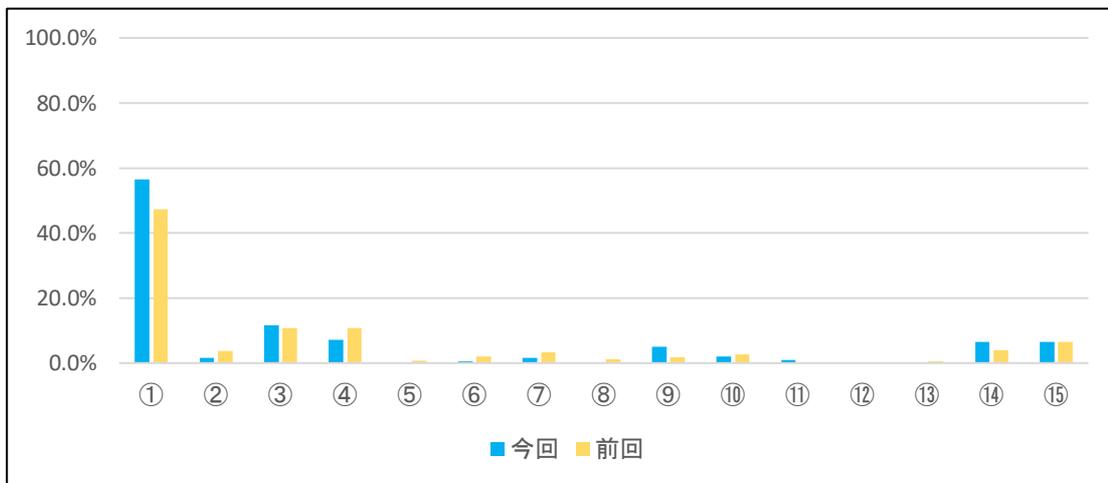


問3 子どもが高校に進学する際、どの学科へ進学させたいと考えていたか。

	今回	前回
① 現在の学科を第1希望としていた	97.0%	90.8%
② 現在の学科以外の学科を第1希望としていた（第1希望としていた学科を①～⑮から選んでください）	3.0%	7.2%

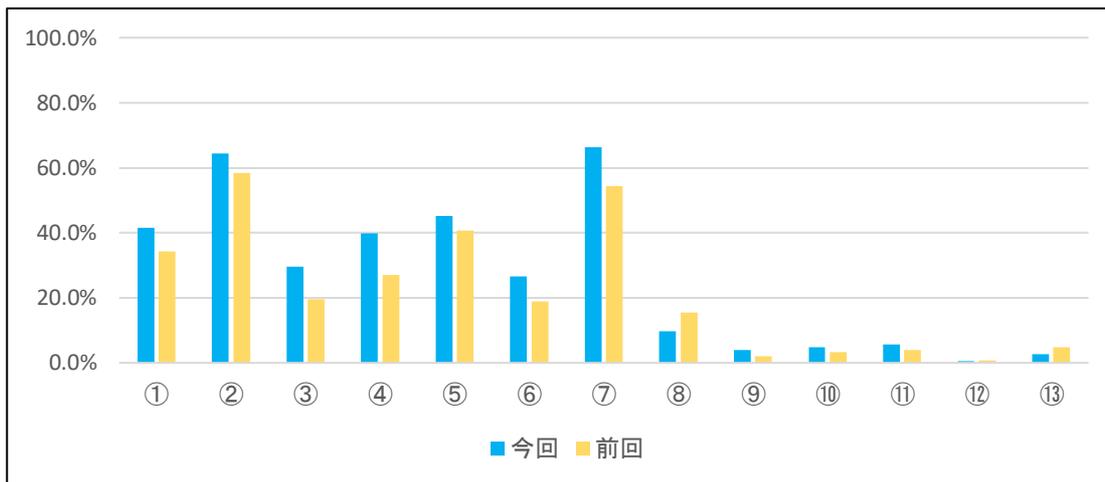


第1希望としていた学科	今回	前回
① 普通科	56.6%	47.2%
② 農業科	1.5%	3.7%
③ 工業科	11.6%	10.7%
④ 商業科	7.1%	10.9%
⑤ 水産科	0.0%	0.8%
⑥ 家庭科	0.5%	2.1%
⑦ 看護科	1.5%	3.3%
⑧ 福祉科	0.0%	1.2%
⑨ 理数科	5.1%	1.8%
⑩ 外国語科	2.0%	2.7%
⑪ 体育科	1.0%	0.2%
⑫ 工芸科	0.0%	0.2%
⑬ コズモサイエンス科	0.0%	0.6%
⑭ 総合学科	6.6%	3.9%
⑮ その他	6.6%	6.6%



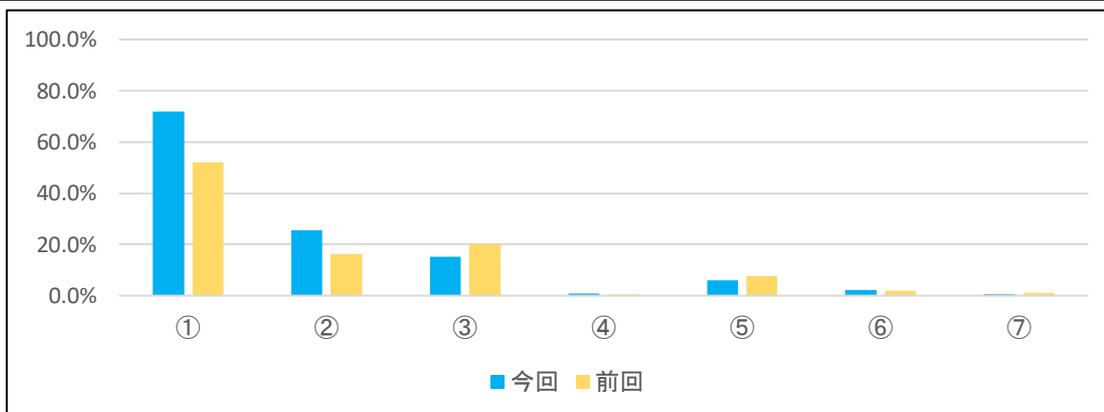
問4 子どもが志望の高校を決めた際、どのようなことを重視させたいと考えたか。
※複数選択可 【今回は3つ選択】

	今回	前回
① 学科（例えば普通科、商業科、工業科など）	41.5%	34.2%
② 高校卒業後の進路	64.5%	58.4%
③ 学校行事や部活動	29.5%	19.6%
④ 校風や学校のイメージ	39.9%	26.9%
⑤ 通学時間や通学距離	45.1%	40.7%
⑥ 学費などの経済的負担	26.7%	18.8%
⑦ 子どもの学力	66.2%	54.3%
⑧ 資格の取得	9.7%	15.5%
⑨ 保護者など近親者のすすめ	3.9%	2.1%
⑩ 学校や学習塾の先生のすすめ	4.8%	3.2%
⑪ 仲のよい友人と同じ学校	5.7%	3.9%
⑫ わからない	0.6%	0.8%
⑬ その他	2.7%	4.7%



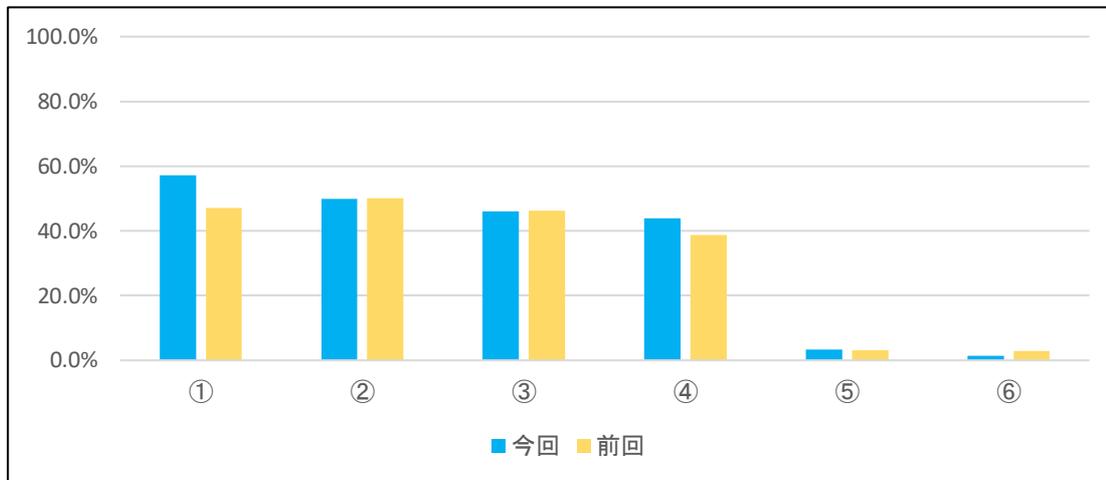
問5 子どもの高校卒業後の進路をどのように考えているか。 ※複数選択可 【今回は1つ選択】

	今回	前回
① 大学・短大等へ進学	71.9%	52.0%
② 専門学校へ進学	25.5%	16.3%
③ 就職	15.2%	20.1%
④ 自営（家業に従事など）	0.7%	0.5%
⑤ まだ決めていない	6.0%	7.6%
⑥ わからない	2.1%	2.0%
⑦ その他	0.5%	1.1%



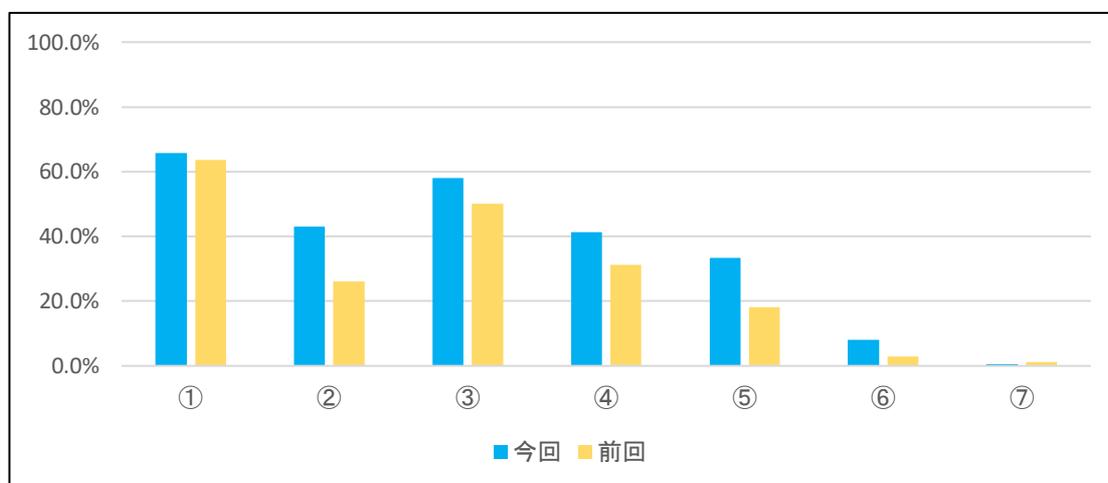
問6 これからの普通科の高校には、どのような教育（総合学科における共通教科を含む）を望むか。
※複数選択可【前回は2つ選択】

	今回	前回
① 大学受験のための知識・技能を身に付けることに高い重点を置く教育	57.1%	47.2%
② 理解が不十分な教科・科目の内容を基礎からわかりやすく学べる教育	49.9%	50.1%
③ 学んだことがそのまま就職や卒業後の生活に役立つような実践的な教育	46.1%	46.2%
④ 共通教科の中から、特に興味・関心のある科目を自由に選んで学べる教育	43.9%	38.8%
⑤ わからない	3.4%	3.1%
⑥ その他	1.4%	2.9%



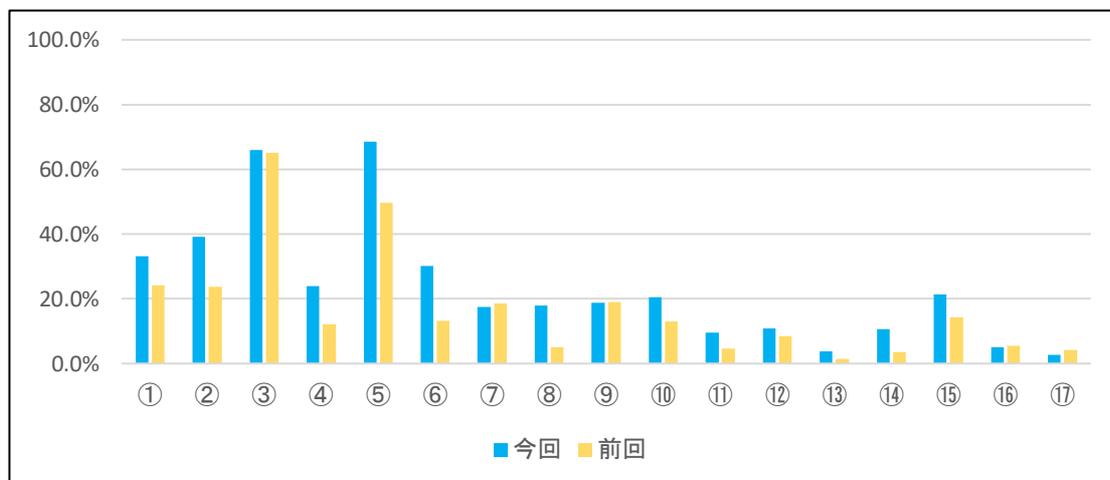
問7 これからの職業学科の高校（例えば農業高校、工業高校、商業高校など）にはどのような教育（総合学科における専門教科を含む）を望むか。※複数選択可【前回は2つ選択】

	今回	前回
① 特定の分野における専門的な知識や技術、資格を身に付けることのできる教育	65.7%	63.5%
② 高校で学んだ知識や技術を更に深めることができる大学などへの進学に対応した教育	43.1%	26.0%
③ 学んだことがそのまま就職や卒業後の生活に役立つような実践的な教育	58.0%	50.0%
④ 企業や大学との連携の中で、産業に密着した実習などの充実を図る教育	41.3%	31.2%
⑤ 多くの科目の中から特に興味・関心のある科目を自由に選んで学べる教育	33.3%	18.1%
⑥ わからない	8.0%	2.9%
⑦ その他	0.5%	1.2%



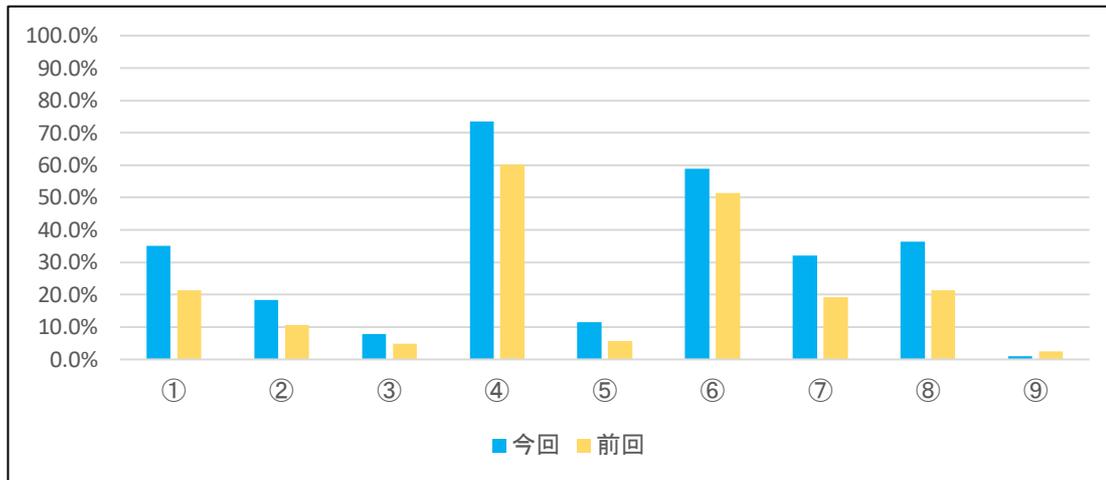
問8 国語や数学など全ての生徒が共通して学習する教科・科目の他に、子どもにどのような学習をさせたいと考えるか。※複数選択可【今回は3つ選択】

	今回	前回
① 文学や歴史、政治経済などの人文科学や社会科学に関すること	33.1%	24.0%
② 生命、地球、自然現象などの学習や数学などの自然科学に関すること	39.1%	23.7%
③ 外国語や国際理解に関すること	65.9%	65.1%
④ スポーツや健康に関すること	23.8%	12.2%
⑤ コンピュータやインターネット等の活用などの情報・通信に関すること	68.6%	49.6%
⑥ 環境保全やリサイクルなどの環境に関すること	30.1%	13.3%
⑦ 観光や郷土研究などの地域学習に関すること	17.6%	18.6%
⑧ 音楽や美術などの芸術に関すること	18.0%	5.0%
⑨ 介護などの福祉に関すること	18.7%	18.9%
⑩ 商品の流通・販売やコンピュータによる事務処理などの商業に関すること	20.6%	12.9%
⑪ 電気、建築、機械などの工業に関すること	9.6%	4.6%
⑫ 作物栽培や食品加工などの農業に関すること	10.9%	8.4%
⑬ 船舶操縦や水産加工などの水産に関すること	3.7%	1.3%
⑭ 服飾や食物などの家庭に関すること	10.6%	3.5%
⑮ 看護、医療などの衛生看護に関すること	21.3%	14.2%
⑯ わからない	5.1%	5.4%
⑰ その他	2.6%	4.3%



問9 今後、高校の教育活動の充実に向けてどのような機関とより連携を深めるとよいと思うか。
※複数選択可【前回は2つ選択】

	今回	前回
① 他の高校	35.0%	21.3%
② 中学校	18.3%	10.6%
③ 幼稚園や小学校	7.9%	4.8%
④ 大学や短大、専門学校	73.6%	60.2%
⑤ 特別支援学校	11.5%	5.6%
⑥ 企業や経済団体	58.8%	51.3%
⑦ NPOやボランティア団体	32.1%	19.2%
⑧ 地元の自治体	36.3%	21.3%
⑨ その他	1.0%	2.4%

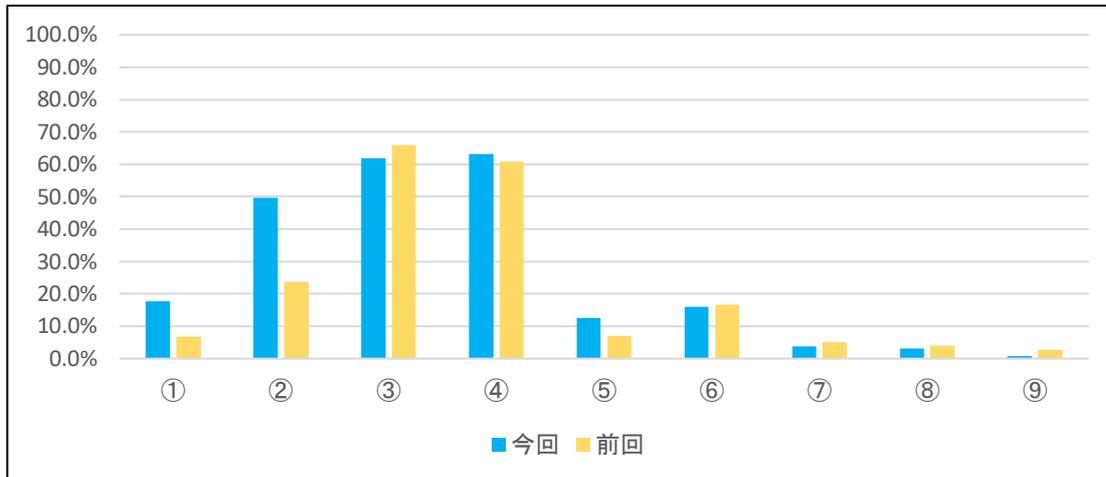


問10 今後北海道の普通科の高校にはどのような学びがあればよいと思うか。※複数選択可

	今回	前回
① 持続可能な開発目標（SDGs）の実現に関すること	38.7%	—
② 物とインターネットがつながること(IOT)や人工知能(AI)に関すること	50.9%	—
③ 国際社会や日本社会の課題等について	54.8%	—
④ 地域の課題や魅力を発見するなど地域社会の持続的な発展に関すること	47.4%	—
⑤ わからない	10.6%	—
⑥ その他	1.5%	—

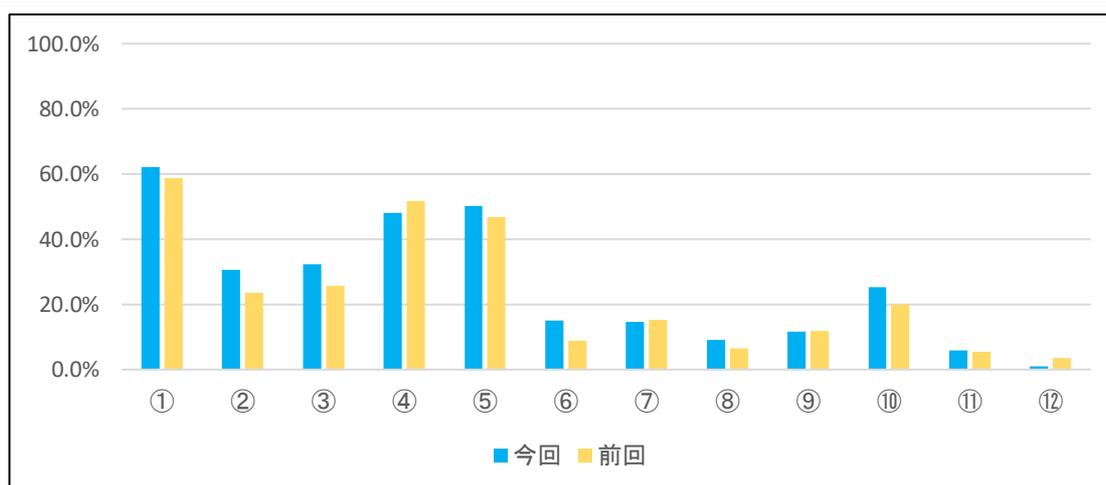
問11 今後北海道にはどのような高校があればよいと思うか。※複数選択可【前は2つ選択】

	今回	前回
① 午前・午後・夜間などから好きな時間帯を選択して学習できる	17.8%	6.9%
② コンピュータやインターネットなどを利用して、他の学校の先生や離れたところにいる先生の授業を受けながら学習できる	49.8%	23.7%
③ 将来の職業選択を視野に入れて共通科目から職業科目まで幅広く学習できる	61.8%	65.9%
④ 自分の進路希望にあわせて、その分野を選択して学習できる	63.3%	60.9%
⑤ 学年の区分がなく、自分で3年間の時間割を設定して学習できる	12.6%	7.0%
⑥ 高校と中学校が一緒に設置されていて、中学校から6年間一貫して学習できる	16.1%	16.6%
⑦ 特になし	3.9%	5.1%
⑧ わからない	3.2%	4.1%
⑨ その他	0.7%	2.7%



問12 北海道の高校教育の改善・充実のために、取り組むべき課題として特に重要と思うこと
※複数選択可【前は3つ選択】

	今回	前回
① 生徒の個性を生かし豊かな教育活動を実践する高校の個性化・多様化の推進	62.1%	58.8%
② 多様な学校選択を可能とする通学区域の改善	30.6%	23.6%
③ 生徒の個性や能力等を適切に評価する入学者選抜の改善	32.2%	25.6%
④ 広く豊かな教養と実践的指導力に富んだ教員の採用	48.2%	51.7%
⑤ 生徒の生きる力をはぐくむための教員の資質向上	50.2%	46.9%
⑥ 多様な学習ニーズに対応した定時制・通信制課程の充実	15.0%	8.8%
⑦ 生涯学習を支援する機関としての機能の充実	14.7%	15.3%
⑧ 保護者や地域住民が学校運営に参画できる学校づくりの推進	9.0%	6.6%
⑨ 小規模校における教育環境の充実	11.6%	11.8%
⑩ 障がいのある生徒も高校において、障がいの程度に応じて学ぶことができる体制づくりの推進	25.2%	19.9%
⑪ わからない	5.8%	5.5%
⑫ その他	1.0%	3.5%



対象者、都市部・郡部別クロス集計結果及び地区別クロス集計

高校を選ぶ基準

設問

高校に進学するとしたら、あなたはどのようなことを考えて高校を選ぶか。

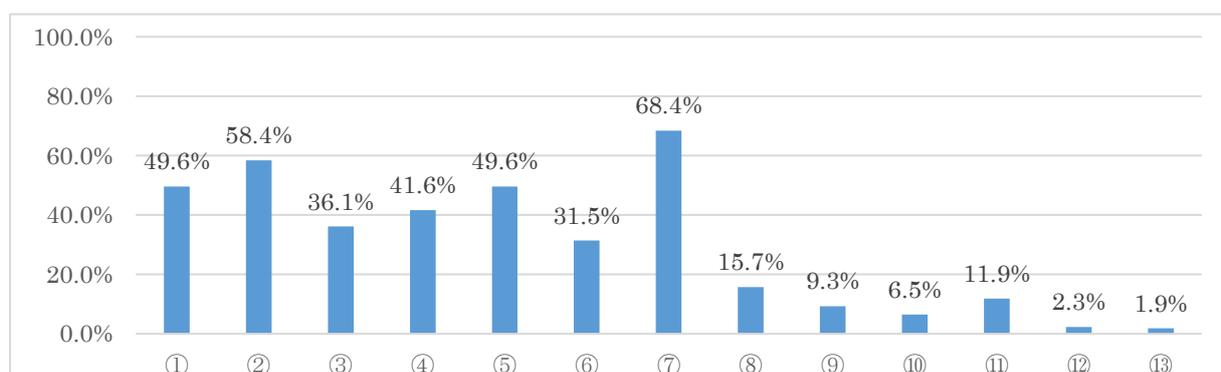
- ① 学科（普通科、商業科、工業科など）
- ② 高校卒業後の進路
- ③ 学校行事や部活動
- ④ 校風や学校のイメージ
- ⑤ 通学時間や通学距離
- ⑥ 学費などの経済的負担
- ⑦ 自分の学力
- ⑧ 資格の取得
- ⑨ 保護者など近親者のすすめ
- ⑩ 学校や学習塾の先生のすすめ
- ⑪ 仲のよい友人と同じ学校
- ⑫ わからない
- ⑬ その他

※同様の質問：中学生、中学生保護者、高校生、高校生保護者

集計の結果

- 高校を選ぶ基準については、「自分（子ども）の学力」の割合が68.4%と最も高く、次に「高校卒業後の進路」58.4%、「学科（普通科、商業科、工業科など）」、「通学時間や通学距離」が49.6%となっている。
- 郡部の高校生が高校を選んだ基準については、「通学時間や通学距離」の割合が最も高く、41.5%、都市部の高校生は「自分の学力」の割合が最も高く、64.5%となっている。
- 地区別では、12地区で「自分（子ども）の学力」の割合が最も高い。

全体の回答状況



調査対象者別・都市部・郡部別クロス集計結果

	①学科 (普通科、 商業科、 工業科など)	②高校 卒業後の 進路	③学校 行事や部 活	④校風 や学校の イメージ	⑤通学 時間や通 学距離	⑥学費 などの経 済的負担	⑦自分 の学力	⑧資格 の取得	⑨保護 者など近 親者のす すめ	⑩学校 や学習塾 の先生の すすめ	⑪仲の よい友人 と同じ学 校	⑫わ からない	⑬そ の他
全体の回答	49.6%	58.4%	36.1%	41.6%	49.6%	31.5%	68.4%	15.7%	9.3%	6.5%	11.9%	2.3%	1.9%
都市部	49.9%	60.2%	36.9%	44.6%	50.9%	32.7%	72.0%	14.4%	9.4%	7.4%	10.6%	2.0%	1.7%
郡部	45.0%	49.7%	33.5%	33.7%	43.7%	29.7%	56.4%	22.2%	10.2%	3.9%	15.8%	3.3%	2.9%
中学生	56.3%	52.1%	43.5%	42.5%	45.1%	25.7%	70.6%	17.8%	14.8%	7.3%	17.6%	4.2%	1.5%
都市部	57.0%	52.6%	44.5%	43.9%	47.1%	27.0%	72.1%	17.5%	15.3%	7.9%	17.8%	3.8%	1.5%
郡部	52.7%	47.0%	41.2%	37.0%	37.1%	21.0%	64.7%	18.3%	12.5%	4.5%	16.7%	6.3%	1.8%
中学生保護者	60.7%	75.1%	36.1%	51.5%	65.3%	53.5%	76.3%	20.0%	3.7%	6.8%	6.3%	0.6%	2.0%
都市部	61.0%	75.7%	36.2%	53.7%	68.3%	55.6%	77.2%	19.0%	3.9%	7.5%	5.7%	0.5%	1.9%
郡部	58.2%	74.4%	36.7%	47.8%	53.9%	46.5%	73.7%	24.0%	2.9%	4.0%	8.4%	0.4%	2.7%
高校生	31.3%	39.8%	30.7%	28.2%	38.9%	14.0%	56.3%	11.8%	13.3%	6.4%	16.1%	3.0%	1.6%
都市部	30.4%	42.7%	31.8%	32.3%	36.4%	13.0%	64.5%	9.1%	12.9%	8.2%	12.3%	2.8%	1.5%
郡部	27.7%	31.6%	27.0%	20.7%	41.5%	23.1%	39.3%	24.0%	17.0%	3.5%	23.5%	3.9%	2.8%
高校生保護者	41.5%	64.5%	29.5%	39.9%	45.1%	26.7%	66.2%	9.7%	3.9%	4.8%	5.7%	0.6%	2.7%
都市部	40.2%	67.1%	30.0%	44.2%	45.5%	26.9%	71.0%	7.4%	3.9%	5.5%	3.9%	0.5%	2.0%
郡部	39.1%	48.5%	23.4%	27.0%	44.5%	32.3%	41.8%	23.8%	4.1%	3.1%	11.7%	0.4%	6.1%

地区別クロス集計

	空知	石狩	後志	胆振	日高	渡島	檜山	上川	留萌	宗谷	オホ	十勝	釧路	根室	札幌
①学科(普通科、商業科、工業科など)	56.2%	43.1%	55.9%	43.0%	42.9%	56.5%	38.4%	57.1%	52.6%	45.2%	52.0%	54.3%	42.6%	50.4%	46.2%
②高校卒業後の進路	61.4%	47.8%	59.2%	63.6%	51.4%	61.0%	42.9%	60.5%	49.8%	53.7%	60.0%	60.9%	57.8%	40.8%	59.8%
③学校行事や部活動	33.4%	34.0%	34.8%	32.7%	26.7%	34.8%	28.5%	38.2%	25.4%	26.7%	42.0%	38.0%	34.6%	26.2%	39.0%
④校風や学校のイメージ	36.5%	36.8%	40.5%	39.1%	31.9%	41.3%	24.7%	39.2%	20.2%	28.4%	37.8%	38.2%	40.7%	25.3%	54.3%
⑤通学時間や通学距離	48.3%	56.9%	44.5%	42.1%	55.7%	38.1%	48.2%	49.6%	41.1%	35.5%	42.6%	44.2%	40.2%	45.3%	62.1%
⑥学費などの経済的負担	26.5%	29.8%	32.8%	29.2%	35.7%	32.4%	28.3%	33.4%	24.0%	26.7%	26.8%	31.7%	18.5%	22.3%	37.9%
⑦自分の学力	63.5%	72.2%	65.7%	67.6%	60.0%	67.3%	49.2%	66.9%	42.9%	52.0%	66.0%	63.9%	66.1%	46.1%	77.2%
⑧資格の取得	24.5%	11.2%	19.0%	17.7%	19.0%	18.6%	11.8%	18.5%	15.3%	19.3%	16.9%	22.3%	17.5%	16.5%	8.6%
⑨保護者など近親者のすすめ	8.3%	9.3%	12.6%	9.1%	10.5%	9.4%	10.8%	9.9%	12.2%	9.7%	9.5%	9.7%	8.9%	8.1%	8.2%
⑩学校や学習塾の先生のすすめ	4.4%	7.2%	7.7%	6.2%	1.9%	6.3%	3.1%	5.7%	3.5%	0.9%	5.8%	6.0%	4.4%	3.0%	8.9%
⑪仲のよい友人と同じ学校	11.9%	13.6%	16.0%	10.5%	22.9%	9.2%	21.8%	12.4%	18.1%	20.5%	15.1%	12.0%	11.7%	23.0%	8.3%
⑫わからない	2.8%	2.5%	2.9%	2.5%	2.9%	2.2%	3.6%	2.1%	1.7%	3.7%	2.0%	2.3%	2.6%	3.4%	1.6%
⑬その他	2.1%	2.0%	2.2%	1.4%	3.3%	1.1%	1.4%	1.5%	3.5%	2.6%	2.8%	1.6%	1.7%	4.3%	2.2%

希望する高校の学科

設問

高校に進学するとしたら、進みたい学科はどのような学科か。

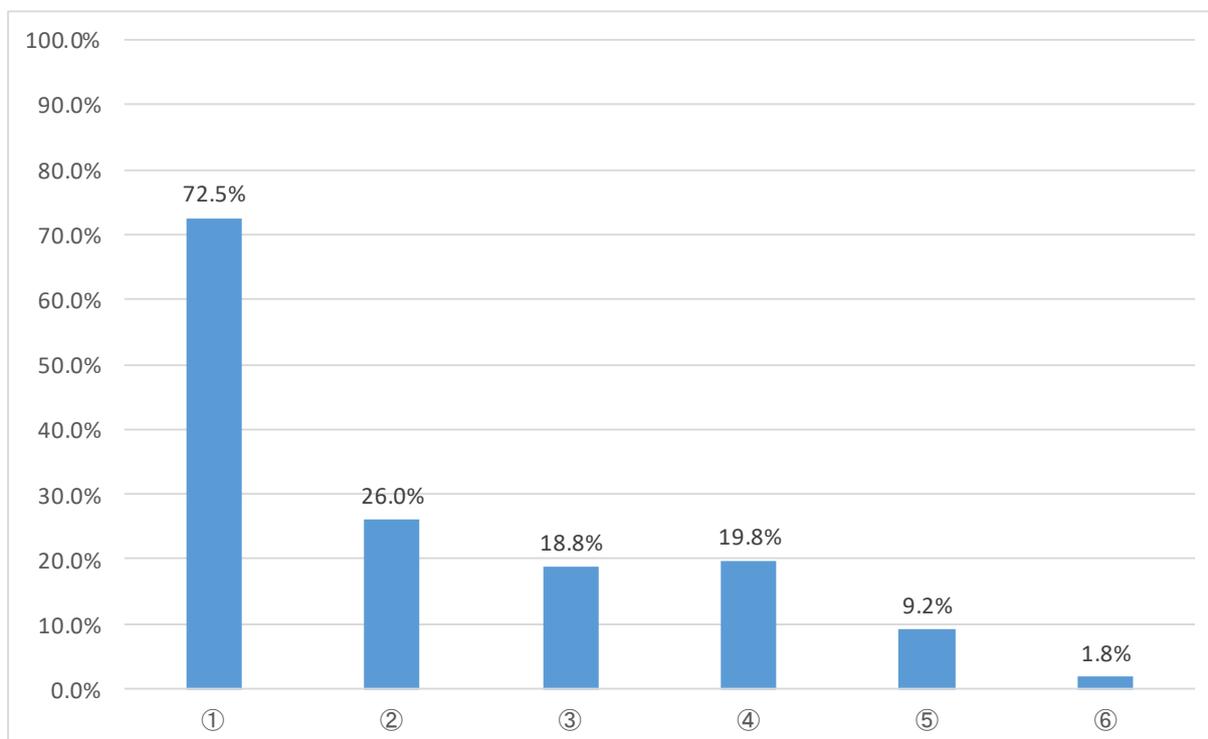
- ① 普通科
- ② 職業学科(農業科、工業科、商業科、水産科、家庭科、看護科、福祉科などの学科)
- ③ 専門学科(理数科、外国語科、体育科、工芸科、数理データサイエンス科などの学科)
- ④ 総合学科(共通教科から商業や家庭、福祉など専門教科にわたって幅広く開設された科目の中から興味・関心や進路希望等に応じて学ぶことができる学科)
- ⑤ わからない
- ⑥ その他

※同様の質問：中学生、中学生保護者

集計の結果

- 希望する高校の学科については、「普通科」の割合が72.5%と最も高い。
- 都市部、郡部ともに「普通科」の割合が最も高い。
- 地区別では、全ての地区で「普通科」の割合が最も高い。

全体の回答状況



調査対象者別・都市部・郡部別クロス集計結果

	①普通科	②職業学科	③専門学科	④総合学科	⑤わからない	⑥その他
全体の回答	72.5%	26.0%	18.8%	19.8%	9.2%	1.8%
都市部	73.1%	25.6%	18.9%	19.7%	9.2%	1.8%
郡部	71.9%	25.5%	16.9%	18.4%	9.6%	1.9%
中学生	68.8%	22.0%	13.9%	11.5%	11.8%	1.1%
都市部	69.4%	22.0%	13.9%	11.6%	11.7%	1.0%
郡部	68.4%	21.4%	12.7%	11.5%	12.0%	1.4%
中学生保護者	76.7%	30.6%	24.3%	29.0%	6.2%	2.6%
都市部	77.3%	29.8%	24.6%	29.0%	6.4%	2.6%
郡部	76.2%	30.6%	22.2%	27.2%	6.6%	2.6%

地区別クロス集計

	空知	石狩	後志	胆振	日高	渡島	檜山	上川	留萌	宗谷	オホ	十勝	釧路	根室	札幌
①普通科	72.7%	74.9%	71.0%	67.1%	74.8%	67.2%	71.5%	67.3%	75.4%	73.0%	78.1%	73.4%	69.0%	73.4%	80.2%
②職業学科	28.5%	20.1%	28.7%	24.8%	17.9%	36.4%	22.6%	31.4%	18.8%	21.9%	24.0%	32.6%	25.0%	33.7%	17.2%
③専門学科	18.8%	20.7%	16.2%	21.2%	15.4%	21.0%	14.6%	18.0%	21.7%	12.0%	16.0%	13.3%	17.0%	19.5%	21.9%
④総合学科	18.1%	17.7%	13.4%	22.5%	27.6%	15.7%	16.1%	25.5%	15.9%	14.6%	14.8%	17.7%	27.8%	23.1%	19.1%
⑤わからない	8.6%	10.4%	9.5%	11.4%	7.3%	7.3%	11.7%	8.1%	7.2%	9.4%	8.6%	8.6%	9.5%	9.5%	9.4%
⑥その他	2.9%	2.3%	1.5%	1.8%	1.6%	1.3%	2.9%	1.4%	2.9%	0.4%	1.7%	1.8%	1.2%	1.2%	2.2%

志望校を決める際の通学条件

設問

高校に進学するとしたら、志望校を決める際に通学条件などについて、どのように考えるか。

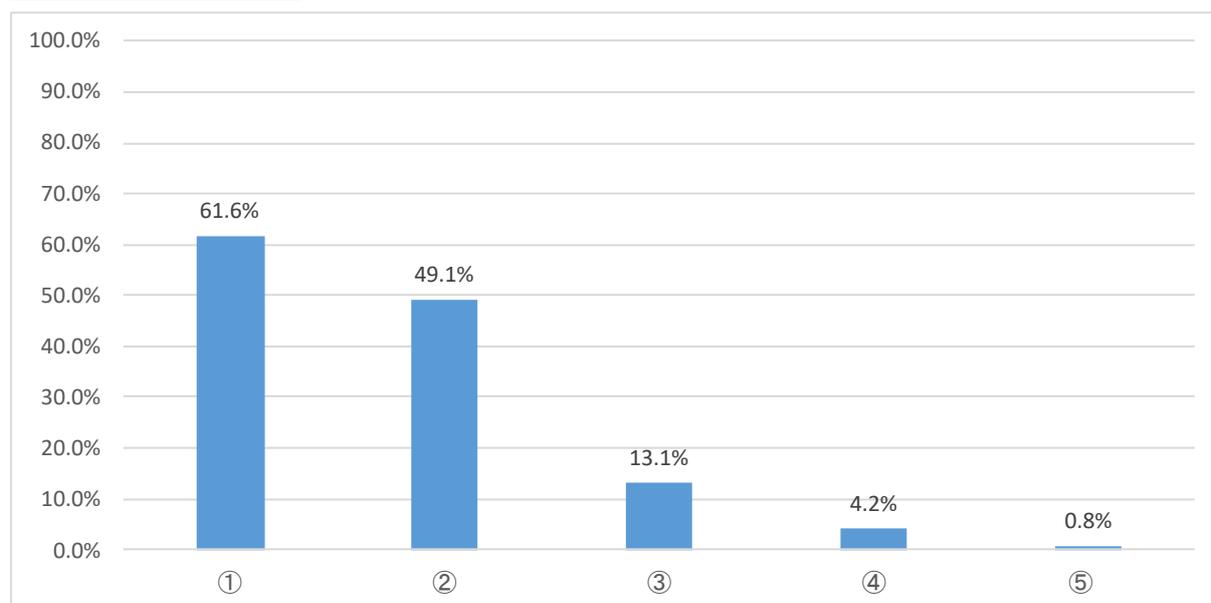
- ① 自宅の近くにあつて徒歩や自転車、バスなどの交通機関などで通学できる高校に進学したい
- ② 多少遠くても、自宅から通学ができる希望の高校に進学したい
- ③ 下宿などをしてでも、希望の高校に進学したい
- ④ わからない
- ⑤ その他

※同様の質問：中学生、中学生保護者

集計の結果

- 志望校を決める際の通学条件などについては、「自宅の近くにあつて徒歩や自転車、バスなどの交通機関などで通学できる高校に進学したい」の割合が61.6%と最も高く、次に「多少遠くても、自宅から通学ができる希望の高校に進学したい」の割合が49.1%となっている。
- 都市部、郡部ともに「自宅の近くにあつて徒歩や自転車、バスなどの交通機関などで通学できる高校に進学したい」の割合が最も高い。
- 地区別では、13地区で「自宅の近くにあつて徒歩や自転車、バスなどの交通機関などで通学できる高校に進学したい」の割合が最も高く、石狩では、「多少遠くても、自宅から通学ができる希望の高校に進学したい」の割合が60.2%と最も高く、根室では、「下宿などをしてでも、希望の高校に進学したい」の割合が45.6%と最も高い。

全体の回答状況



調査対象者別・都市部・郡部別クロス集計結果

	①自宅の近くにあって徒歩や自転車、バスなどの交通機関などで通学できる高校に進学したい	②多少遠くても、自宅から通学ができる希望の高校に進学したい	③下宿などをしても、希望の高校に進学したい	④わからない	⑤その他
全体の回答	61.6%	49.1%	13.1%	4.2%	0.8%
都市部	64.6%	50.6%	9.4%	3.8%	0.7%
郡部	48.2%	38.1%	31.9%	6.3%	1.6%
中学生	58.3%	47.5%	10.5%	6.2%	0.7%
都市部	60.5%	49.5%	7.6%	5.6%	0.6%
郡部	48.7%	35.7%	25.3%	9.1%	1.3%
中学生保護者	65.4%	50.8%	15.9%	2.0%	1.0%
都市部	69.3%	51.8%	11.5%	1.8%	0.8%
郡部	47.5%	41.2%	40.2%	2.8%	1.9%

地区別クロス集計

	空知	石狩	後志	胆振	日高	渡島	檜山	上川	留萌	宗谷	才木	十勝	釧路	根室	札幌
①自宅の近くにあって徒歩や自転車、バスなどの交通機関などで通学できる高校に進学したい	65.6%	58.7%	56.4%	57.2%	68.3%	58.0%	49.6%	62.2%	63.8%	52.4%	59.0%	59.8%	58.9%	43.8%	70.7%
②多少遠くても、自宅から通学ができる希望の高校に進学したい	46.5%	60.2%	50.9%	48.6%	30.1%	52.7%	21.2%	51.2%	17.4%	24.5%	44.8%	46.4%	44.1%	21.9%	49.0%
③下宿などをしても、希望の高校に進学したい	15.2%	10.0%	12.1%	13.4%	19.5%	12.6%	38.0%	11.1%	43.5%	38.6%	18.8%	18.4%	14.6%	45.6%	7.3%
④わからない	4.0%	3.2%	5.4%	6.1%	4.1%	3.6%	9.5%	4.0%	2.9%	5.2%	4.5%	4.3%	4.8%	11.8%	3.1%
⑤その他	1.1%	1.1%	1.3%	0.8%	1.6%	0.6%	2.9%	0.7%	1.4%	0.9%	0.8%	0.9%	0.8%	1.8%	0.6%

高校卒業後の進路

設問

高校卒業後の進路をどのように考えるか。

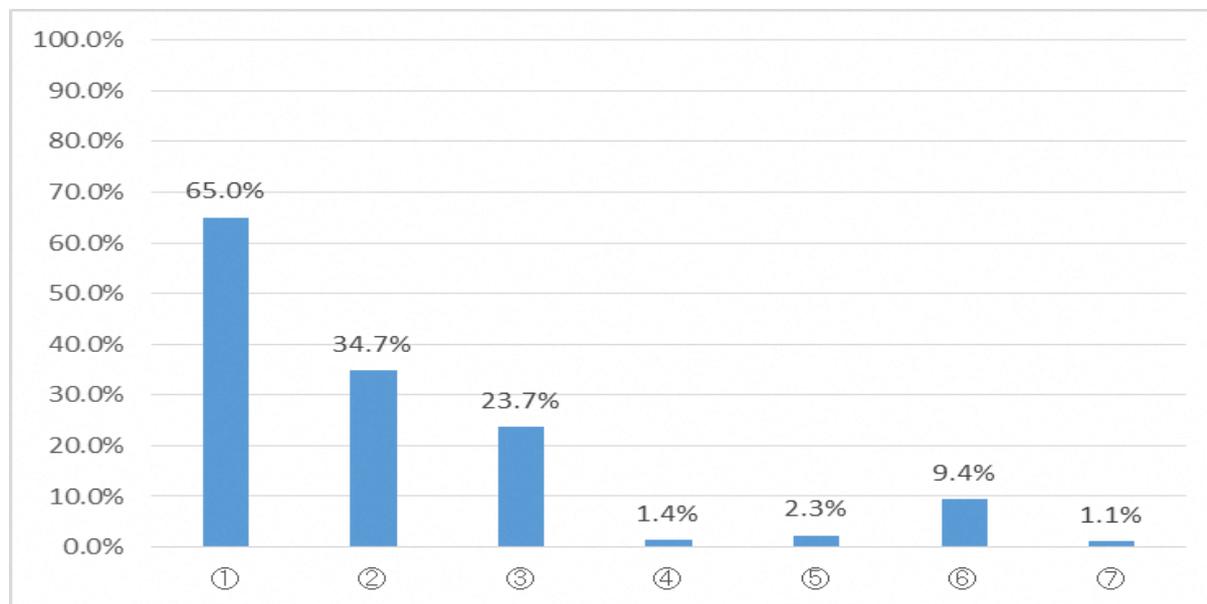
- ① 大学・短大等へ進学
- ② 専門学校へ進学
- ③ 就職
- ④ 自営（家事に従事など）
- ⑤ まだ決めていない
- ⑥ わからない
- ⑦ その他

※同様の質問：中学生、中学生保護者、高校生、高校生保護者

集計の結果

- 高校卒業後の進路については、「大学・短大等へ進学」の割合が65.0%と最も高い。
- 群部の高校生とその保護者は、「専門学校へ進学」の割合が最も高い。
- 地区別では、14地区で「大学・短大等へ進学」の割合が最も高く、特に札幌においては、81.3%と高い割合である。

全体の回答状況



調査対象者別・都市部・郡部別クロス集計結果

	① へ 進 学 大 学 ・ 短 大 等	② 学 専 門 学 校 へ 進	③ 就 職	④ 従 事 な ど （ 自 営 ・ 家 事 に	⑤ な い ま だ 決 め て い ない	⑥ わ か ら な い	⑦ そ の 他
全体の回答	65.0%	34.7%	23.7%	1.4%	2.3%	9.4%	1.1%
都市部	69.1%	33.2%	21.1%	1.1%	2.1%	9.2%	1.1%
郡部	48.5%	39.3%	34.1%	2.9%	3.4%	11.0%	1.3%
中学生	58.9%	34.1%	26.9%	2.4%	—	16.8%	0.8%
都市部	60.5%	33.8%	26.0%	2.1%	—	16.0%	0.8%
郡部	51.7%	34.7%	30.7%	4.3%	—	19.7%	1.1%
中学生保護者	72.9%	45.9%	28.6%	1.1%	—	10.5%	2.4%
都市部	74.7%	45.4%	26.4%	0.6%	—	10.3%	2.3%
郡部	67.3%	47.1%	35.9%	3.2%	—	12.3%	2.4%
高校生	57.7%	28.5%	19.6%	1.0%	5.9%	3.0%	0.4%
都市部	65.6%	24.8%	14.6%	0.7%	5.9%	2.9%	0.5%
郡部	33.9%	37.5%	34.9%	2.1%	7.5%	4.0%	0.5%
高校生保護者	71.9%	25.5%	15.2%	0.7%	6.0%	2.1%	0.5%
都市部	78.7%	21.7%	11.2%	0.6%	5.1%	1.9%	0.4%
郡部	37.3%	39.5%	37.1%	1.1%	9.0%	3.2%	0.9%

地区別クロス集計

	空知	石狩	後志	胆振	日高	渡島	檜山	上川	留萌	宗谷	オホ	十勝	釧路	根室	札幌
①大学・短大等へ進学	58.7%	65.7%	59.5%	58.1%	50.5%	62.7%	42.7%	63.8%	48.1%	52.8%	63.4%	55.2%	58.5%	51.1%	81.3%
②専門学校へ進学	39.8%	36.9%	38.2%	35.1%	45.2%	36.8%	46.3%	36.3%	40.8%	38.6%	35.8%	33.9%	36.1%	36.5%	28.1%
③就職	31.5%	19.0%	26.3%	28.7%	31.4%	26.0%	29.7%	26.8%	27.2%	36.6%	26.8%	34.8%	29.4%	28.3%	11.2%
④自営(家事に従事など)	1.9%	1.0%	2.0%	1.2%	0.5%	1.6%	1.4%	1.6%	2.4%	4.0%	1.7%	2.8%	1.3%	2.8%	0.6%
⑤まだ決めていない	2.6%	3.3%	1.4%	3.0%	5.2%	1.7%	5.8%	1.9%	3.8%	1.4%	2.1%	2.8%	1.6%	3.9%	2.0%
⑥わからない	12.0%	8.3%	12.4%	10.3%	11.0%	10.8%	8.4%	9.9%	5.6%	10.2%	10.2%	11.0%	9.9%	9.2%	6.9%
⑦その他	1.4%	1.0%	1.3%	1.1%	1.9%	1.0%	0.7%	1.1%	0.7%	1.4%	1.3%	1.3%	0.6%	0.9%	1.2%

普通科高校に望むこと

設問

これからの普通科の高校には、どのような教育（総合学科における共通教科を含む）を望むか。

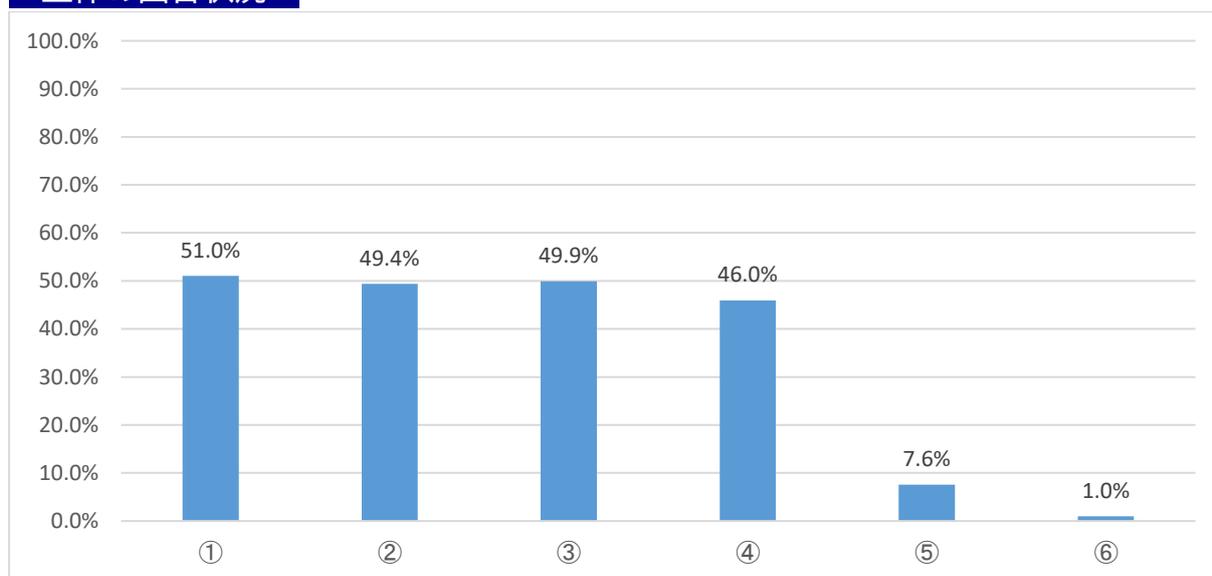
- ① 大学受験のための知識・技能を身に付けることに重点を置く教育
- ② 理解が不十分な教科・科目の内容を基礎からわかりやすく学べる教育
- ③ 学んだことがそのまま就職や卒業後の生活に役立つような実践的な教育
- ④ 共通教科の中から、特に興味・関心のある科目を自由に選んで学べる教育
- ⑤ わからない
- ⑥ その他

※同様の質問：中学生、中学生保護者、高校生保護者

集計の結果

- 普通科の高校に望むことについては、「大学受験のための知識・技能を身に付けることに重点を置く教育」の割合が51.0%と最も高く、次に学んだことがそのまま就職や卒業後の生活に役立つような実践的な教育」の割合が49.9%、「理解が不十分な教科・科目の内容を基礎からわかりやすく学べる教育」の割合が49.4%となっている。
- 都市部、郡部とも、中学生において「理解が不十分な教科・科目の内容を基礎からわかりやすく学べる教育」の割合が最も高い。
- 地区別では、10地区で「学んだことがそのまま就職や卒業後の生活に役立つような実践的な教育」の割合が最も高いが、札幌では「大学受験のための知識・技能を身に付けることに重点を置く教育」の割合が60.5%と最も高い。

全体の回答状況



調査対象者別・都市部・郡部別クロス集計結果

	① 大学受験のための知識・技能を身に付けることに重点を置く教育	② 理解が不十分な教科・科目の内容を基礎からわかりやすく学べる教育	③ 学んだことがそのまま就職や卒業後の生活に役立つような実践的な教育	④ 共通教科の中から、特に興味・関心のある科目を自由に選んで学べる教育	⑤ わからない	⑥ その他
全体の回答	51.0%	49.4%	49.9%	46.0%	7.6%	1.0%
都市部	53.3%	48.9%	48.8%	46.3%	7.3%	1.0%
郡部	40.8%	50.3%	54.6%	45.0%	9.1%	1.0%
中学生	47.0%	50.5%	46.2%	38.5%	13.8%	0.4%
都市部	48.5%	50.7%	46.1%	39.1%	13.3%	0.4%
郡部	40.9%	47.9%	46.8%	36.2%	16.4%	0.4%
中学生保護者	51.7%	47.8%	56.4%	55.5%	3.2%	1.4%
都市部	53.2%	47.3%	55.6%	56.2%	3.2%	1.3%
郡部	44.7%	51.3%	59.2%	54.8%	2.7%	1.5%
高校生保護者	57.1%	49.9%	46.1%	43.9%	3.4%	1.4%
都市部	61.5%	48.3%	43.2%	44.0%	3.1%	1.5%
郡部	33.5%	54.2%	63.8%	47.0%	4.1%	1.4%

地区別クロス集計

	空知	石狩	後志	胆振	日高	渡島	檜山	上川	留萌	宗谷	オホ	十勝	釧路	根室	札幌
① 大学受験のための知識・技能を身に付けることに重点を置く教育	50.0%	52.0%	50.6%	46.7%	42.4%	50.1%	37.6%	50.6%	47.8%	38.0%	46.2%	43.3%	45.4%	48.3%	60.5%
② 理解が不十分な教科・科目の内容を基礎からわかりやすく学べる教育	49.3%	51.3%	50.8%	48.5%	47.2%	48.9%	52.9%	50.1%	64.0%	51.9%	53.5%	46.5%	47.5%	52.4%	48.1%
③ 学んだことがそのまま就職や卒業後の生活に役立つような実践的な教育	52.6%	48.8%	49.0%	52.1%	60.4%	51.4%	54.0%	51.0%	52.2%	54.4%	50.9%	55.0%	53.4%	53.1%	44.0%
④ 共通教科の中から、特に興味・関心のある科目を自由に選んで学べる教育	42.6%	49.4%	43.3%	44.9%	48.6%	44.9%	41.2%	45.1%	46.3%	41.1%	44.5%	42.2%	43.5%	49.7%	49.9%
⑤ わからない	9.2%	6.8%	10.2%	8.8%	8.3%	7.3%	8.0%	7.8%	4.4%	10.5%	7.4%	7.6%	9.0%	7.3%	5.9%

職業学科高校に望むこと

設問

これからの職業学科の高校（例えば農業高校、工業高校、商業高校など）にどのような教育（総合学科における専門教科を含む）を望むか。

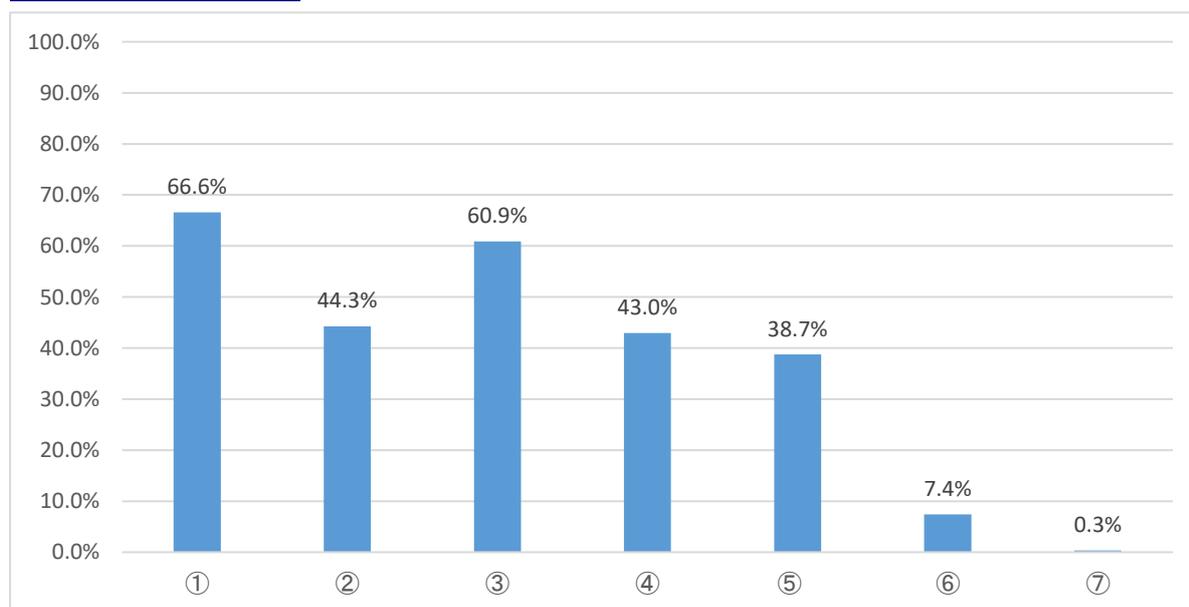
- ① 特定の分野における専門的な知識や技術、資格を身に付けることのできる教育
- ② 高校で学んだ知識や技術を更に深めることができる大学などへの進学に対応した教育
- ③ 学んだことがそのまま就職や卒業後の生活に役立つような実践的な教育
- ④ 企業や大学との連携の中で、産業に密着した実習などの充実を図る教育
- ⑤ 多くの科目の中から特に興味・関心のある科目を自由に選んで学べる教育
- ⑥ わからない
- ⑦ その他

※同様の質問：中学生保護者、高校生保護者

集計の結果

- 職業学科の高校に望むことについては、「特定の分野における専門的な知識や技術、資格を身に付けることのできる教育」の割合が66.6%と最も高く、次に「学んだことがそのまま就職や卒業後の生活に役立つような実践的な教育」の割合が60.9%となっている。
- 都市部、郡部ともに「特定の分野における専門的な知識や技術、資格を身に付けることのできる教育」の割合が最も高い。
- 地区別では、14地区で「特定の分野における専門的な知識や技術、資格を身に付けることのできる教育」の割合が最も高い。「学んだことがそのまま就職や卒業後の生活に役立つような実践的な教育」の割合は、檜山と十勝で最も高い。

全体の回答状況



調査対象者別・都市部・郡部別クロス集計結果

	①特定の分野における専門的な知識や技術、資格を身に付ける教育	②高校で学んだ知識や技術を更に深めることができる大学などへの進学に対応した教育	③学んだことがそのまま就職や卒業後の生活に役立つような実践的な教育	④企業や大学との連携の中で、産業に密着した実習などの充実を図る教育	⑤多くの科目の中から特に興味・関心のある科目を自由に選んで学べる教育	⑥わからない	⑦その他
全体の回答	66.6%	44.3%	60.9%	43.0%	38.7%	7.4%	0.3%
都市部	66.8%	44.9%	60.2%	43.9%	38.4%	7.4%	0.4%
郡部	67.0%	43.1%	62.7%	41.1%	41.1%	7.3%	0.3%
中学生保護者	67.1%	45.0%	62.7%	44.0%	42.1%	7.1%	0.3%
都市部	67.3%	45.4%	62.3%	45.0%	42.6%	7.1%	0.3%
郡部	68.4%	45.2%	63.3%	41.5%	41.0%	6.5%	0.4%
高校生保護者	65.7%	43.1%	58.0%	41.3%	33.3%	8.0%	0.5%
都市部	66.1%	44.2%	57.1%	42.3%	32.2%	7.9%	0.5%
郡部	64.5%	39.3%	61.6%	40.5%	41.3%	8.8%	0.2%

地区別クロス集計

	空知	石狩	後志	胆振	日高	渡島	檜山	上川	留萌	宗谷	才木	十勝	釧路	根室	札幌
①特定の分野における専門的な知識や技術、資格を身に付けることのできる教育	66.6%	66.5%	66.4%	66.5%	65.9%	67.8%	64.5%	66.4%	65.8%	66.9%	66.9%	65.7%	67.9%	65.8%	66.6%
②高校で学んだ知識や技術を更に深めることができる大学などへの進学に対応した教育	44.1%	44.7%	47.0%	41.1%	47.3%	44.3%	36.9%	44.3%	33.3%	44.8%	44.7%	44.2%	43.2%	39.8%	45.8%
③学んだことがそのまま就職や卒業後の生活に役立つような実践的な教育	65.6%	60.2%	61.6%	63.1%	65.9%	63.7%	55.7%	63.2%	56.1%	60.4%	62.2%	66.1%	63.3%	58.7%	55.7%
④企業や大学との連携の中で、産業に密着した実習などの充実を図る教育	39.4%	44.9%	42.7%	42.7%	49.5%	40.4%	36.0%	42.5%	38.6%	37.0%	41.6%	41.9%	39.6%	42.9%	45.6%
⑤多くの科目の中から特に興味・関心のある科目を自由に選んで学べる教育	38.1%	37.7%	38.9%	39.2%	48.4%	37.8%	30.5%	42.9%	39.5%	37.0%	37.4%	41.1%	42.1%	39.3%	36.3%
⑥わからない	7.2%	7.4%	7.0%	7.9%	5.5%	6.3%	11.8%	6.5%	7.9%	4.5%	7.6%	5.9%	5.8%	10.2%	8.6%
⑦その他	0.4%	0.2%	0.3%	0.2%	1.1%	0.2%	0.0%	0.3%	0.9%	0.0%	0.4%	0.3%	0.4%	0.0%	0.5%

希望する学習分野

設問

現在、どのような学習に興味や関心を持っているか。

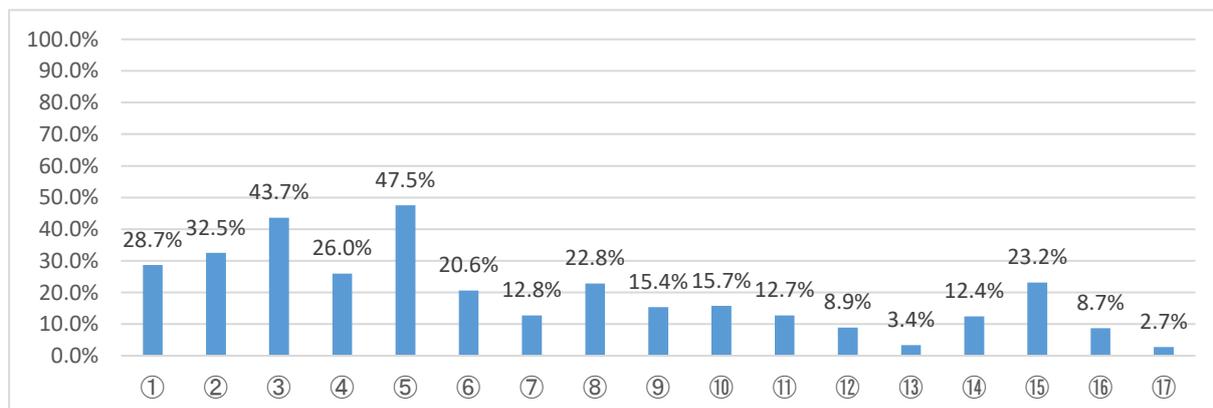
- ① 文学や歴史、政治経済などの人文科学や社会科学に関すること
- ② 生命、地球、自然現象などの学習や数学などの自然科学に関すること
- ③ 外国語や国際理解に関すること
- ④ スポーツや健康に関すること
- ⑤ コンピュータやインターネット等の活用などの情報・通信に関すること
- ⑥ 環境保全やリサイクルなどの環境に関すること
- ⑦ 観光や郷土研究などの地域学習に関すること
- ⑧ 音楽や美術などの芸術に関すること
- ⑨ 介護などの福祉に関すること
- ⑩ 商品の流通・販売やコンピュータによる事務処理などの商業に関すること
- ⑪ 電気、建築、機械などの工業に関すること
- ⑫ 作物栽培や食品加工などの農業に関すること
- ⑬ 船舶操縦や水産加工などの水産に関すること
- ⑭ 服飾や食物などの家庭に関すること
- ⑮ 看護、医療などの衛生看護に関すること
- ⑯ わからない
- ⑰ その他

※同様の質問：中学生、中学生保護者、高校生、高校生保護者

集計の結果

- 希望する学習分野については、「コンピュータやインターネット等の活用などの情報・通信に関すること」の割合が47.5%と最も高く、次に「外国語や国際理解に関すること」の割合が43.7%となっている。
- 都市部の高校生は「文学や歴史、政治経済などの人文科学や社会科学に関すること」の割合が24.7%と最も高く、郡部の中学生は「音楽や美術などの芸術に関すること」の割合が31.6%と最も高い。
- 地区別では、14地区で「コンピュータやインターネット等の活用などの情報・通信に関すること」の割合が最も高いが、札幌では、「外国語や国際理解に関すること」の割合が最も高い。

全体の回答状況



調査対象者別・都市部・郡部別クロス集計結果

	①文学や歴史、政治経済などの人文科学や社会科学に関すること	②生命、地球、自然現象などの学習や数学などの自然科学に関すること	③外国語や国際理解に関すること	④スポーツや健康に関すること	⑤コンピュータやインターネット等の活用などの情報・通信に関すること	⑥環境保全やリサイクルなどの環境に関すること	⑦観光や郷土研究などの地域学習に関すること	⑧音楽や美術などの芸術に関すること	⑨介護などの福祉に関すること	⑩商品の流通・販売やコンピュータによる事務処理などの商業に関すること	⑪電気、建築、機械などの工業に関すること	⑫作物栽培や食品加工などの農業に関すること	⑬船舶操縦や水産加工などの水産に関すること	⑭服飾や食物などの家庭に関すること	⑮看護、医療などの衛生看護に関すること	⑯わからない	⑰その他
全体の回答	28.7%	32.5%	43.7%	26.0%	47.5%	20.6%	12.8%	22.8%	15.4%	15.7%	12.7%	8.9%	3.4%	12.4%	23.2%	8.7%	2.7%
都市部	29.9%	33.8%	44.9%	25.9%	48.3%	21.4%	12.9%	22.7%	15.2%	15.7%	13.0%	8.6%	3.4%	12.3%	23.6%	8.3%	2.7%
郡部	24.3%	28.0%	38.3%	26.4%	45.7%	17.4%	13.6%	24.3%	16.2%	16.4%	11.7%	11.2%	3.9%	13.0%	19.5%	10.8%	3.2%
中学生	27.1%	29.2%	25.5%	30.4%	31.5%	12.9%	8.7%	29.0%	11.2%	10.2%	15.6%	7.1%	3.0%	14.4%	22.2%	11.6%	2.3%
都市部	27.7%	30.4%	25.9%	30.9%	31.8%	13.4%	9.0%	28.8%	11.3%	10.3%	16.0%	7.0%	3.0%	14.7%	22.8%	11.1%	2.3%
郡部	24.8%	24.6%	23.7%	28.3%	30.8%	9.8%	9.0%	31.6%	11.2%	10.0%	13.6%	9.1%	3.1%	14.1%	18.1%	13.6%	3.0%
中学生保護者	32.1%	42.6%	66.3%	27.9%	69.9%	32.2%	18.1%	20.2%	21.4%	24.6%	14.2%	12.4%	4.7%	13.0%	27.0%	5.9%	2.5%
都市部	32.7%	42.8%	66.5%	27.5%	69.9%	32.4%	18.1%	20.3%	21.5%	24.4%	14.3%	11.9%	4.8%	13.1%	27.2%	6.1%	2.6%
郡部	30.8%	43.3%	67.4%	30.2%	73.1%	33.2%	20.5%	20.0%	20.9%	26.9%	13.4%	15.4%	5.1%	11.6%	25.1%	5.0%	2.5%
高校生	22.5%	17.8%	21.1%	18.3%	23.1%	8.0%	7.4%	21.0%	10.6%	8.0%	8.9%	5.1%	1.8%	10.1%	21.0%	11.3%	4.0%
都市部	24.7%	18.9%	21.7%	16.6%	23.1%	8.6%	7.7%	20.7%	9.9%	8.0%	9.9%	4.8%	1.7%	9.2%	22.3%	10.2%	3.7%
郡部	16.5%	14.5%	19.8%	22.1%	26.1%	7.4%	7.6%	22.5%	14.0%	8.5%	7.8%	6.8%	2.8%	11.7%	15.8%	16.2%	4.3%
高校生保護者	33.1%	39.1%	65.9%	23.8%	68.6%	30.1%	17.6%	18.0%	18.7%	20.6%	9.6%	10.9%	3.7%	10.6%	21.3%	5.1%	2.6%
都市部	34.4%	40.5%	67.8%	23.8%	68.6%	31.0%	16.8%	18.0%	17.5%	19.6%	9.3%	10.1%	3.5%	9.8%	20.7%	4.7%	2.7%
郡部	27.6%	36.0%	56.6%	24.0%	70.3%	26.8%	23.8%	19.1%	23.4%	27.7%	12.4%	17.8%	5.4%	15.5%	20.4%	4.1%	2.5%

地区別クロス集計

	空知	石狩	後志	胆振	日高	渡島	檜山	上川	留萌	宗谷	オホ	十勝	釧路	根室	札幌
①文学や歴史、政治経済などの人文科学や社会科学に関すること	27.5%	27.6%	26.1%	25.2%	24.8%	29.6%	25.7%	28.1%	20.9%	24.7%	29.5%	27.0%	26.1%	24.5%	33.7%
②生命、地球、自然現象などの学習や数学などの自然科学に関すること	32.6%	30.6%	28.3%	28.6%	27.6%	33.5%	25.9%	31.7%	22.6%	25.0%	32.9%	34.1%	29.5%	24.3%	38.2%
③外国語や国際理解に関すること	44.1%	38.6%	39.2%	41.7%	41.4%	42.1%	36.0%	41.1%	35.2%	40.1%	42.8%	41.9%	37.0%	35.6%	54.5%
④スポーツや健康に関すること	25.6%	26.4%	26.9%	23.8%	25.2%	27.7%	25.9%	27.9%	22.0%	27.0%	27.5%	28.7%	23.5%	20.6%	24.3%
⑤コンピュータやインターネット等の活用などの情報・通信に関すること	50.3%	44.0%	41.7%	45.9%	47.6%	49.0%	51.1%	45.5%	40.1%	46.6%	47.6%	48.4%	44.2%	40.4%	53.1%
⑥環境保全やリサイクルなどの環境に関すること	19.4%	18.4%	16.5%	18.5%	17.6%	20.1%	13.9%	19.4%	13.2%	15.3%	21.4%	22.2%	16.4%	17.0%	26.2%
⑦観光や郷土研究などの地域学習に関すること	11.0%	11.8%	12.7%	11.4%	12.9%	13.3%	14.1%	11.8%	9.8%	11.4%	13.3%	12.7%	12.7%	12.0%	14.9%
⑧音楽や美術などの芸術に関すること	21.8%	21.8%	24.3%	21.7%	26.2%	23.0%	19.9%	23.1%	22.6%	21.6%	23.7%	21.4%	22.1%	21.7%	24.0%
⑨介護などの福祉に関すること	17.0%	14.3%	14.2%	15.2%	15.7%	16.5%	18.0%	16.3%	13.2%	17.3%	15.1%	14.7%	15.0%	14.2%	15.3%
⑩商品の流通・販売やコンピュータによる事務処理などの商業に関すること	18.9%	14.2%	13.9%	15.6%	12.9%	16.0%	20.9%	15.4%	11.8%	13.4%	15.6%	16.6%	14.7%	17.8%	16.5%
⑪電気、建築、機械などの工業に関すること	11.9%	11.6%	13.0%	13.7%	12.9%	14.9%	11.5%	13.1%	10.1%	10.5%	11.9%	15.1%	12.4%	10.7%	11.7%
⑫作物栽培や食品加工などの農業に関すること	10.5%	7.6%	7.4%	7.4%	6.7%	6.7%	8.6%	10.2%	9.1%	8.2%	9.4%	13.8%	7.2%	8.8%	8.9%
⑬船舶操縦や水産加工などの水産に関すること	2.7%	3.1%	5.8%	3.0%	3.8%	3.9%	4.3%	2.9%	2.4%	4.0%	3.5%	3.0%	2.3%	4.5%	3.5%
⑭服飾や食物などの家庭に関すること	13.7%	11.9%	12.1%	12.0%	10.0%	12.4%	12.9%	12.8%	10.1%	11.4%	13.8%	13.3%	11.6%	12.7%	12.1%
⑮看護、医療などの衛生看護に関すること	23.2%	20.5%	24.4%	24.2%	18.6%	24.7%	24.2%	24.2%	22.0%	21.6%	23.5%	21.3%	24.1%	20.8%	23.2%
⑯わからない	8.9%	9.3%	10.4%	9.8%	11.0%	7.9%	10.1%	8.1%	13.2%	14.2%	8.9%	8.3%	10.1%	12.4%	7.2%
⑰その他	2.4%	3.2%	2.7%	2.2%	1.9%	1.9%	3.8%	2.2%	2.4%	1.4%	2.8%	2.9%	2.8%	3.7%	3.4%

希望する学習のしくみ

設問

今後、北海道にはどのような高校があればよいと思うか。

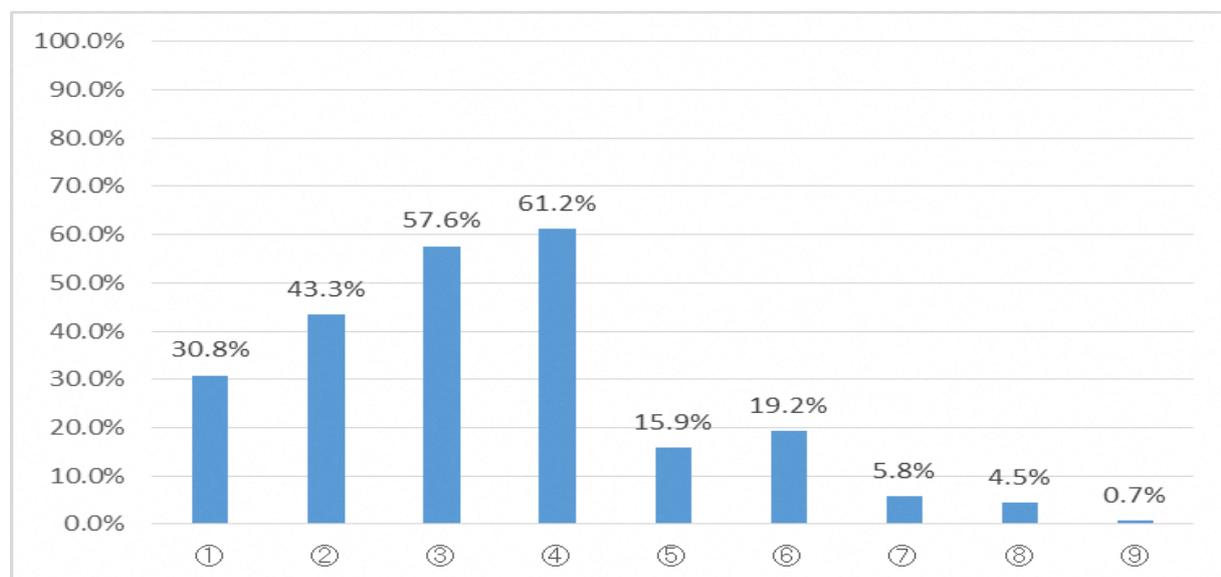
- ① 午前・午後・夜間などから好きな時間帯を選択して学習できる
- ② コンピュータやインターネットなどを利用して、他の学校の先生や離れたところにいる先生の授業を受けながら学習できる
- ③ 将来の職業選択を視野に入れて共通科目から職業科目まで幅広く学習できる
- ④ 自分の進路希望にあわせて、その分野を選択して学習できる
- ⑤ 学年の区分がなく、自分で3年間の時間割を設定して学習できる
- ⑥ 高校と中学校が一緒に設置されていて、中学校から6年間一貫して学習できる
- ⑦ 特になし
- ⑧ わからない
- ⑨ その他

※同様の質問：中学生、中学生保護者、高校生、高校生保護者

集計の結果

- 希望する学習のしくみについては、「自分の進路希望にあわせて、その分野を選択して学習できる」の割合が61.2%と最も高く、次に「将来の職業選択を視野に入れて共通科目から職業科目まで幅広く学習できる」の割合が57.6%となっている。
- 都市部と郡部については、郡部の高校生の保護者を除き「自分の進路希望にあわせて、その分野を選択して学習できる」の割合が最も高い。
- 地区別では、14地区で自分の進路希望にあわせて、その分野を選択して学習できる」の割合が最も高い。

全体の回答状況



調査対象者別・都市部・郡部別クロス集計結果

	①午前・午後・夜間などから好きな時間帯を選択して学習できる	②コンピュータやインターネットなどを利用して、他の学校の先生や離れたところにいる先生の授業を受けながら学習できる	③将来の職業選択を視野に入れて共通科目から職業科目まで幅広く学習できる	④自分の進路希望にあわせて、その分野を選択して学習できる	⑤学年の区分がなく、自分で3年間の時間割を設定して学習できる	⑥高校と中学校が一緒に設置されていて、中学校から6年間一貫して学習できる	⑦特になし	⑧わからない	⑨その他
全体の回答	30.8%	43.3%	57.6%	61.2%	15.9%	19.2%	5.8%	4.5%	0.7%
都市部	30.2%	43.8%	57.7%	61.6%	16.5%	20.0%	5.6%	4.4%	0.7%
郡部	33.7%	41.1%	56.2%	58.7%	14.9%	15.5%	7.0%	5.9%	0.6%
中学生	43.4%	36.0%	54.0%	57.4%	18.1%	22.4%	8.1%	6.2%	0.6%
都市部	43.5%	36.1%	54.3%	57.3%	18.7%	23.5%	8.0%	6.3%	0.6%
郡部	44.0%	34.7%	52.1%	55.7%	16.6%	16.5%	9.0%	7.1%	0.6%
中学生保護者	20.6%	51.6%	66.6%	69.6%	13.9%	22.2%	2.6%	3.0%	0.9%
都市部	20.7%	51.7%	66.5%	69.8%	14.4%	23.2%	2.6%	2.9%	0.9%
郡部	21.2%	54.0%	68.9%	70.7%	13.8%	18.4%	1.4%	3.2%	0.6%
高校生	36.8%	37.6%	47.1%	53.8%	17.9%	12.9%	8.2%	5.2%	0.6%
都市部	35.6%	40.1%	47.4%	55.2%	19.2%	13.4%	7.7%	4.6%	0.6%
郡部	38.3%	31.6%	44.0%	48.2%	15.8%	11.0%	11.9%	8.3%	0.5%
高校生保護者	17.8%	49.8%	61.8%	63.3%	12.6%	16.1%	3.9%	3.2%	0.7%
都市部	16.5%	49.1%	60.4%	63.0%	13.1%	15.4%	4.1%	3.1%	0.7%
郡部	23.4%	51.7%	67.6%	65.6%	11.4%	17.1%	2.7%	3.2%	0.4%

地区別クロス集計

	空知	石狩	後志	胆振	日高	渡島	檜山	上川	留萌	宗谷	オホ	十勝	釧路	根室	札幌
①午前・午後・夜間などから好きな時間帯を選択して学習できる	31.0%	34.8%	35.5%	31.7%	33.8%	29.5%	37.2%	31.3%	32.8%	34.7%	29.6%	29.9%	33.9%	38.4%	26.0%
②コンピュータやインターネットなどを利用して、他の学校の先生や離れたところにいる先生の授業を受けながら学習できる	42.4%	44.6%	40.7%	44.2%	41.9%	42.5%	40.5%	41.6%	44.3%	40.1%	45.0%	42.0%	41.8%	41.8%	45.4%
③将来の職業選択を視野に入れて共通科目から職業科目まで幅広く学習できる	61.5%	57.3%	54.0%	57.3%	55.2%	60.8%	57.3%	58.2%	56.4%	54.5%	57.8%	58.0%	57.8%	56.7%	56.5%
④自分の進路希望にあわせて、その分野を選択して学習できる	62.4%	60.1%	56.4%	61.7%	65.2%	63.1%	59.5%	62.1%	54.7%	59.7%	62.2%	61.3%	59.8%	57.1%	61.9%
⑤学年の区分がなく、自分で3年間の時間割を設定して学習できる	13.9%	18.3%	14.4%	14.1%	14.8%	15.5%	13.2%	15.0%	12.5%	14.8%	14.0%	15.0%	15.2%	15.0%	18.2%
⑥高校と中学校が一緒に設置されていて、中学校から6年間一貫して学習できる	18.6%	18.4%	20.4%	17.8%	19.5%	21.5%	19.9%	19.3%	16.0%	13.9%	20.0%	18.9%	17.1%	15.9%	20.2%
⑦特になし	5.1%	5.6%	7.4%	5.6%	5.7%	5.2%	6.2%	6.2%	5.2%	5.7%	5.3%	6.4%	6.4%	6.9%	5.3%
⑧わからない	4.2%	4.3%	6.4%	5.1%	2.4%	4.1%	4.8%	4.2%	4.5%	6.3%	4.5%	4.4%	5.8%	4.3%	4.1%
⑨その他	0.6%	0.7%	1.0%	0.5%	1.0%	0.5%	0.0%	0.7%	0.3%	0.9%	1.1%	0.7%	0.2%	0.9%	1.0%

普通科高校の学び

設問

今後北海道の普通科の高校にはどのような学びがあればよいと思うか。

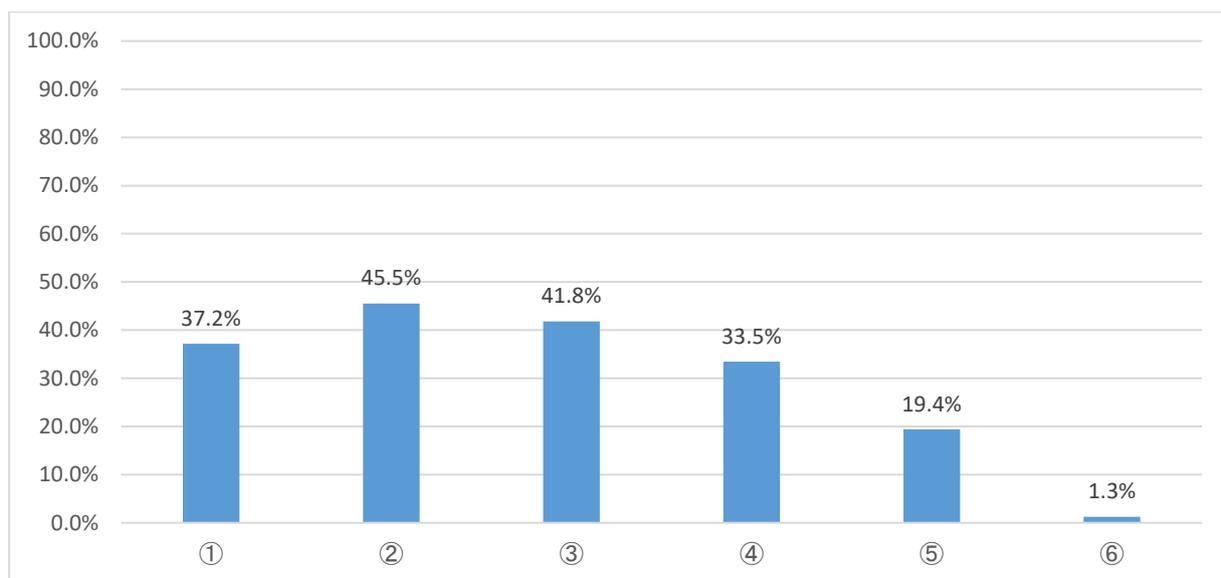
- ① 持続可能な開発目標の実現（SDG sの実現）に関すること
- ② 物とインターネットがつながること（IOT）や人工知能（AI）に関すること
- ③ 国際社会や日本社会の課題等について
- ④ 地域の課題や魅力を発見するなど地域社会の持続的な発展に関すること
- ⑤ わからない
- ⑥ その他

※同様の質問：中学生、中学生保護者、高校生、高校生保護者

集計の結果

- 今後の北海道における普通科の学びについては、「物とインターネットがつながること（IOT）や人工知能（AI）に関すること」の割合が45.5%と最も高く、次に「国際社会や日本社会の課題等について」の割合が41.8%となっている。
- 都市部の保護者については、「国際社会や日本社会の課題等について」の割合が最も高い。
- 地区別では、14地区で「物とインターネットがつながること（IOT）や人工知能（AI）に関すること」の割合が最も高いが、札幌で「国際社会や日本社会の課題等について」の割合が最も高い。

全体の回答状況



調査対象者別・都市部・郡部別クロス集計結果

	① 持続可能な開発目標の実現に関すること	② 物とインターネットがつながること	③ 国際社会や日本社会の課題等について	④ 地域の課題や魅力の持続的な発見など地域社会の持続的な発展に関すること	⑤ わからない	⑥ その他
全体の回答	37.2%	45.5%	41.8%	33.5%	19.4%	1.3%
都市部	37.6%	46.1%	43.3%	32.9%	18.7%	1.3%
郡部	35.2%	44.4%	35.1%	34.9%	22.4%	1.1%
中学生	37.3%	40.9%	33.4%	22.9%	25.8%	1.0%
都市部	37.7%	40.7%	33.4%	22.3%	25.4%	0.9%
郡部	34.9%	43.6%	31.1%	25.7%	26.7%	1.3%
中学生保護者	39.5%	51.6%	51.4%	44.1%	14.2%	1.4%
都市部	39.8%	52.4%	52.6%	43.7%	13.9%	1.5%
郡部	37.3%	51.8%	48.7%	47.0%	14.1%	1.2%
高校生	32.5%	39.5%	30.3%	22.9%	24.3%	1.3%
都市部	32.1%	40.9%	32.4%	21.8%	23.3%	1.5%
郡部	34.1%	35.1%	23.4%	25.1%	29.0%	1.0%
高校生保護者	38.7%	50.9%	54.8%	47.4%	10.6%	1.5%
都市部	39.5%	50.9%	57.0%	45.9%	9.9%	1.6%
郡部	34.6%	51.7%	43.2%	53.9%	14.4%	0.9%

地区別クロス集計

	空知	石狩	後志	胆振	日高	渡島	檜山	上川	留萌	宗谷	オホ	十勝	釧路	根室	札幌
①持続可能な開発目標の実現(SDGsの実現)に関すること	36.6%	36.2%	34.8%	34.2%	35.7%	39.1%	35.0%	38.4%	33.4%	30.4%	38.1%	40.7%	32.5%	33.3%	38.7%
②物とインターネットがつながること(IOT)や人工知能(AI)に関すること	45.2%	45.6%	40.7%	45.1%	44.3%	43.7%	48.7%	45.0%	44.9%	44.6%	44.8%	44.4%	42.2%	42.9%	49.5%
③国際社会や日本社会の課題等について	38.9%	40.0%	36.5%	38.8%	36.2%	41.9%	34.1%	39.9%	32.1%	32.1%	39.8%	40.3%	36.8%	34.6%	51.3%
④地域の課題や魅力を発見するなど地域社会の持続的な発展に関すること	34.8%	27.5%	28.0%	31.8%	36.7%	35.4%	34.5%	32.9%	35.5%	32.7%	39.0%	36.5%	34.9%	33.9%	34.9%
⑤わからない	20.5%	20.5%	24.3%	22.0%	21.0%	18.9%	25.7%	19.6%	18.5%	26.1%	18.9%	17.3%	23.7%	25.5%	15.0%
⑥その他	1.2%	1.2%	1.0%	1.1%	1.4%	1.1%	1.0%	0.9%	0.3%	1.4%	1.3%	0.9%	1.0%	1.5%	1.9%

連携機関

設問

今後、高校の教育活動の充実に向けてどのような機関とより連携を深めるとよいと思うか。

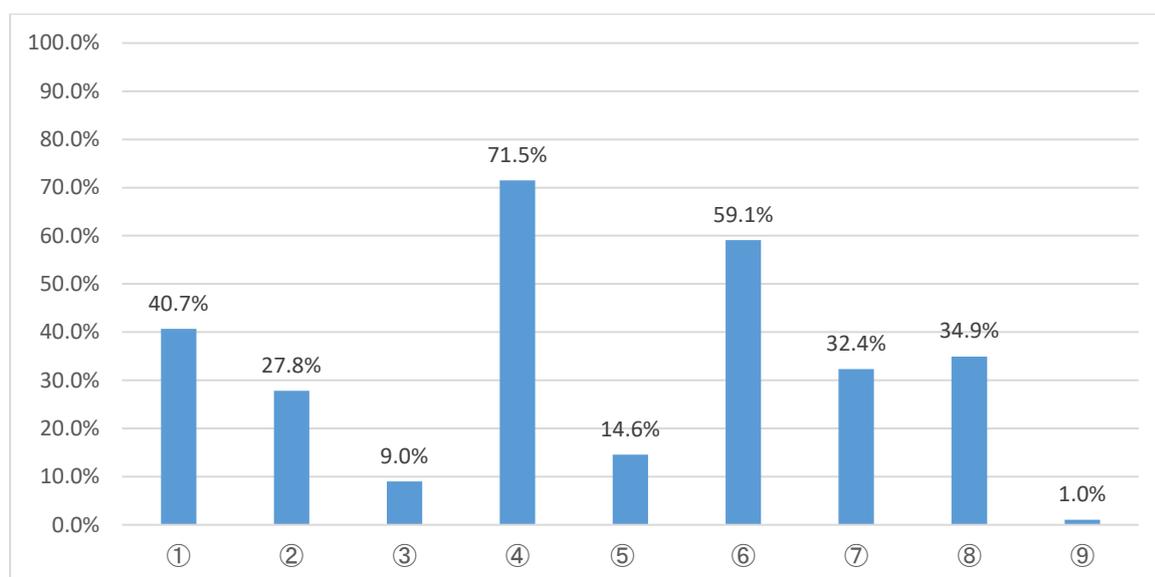
- ① 他の高校
- ② 中学校
- ③ 幼稚園や小学校
- ④ 大学や短大、専門学校
- ⑤ 特別支援学校
- ⑥ 企業や経済団体
- ⑦ NPOやボランティア団体
- ⑧ 地元の自治体
- ⑨ その他

※同様の質問：中学生保護者、高校生保護者

集計の結果

- 連携を深めるとよいと思う機関について、「大学や短大、専門学校」の割合が、71.5%と最も高い。
- 都市部、郡部ともに「大学や短大、専門学校」の割合が最も高い。
- 全ての地区において、「大学や短大、専門学校」の割合が最も高い。

全体の回答状況



調査対象者別・都市部・郡部別クロス集計結果

	① 他の 高校	② 中 学 校	③ 幼 稚 園 や 小 学 校	校④ 大 学 や 短 大 、 専 門 学	⑤ 特 別 支 援 学 校	⑥ 企 業 や 経 済 団 体	ア⑦ 団 体 N P O や ボ ラ ン テ ィ	⑧ 地 元 の 自 治 体	⑨ そ の 他
全体の回答	40.7%	27.8%	9.0%	71.5%	14.6%	59.1%	32.4%	34.9%	1.0%
都市部	39.4%	27.0%	8.5%	73.0%	14.1%	60.3%	32.6%	33.3%	1.0%
郡部	44.5%	31.5%	11.1%	65.2%	18.0%	57.4%	32.4%	42.7%	1.1%
中学生保護者	44.3%	33.8%	9.8%	70.2%	16.5%	59.3%	32.5%	34.1%	1.1%
都市部	43.4%	33.5%	9.4%	71.0%	16.3%	60.6%	33.0%	33.6%	1.1%
郡部	46.1%	35.5%	11.4%	67.5%	18.5%	56.9%	31.4%	37.2%	0.9%
高校生保護者	35.0%	18.3%	7.9%	73.6%	11.5%	58.8%	32.1%	36.3%	1.0%
都市部	33.5%	17.2%	7.1%	75.9%	10.7%	59.8%	32.0%	32.9%	0.9%
郡部	41.6%	24.3%	10.6%	60.9%	17.1%	58.4%	34.1%	52.4%	1.4%

地区別クロス集計

	空知	石狩	後志	胆振	日高	渡島	檜山	上川	留萌	宗谷	才木	十勝	釧路	根室	札幌
①他の高校	46.0%	37.0%	46.7%	41.5%	50.5%	41.7%	47.3%	40.0%	43.9%	50.6%	46.8%	42.4%	42.6%	48.0%	36.8%
②中学校	33.2%	26.2%	33.8%	28.8%	24.2%	27.2%	31.0%	30.7%	21.1%	33.8%	27.8%	28.5%	30.4%	31.1%	24.3%
③幼稚園や小学校	8.9%	8.3%	10.7%	9.6%	11.0%	10.4%	7.9%	10.0%	7.0%	10.4%	10.1%	10.0%	9.6%	14.8%	7.2%
④大学や短大、専門学校	69.4%	74.9%	66.9%	69.0%	73.6%	71.1%	62.1%	71.8%	67.5%	72.1%	68.6%	63.0%	66.7%	66.8%	76.7%
⑤特別支援学校	16.1%	13.7%	14.5%	14.9%	13.2%	14.9%	13.8%	17.3%	13.2%	11.0%	14.8%	16.2%	16.0%	16.3%	12.4%
⑥企業や経済団体	57.6%	61.1%	55.9%	59.0%	52.7%	57.8%	52.2%	56.9%	57.0%	52.6%	57.0%	59.6%	58.3%	53.6%	62.0%
⑦NPOやボランティア団体	29.4%	33.4%	29.3%	32.4%	33.0%	32.1%	25.1%	33.1%	33.3%	27.3%	30.1%	31.7%	30.1%	26.5%	34.3%
⑧地元の自治体	39.5%	32.2%	31.2%	33.8%	39.6%	36.2%	40.9%	36.6%	47.4%	32.5%	38.9%	40.1%	40.2%	38.3%	30.9%
⑨その他	1.1%	0.8%	1.0%	0.9%	0.0%	1.4%	1.0%	0.8%	0.9%	0.0%	1.4%	1.3%	0.8%	0.5%	1.1%

高校教育の取り組むべき課題

設問

北海道の高校教育の改善・充実のために、取り組むべき課題として特に重要と思うことについて選択してください。

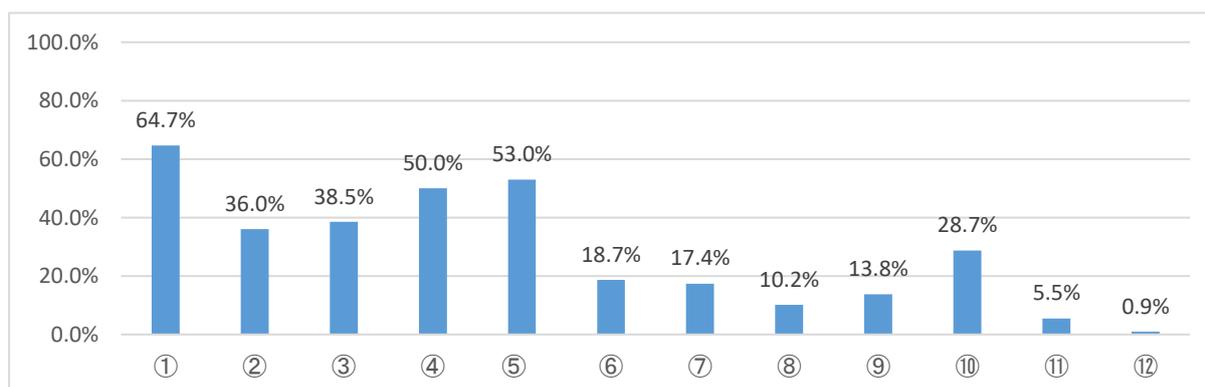
- ① 生徒の個性を生かし豊かな教育活動を実践する高校の個性化・多様化の推進
- ② 多様な学校選択を可能とする通学区域の改善
- ③ 生徒の個性や能力等を適切に評価する入学者選抜の改善
- ④ 広く豊かな教養と実践的指導力に富んだ教員の採用
- ⑤ 生徒の生きる力をはぐくむための教員の資質向上
- ⑥ 多様な学習ニーズに対応した定時制・通信制課程の充実
- ⑦ 生涯学習を支援する機関としての機能の充実
- ⑧ 保護者や地域住民が学校運営に参画できる学校づくりの推進
- ⑨ 小規模校における教育環境の充実
- ⑩ 障がいのある生徒も高校において、障がいの程度に応じて学ぶことができる体制づくりの推進
- ⑪ わからない
- ⑫ その他

※同様の質問：中学生保護者、高校生保護者

集計の結果

- 高校教育の取り組むべき課題については、「生徒の個性を生かし豊かな教育活動を実践する高校の個性化・多様化の推進」の割合が64.7%と最も高く、次に「生徒の生きる力をはぐくむための教員の資質向上」の割合が53.0%となっている。
- 都市部、郡部ともに、「生徒の個性を生かし豊かな教育活動を実践する高校の個性化・多様化の推進」の割合が最も高い。
- 地区別では、「生徒の個性を生かし豊かな教育活動を実践する高校の個性化・多様化の推進」の割合が最も高い。

全体の回答状況



調査対象者別・都市部・郡部別クロス集計結果

	①生徒の個性を高めるための実践的推進	②多様な学校選択を可能とする通学区域の改善	③生徒の個性や能力等を適切に評価する入学選抜の改善	④広く豊かな教員の採用	⑤生徒の生きる力を高めるための教員の資質向上	⑥多様な学習ニーズに対応した定時制・通信制課程の充実	⑦生涯学習を支援する機関としての機能の充実	⑧保護者や地域住民が学校運営に参画できる学校づくりの推進	⑨小規模校における教育環境の充実	⑩障がいのある生徒も高校において学ぶことができる体制づくりの推進	⑪わからない	⑫その他
全体の回答	64.7%	36.0%	38.5%	50.0%	53.0%	18.7%	17.4%	10.2%	13.8%	28.7%	5.5%	0.9%
都市部	65.0%	33.8%	39.4%	50.8%	53.6%	18.4%	17.7%	9.9%	12.2%	28.4%	5.3%	0.9%
郡部	64.2%	45.5%	34.5%	47.9%	54.2%	20.1%	17.3%	12.6%	23.1%	31.0%	5.7%	0.8%
中学生保護者	66.3%	39.5%	42.4%	51.1%	54.8%	21.0%	19.1%	10.9%	15.1%	30.9%	5.3%	0.9%
都市部	66.8%	37.6%	44.1%	51.8%	55.6%	21.1%	19.7%	10.8%	13.9%	31.1%	5.1%	0.9%
郡部	65.2%	49.1%	36.8%	49.2%	55.6%	21.4%	17.4%	12.4%	22.9%	31.0%	5.1%	0.8%
高校生保護者	62.1%	30.6%	32.2%	48.2%	50.2%	15.0%	14.7%	9.0%	11.6%	25.2%	5.8%	1.0%
都市部	62.4%	28.3%	32.3%	49.2%	50.7%	14.3%	14.6%	8.5%	9.6%	24.5%	5.6%	1.0%
郡部	62.5%	38.9%	30.5%	45.4%	51.7%	17.8%	17.1%	12.8%	23.4%	31.0%	6.8%	0.9%

地区別クロス集計

	空知	石狩	後志	胆振	日高	渡島	檜山	上川	留萌	宗谷	才木	十勝	釧路	根室	札幌
①生徒の個性を生かし豊かな教育活動を実施する高校の個性化・多様化の推進	62.5%	65.8%	60.5%	64.8%	67.0%	65.7%	62.6%	66.8%	62.3%	68.2%	62.3%	63.9%	67.0%	57.7%	64.6%
②多様な学校選択を可能とする通学区域の改善	47.3%	35.7%	48.2%	39.5%	49.5%	34.9%	45.3%	38.6%	48.2%	50.0%	42.8%	36.0%	34.3%	46.4%	27.5%
③生徒の個性や能力等を適切に評価する入学選抜の改善	36.6%	39.7%	37.7%	38.6%	34.1%	39.7%	28.1%	39.4%	26.3%	39.0%	36.0%	37.6%	38.6%	37.2%	39.4%
④広く豊かな教養と実践的指導力に富んだ教員の採用	48.4%	52.2%	45.7%	45.4%	53.8%	49.0%	46.3%	48.9%	43.9%	40.9%	48.7%	48.6%	47.9%	48.0%	54.3%
⑤生徒の生きる力を高めるための教員の資質向上	48.4%	54.1%	50.3%	48.5%	54.9%	51.8%	44.8%	52.1%	46.5%	52.6%	52.3%	53.6%	52.1%	46.9%	57.0%
⑥多様な学習ニーズに対応した定時制・通信制課程の充実	19.6%	18.0%	19.3%	19.9%	29.7%	16.7%	18.2%	20.0%	19.3%	18.2%	18.7%	17.5%	21.0%	20.4%	17.8%
⑦生涯学習を支援する機関としての機能の充実	19.9%	18.1%	18.2%	17.7%	17.6%	16.6%	16.3%	17.0%	15.8%	13.6%	15.8%	16.5%	18.9%	18.4%	17.4%
⑧保護者や地域住民が学校運営に参画できる学校づくりの推進	9.9%	9.0%	10.5%	10.8%	9.9%	10.8%	15.8%	10.3%	12.3%	12.3%	10.8%	10.3%	9.5%	11.2%	9.6%
⑨小規模校における教育環境の充実	14.8%	11.1%	14.3%	13.4%	33.0%	11.5%	22.2%	14.7%	29.8%	21.4%	17.3%	14.1%	14.8%	19.4%	12.1%
⑩障がいのある生徒も高校において、障がいの程度に応じて学ぶことができる体制づくりの推進	30.1%	26.7%	28.3%	29.3%	30.8%	28.4%	23.6%	31.2%	30.7%	24.0%	30.3%	29.5%	30.8%	25.5%	27.3%
⑪わからない	5.7%	5.7%	6.5%	7.7%	4.4%	6.4%	9.4%	4.9%	1.8%	2.6%	4.5%	5.9%	6.1%	7.1%	4.4%
⑫その他	0.7%	1.1%	1.0%	0.6%	1.1%	0.2%	0.5%	1.2%	0.0%	1.3%	0.8%	0.9%	0.7%	1.0%	1.1%

定時制や通信制に進学したい理由

設問

定時制課程や通信制課程を希望する理由を選択してください。

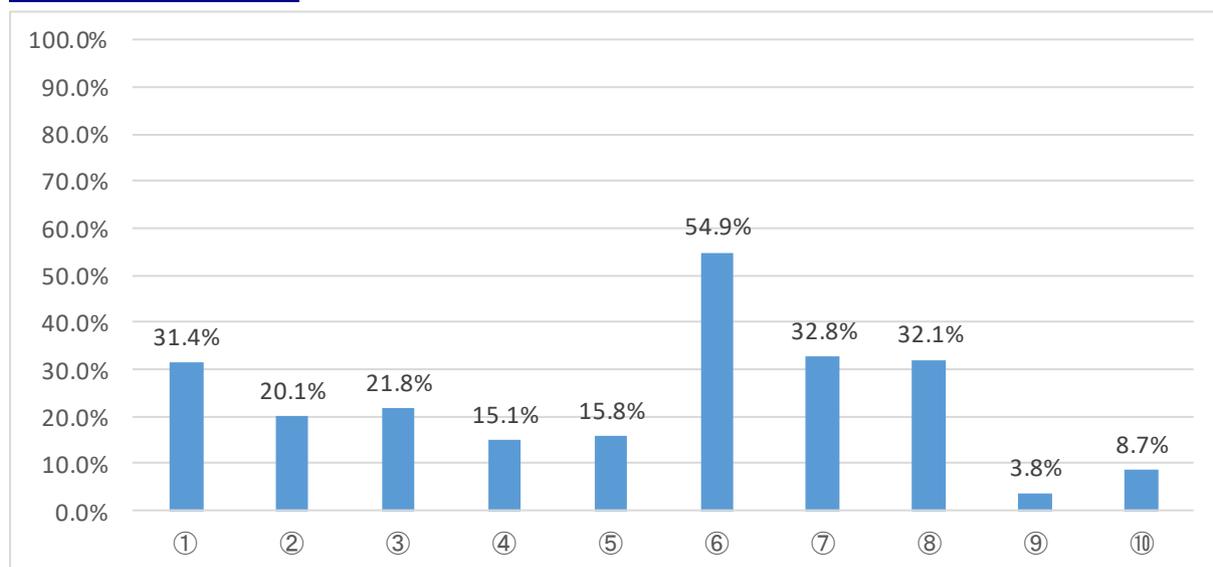
- ① 働きながら学びたいから
- ② 自宅での学習を中心にしたいから
- ③ 3年以上かけてゆっくりと学びたいから
- ④ 全日制に比べて授業料などが安いから
- ⑤ 自宅から通いやすいから
- ⑥ 自分の生活スタイルにあった時間に学びたいから
- ⑦ 自分の興味・関心のあることについて学びたいから
- ⑧ 自分の学力にあっているから
- ⑨ わからない
- ⑩ その他

※同様の質問：中学生、中学生保護者、高校生、高校生保護者

集計の結果

- 定時制課程や通信制課程を希望する理由については、「自分（子ども）の生活スタイルにあった時間に学びたいから」が54.9%と最も高い。
- 都市部の高校生及びその保護者では、「自分（子ども）の生活スタイルにあった時間に学びたいから」の割合が最も高く、中学生及びその保護者では、都市部、郡部ともに、「自分（子ども）の生活スタイルにあった時間に学びたいから」の割合が最も高い。
- 地区別では、11地区で「自分（子ども）の生活スタイルにあった時間に学びたいから」の割合が最も高い。

全体の回答状況



調査対象者別・都市部・郡部別クロス集計結果

	か① 働 き な が ら 学 び た い	に② 自 宅 で の 学 習 を 中 心 に し た い	く③ 3 年 以 上 か け て ゆ っ と 学 び た い	料④ 全 日 制 に 比 べ て 授 業 料 な ど が 安 い	か⑤ 自 宅 か ら 通 い や す い	い⑥ 自 分 の 生 活 に 学 び た い	あ⑦ 自 分 の 興 味 ・ 関 心 の こ と に つ い て	い⑧ 自 分 の 学 力 に あ っ て い る	⑨ わ か ら な い	⑩ そ の 他
全体の回答	31.4%	20.1%	21.8%	15.1%	15.8%	54.9%	32.8%	32.1%	3.8%	8.7%
都市部	31.8%	20.3%	22.3%	15.2%	15.7%	56.3%	31.3%	33.1%	3.1%	9.3%
郡部	21.9%	18.8%	17.2%	14.1%	17.2%	45.3%	37.5%	32.8%	9.4%	6.3%
中学生	42.7%	27.6%	22.8%	13.4%	16.7%	55.7%	33.3%	28.5%	2.8%	4.9%
都市部	42.4%	26.8%	23.2%	12.1%	18.2%	54.5%	32.8%	27.8%	3.0%	5.6%
郡部	30.4%	39.1%	13.0%	17.4%	13.0%	60.9%	30.4%	34.8%	0.0%	0.0%
中学生保護者	19.0%	30.5%	14.3%	9.5%	8.6%	72.4%	47.6%	34.3%	0.0%	13.3%
都市部	16.9%	33.7%	13.3%	9.6%	9.6%	69.9%	43.4%	33.7%	0.0%	14.5%
郡部	37.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	87.5%	75.0%	62.5%	0.0%	0.0%
高校生	25.8%	7.4%	21.5%	17.8%	17.8%	44.2%	26.4%	32.5%	8.0%	9.8%
都市部	27.1%	6.8%	22.9%	20.3%	13.6%	50.0%	26.3%	39.0%	5.1%	9.3%
郡部	14.8%	11.1%	22.2%	7.4%	29.6%	25.9%	33.3%	18.5%	22.2%	14.8%
高校生保護者	23.2%	7.2%	30.4%	23.2%	18.8%	50.7%	23.2%	40.6%	2.9%	13.0%
都市部	25.9%	5.6%	31.5%	24.1%	20.4%	55.6%	18.5%	38.9%	3.7%	14.8%
郡部	0.0%	0.0%	33.3%	50.0%	0.0%	16.7%	33.3%	50.0%	0.0%	0.0%

地区別クロス集計

	空知	石狩	後志	胆振	日高	渡島	檜山	上川	留萌	宗谷	オホ	十勝	釧路	根室	札幌
①働 き な が ら 学 び た い	27.3%	32.8%	32.0%	41.7%	20.0%	48.5%	0.0%	32.8%	50.0%	42.9%	34.7%	37.0%	36.7%	50.0%	20.5%
②自 宅 で の 学 習 を 中 心 に し た い	45.5%	37.7%	14.0%	16.7%	20.0%	21.2%	50.0%	25.9%	0.0%	14.3%	16.3%	14.8%	16.7%	10.0%	15.9%
③3 年 以 上 か け て ゆ っ と 学 び た い	36.4%	11.5%	18.0%	20.0%	20.0%	21.2%	50.0%	12.1%	50.0%	14.3%	36.7%	14.8%	23.3%	10.0%	26.1%
④全 日 制 に 比 べ て 授 業 料 な ど が 安 い	18.2%	8.2%	12.0%	20.0%	0.0%	12.1%	25.0%	15.5%	0.0%	0.0%	24.5%	22.2%	16.7%	0.0%	14.8%
⑤自 宅 か ら 通 い や す い	9.1%	16.4%	16.0%	18.3%	0.0%	9.1%	50.0%	15.5%	50.0%	14.3%	28.6%	14.8%	20.0%	20.0%	11.4%
⑥自 分 の 生 活 ス タ イ ル に あ っ た 時 間 に 学 び た い	72.7%	52.5%	40.0%	45.0%	40.0%	57.6%	25.0%	55.2%	0.0%	57.1%	55.1%	55.6%	56.7%	70.0%	61.9%
⑦自 分 の 興 味 ・ 関 心 の こ と に つ い て	18.2%	41.0%	44.0%	41.7%	60.0%	27.3%	0.0%	25.9%	0.0%	0.0%	18.4%	37.0%	20.0%	70.0%	33.0%
⑧自 分 の 学 力 に あ っ て い る	36.4%	27.9%	22.0%	38.3%	40.0%	30.3%	0.0%	25.9%	0.0%	28.6%	24.5%	33.3%	36.7%	20.0%	39.2%
⑨わ か ら な い	0.0%	0.0%	18.0%	5.0%	0.0%	3.0%	0.0%	1.7%	0.0%	0.0%	6.1%	0.0%	3.3%	0.0%	2.3%
⑩そ の 他	9.1%	6.6%	6.0%	8.3%	0.0%	12.1%	0.0%	8.6%	0.0%	0.0%	10.2%	14.8%	6.7%	0.0%	10.2%

在籍している高校に望むこと（普通科等）

設問

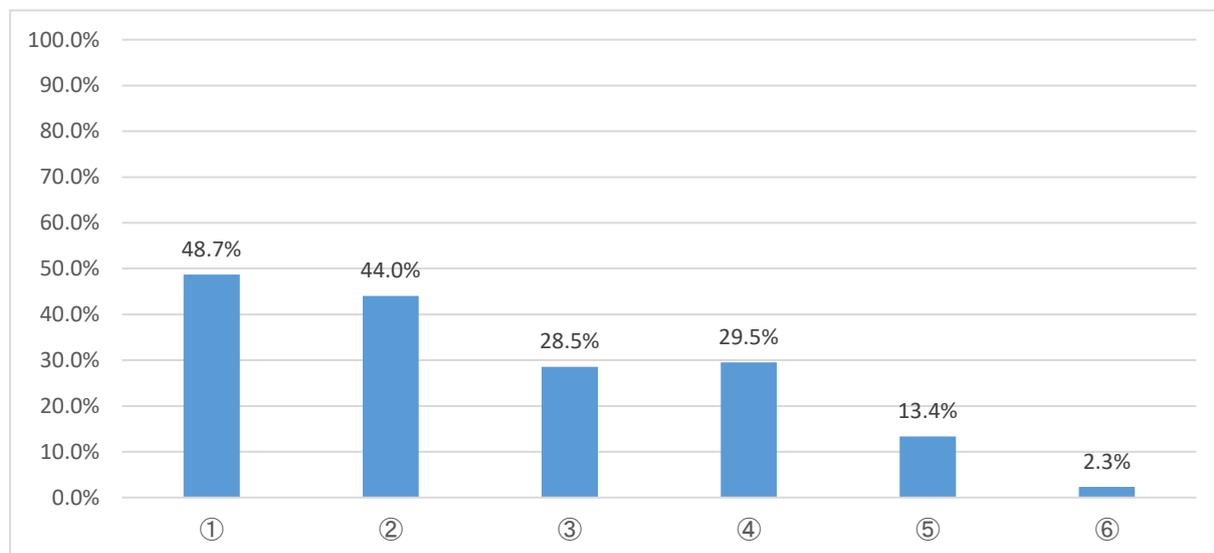
今在籍している学科を設置している高校には、どのような教育を望むか。（普通科、理数科、外国語科、体育科、工芸科在籍者が回答）

- ① 大学受験のための知識・技能を身に付けることに重点を置く教育
 - ② 理解が不十分な教科・科目の内容を基礎からわかりやすく学べる教育
 - ③ 学んだことがそのまま就職や卒業後の生活に役立つような実践的な教育
 - ④ 共通教科の中から、特に興味・関心のある科目を自由に選んで学べる教育
 - ⑤ わからない
 - ⑥ その他
- ※ 高校生

集計の結果

- 普通科等に望むことについては、「大学受験のための知識・技能を身に付けることに重点を置く教育」の割合が48.7%と最も高く、次に、「理解が不十分な教科・科目の内容を基礎からわかりやすく学べる教育」の割合が44.0%となっている。
- 都市部では、「大学受験のための知識・技能を身に付けることに重点を置く教育」の割合が最も高く、郡部では、「理解が不十分な教科・科目の内容を基礎からわかりやすく学べる教育」の割合が最も高い。
- 地区別では、空知、後志、胆振、渡島、上川、宗谷、釧路、根室、札幌で「大学受験のための知識・技能を身に付けることに重点を置く教育」の割合が最も高く、石狩、日高、檜山、留萌、オホーツク、十勝で「理解が不十分な教科・科目の内容を基礎からわかりやすく学べる教育」の割合が最も高い。

全体の回答状況



調査対象者別・都市部・郡部別クロス集計結果

	①大学受験のための知識・技能を身に付けることに重点を置く教育	②理解が不十分な教科・科目の内容を基礎からわかりやすく学べる教育	③学んだことがそのまま就職や卒業後の生活に役立つような実践的な教育	④共通教科の中から、特に興味・関心のある科目を自由に選んで学べる教育	⑤わからない	⑥その他
高校生	48.7%	44.0%	28.5%	29.5%	13.4%	0.9%
都市部	54.4%	44.3%	26.8%	30.6%	11.2%	0.8%
郡部	27.7%	42.1%	31.7%	25.1%	24.1%	0.8%

地区別クロス集計

	空知	石狩	後志	胆振	日高	渡島	檜山	上川	留萌	宗谷	オホ	十勝	釧路	根室	札幌
①大学受験のための知識・技能を身に付けることに重点を置く教育	37.3%	40.8%	51.3%	56.0%	25.8%	46.4%	31.8%	51.7%	35.5%	55.1%	47.0%	38.5%	51.4%	46.0%	57.8%
②理解が不十分な教科・科目の内容を基礎からわかりやすく学べる教育	34.3%	45.8%	37.1%	39.6%	51.5%	45.9%	39.1%	45.4%	47.9%	38.8%	50.6%	45.0%	39.9%	44.3%	44.1%
③学んだことがそのまま就職や卒業後の生活に役立つような実践的な教育	31.3%	28.5%	26.9%	25.6%	28.8%	30.4%	34.5%	30.4%	31.4%	20.4%	31.0%	32.1%	28.2%	34.5%	25.8%
④共通教科の中から、特に興味・関心のある科目を自由に選んで学べる教育	25.4%	30.8%	31.0%	28.0%	16.7%	28.3%	34.5%	28.8%	27.3%	24.5%	32.7%	30.3%	27.0%	29.9%	30.3%
⑤わからない	20.9%	16.2%	17.8%	13.2%	19.7%	12.3%	20.0%	9.7%	17.4%	18.4%	9.8%	16.1%	12.6%	14.9%	10.9%
⑥その他	0.0%	0.7%	0.0%	0.6%	0.0%	0.3%	0.9%	0.9%	0.8%	0.0%	0.9%	1.8%	0.6%	1.1%	1.5%

在籍している高校に望むこと（職業学科）

設問

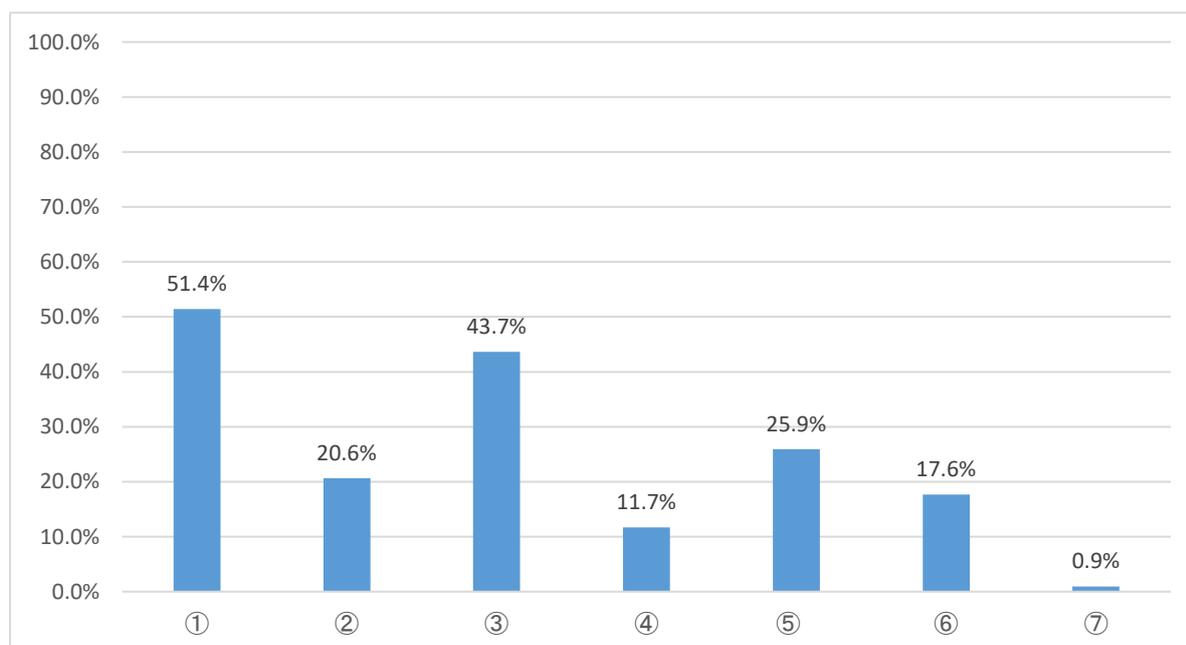
今在籍している学科を設置している高校には、どのような教育を望むか。農業科、工業科、商業科、水産科、家庭科、看護科、福祉科在籍者が回答)

- ① 特定の分野における専門的な知識や技術、資格を身に付けることのできる教育
 - ② 高校で学んだ知識や技術を更に深めることができる大学などへの進学に対応した教育
 - ③ 学んだことがそのまま就職や卒業後の生活に役立つような実践的な教育
 - ④ 企業や大学との連携の中で、産業に密着した実習などの充実を図る教育
 - ⑤ 多くの科目の中から特に興味・関心のある科目を自由に選んで学べる教育
 - ⑥ わからない
 - ⑦ その他
- ※ 高校生

集計の結果

- 職業学科に望むことについては、「特定の分野における専門的な知識や技術、資格を身に付けることのできる教育」の割合が51.4%と最も高い。
- 都市部、郡部ともに「特定の分野における専門的な知識や技術、資格を身に付けることのできる教育」の割合が最も高い。
- 地区別では、全ての地区で「特定の分野における専門的な知識や技術、資格を身に付けることのできる教育」の割合が最も高い。

全体の回答状況



調査対象者別・都市部・郡部別クロス集計結果

	①特定の分野における資格を身に付ける教育	②高校で学んだ知識や技術に更なる深めを学ぶことに対応した教育	③学んだことがそのまますぐに実践的な生活に役立つような実践的な教育	④企業や大学との連携の中で、産業に密着した実習などの充実を図る教育	⑤多くの科目の中から特に興味・関心のある科目を自由に選んで学べる教育	⑥わからない	⑦その他
高校生	51.4%	20.6%	43.7%	11.7%	25.9%	17.6%	0.9%
都市部	52.1%	22.0%	43.6%	12.8%	26.8%	16.4%	0.9%
郡部	55.4%	20.5%	53.0%	12.0%	27.7%	18.1%	2.4%

地区別クロス集計

	空知	石狩	後志	胆振	日高	渡島	檜山	上川	留萌	宗谷	才木	十勝	釧路	根室	札幌
①特定の分野における専門的な知識や技術、資格を身に付けることのできる教育	65.3%	65.8%	64.9%	65.3%	65.9%	67.4%	64.5%	65.6%	63.9%	64.1%	66.6%	66.3%	65.1%	57.2%	66.3%
②高校で学んだ知識や技術を更に深めることができる大学などへの進学に対応した教育	41.6%	44.0%	44.8%	39.4%	47.3%	44.1%	36.9%	43.1%	30.6%	41.8%	44.0%	43.3%	40.0%	32.0%	45.3%
③学んだことがそのまま就職や卒業後の生活に役立つような実践的な教育	63.3%	59.1%	61.2%	61.6%	65.9%	63.3%	55.7%	62.3%	52.1%	57.6%	61.5%	65.7%	60.7%	51.3%	55.5%
④企業や大学との連携の中で、産業に密着した実習などの充実を図る教育	35.7%	43.1%	40.6%	40.5%	49.5%	39.9%	36.0%	41.2%	32.6%	33.5%	40.5%	40.7%	36.1%	32.3%	45.0%
⑤多くの科目の中から特に興味・関心のある科目を自由に選んで学べる教育	35.7%	37.7%	37.4%	38.0%	48.4%	37.9%	30.5%	42.3%	34.0%	34.1%	37.1%	40.6%	40.6%	35.3%	36.1%
⑥わからない	8.6%	7.7%	9.0%	8.7%	5.5%	6.3%	11.8%	6.9%	9.7%	7.6%	7.6%	6.0%	7.1%	15.6%	8.8%
⑦その他	0.3%	0.3%	0.4%	0.3%	1.1%	0.2%	0.0%	0.3%	1.4%	0.0%	0.5%	0.3%	0.5%	0.4%	0.5%

在籍している高校に望むこと（総合学科）

設問

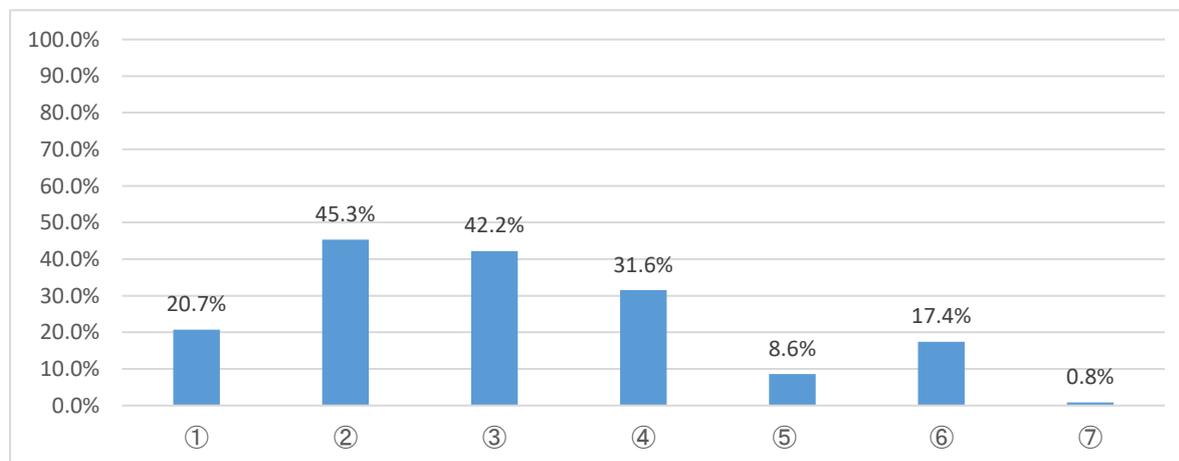
今在籍している学科を設置している高校には、どのような教育を望むか。（総合学科在籍者が回答）

- ① 特に高い知識や技能を身に付けることができ、大学進学を目指す教育
 - ② 理解が不十分な教科・科目の内容を基礎からわかりやすく学べる教育
 - ③ 学んだことがそのまま就職や卒業後の生活に役立つような技術や資格の修得など実践的な教育
 - ④ 共通教科や専門教科の中から、特に興味・関心のある科目を自由に選んで学べる教育
 - ⑤ 企業や大学との連携の中で、産業に密着した実習などの充実を図る教育
 - ⑥ わからない
 - ⑦ その他
- ※ 高校生

集計の結果

- 総合学科に望むことについては、「理解が不十分な教科・科目の内容を基礎からわかりやすく学べる教育」の割合が45.3%と最も高い。
- 都市部では、「特に高い知識や技能を身に付けることができ、大学進学を目指す教育」の割合が最も高く、郡部では、「理解が不十分な教科・科目の内容を基礎からわかりやすく学べる教育」の割合が最も高い。
- 地区別では、後志、檜山、上川、釧路、札幌で「理解が不十分な教科・科目の内容を基礎からわかりやすく学べる教育」の割合が最も高く、石狩、胆振、十勝で「学んだことがそのまま就職や卒業後の生活に役立つような技術や資格の修得など実践的な教育」の割合が最も高く、オホーツクで「共通教科や専門教科の中から、特に興味・関心のある科目を自由に選んで学べる教育」の割合が最も高い。

全体の回答状況



調査対象者別・都市部・郡部別クロス集計結果

	①身に特 に進付け る高い知 識が、教 育でき、 を	②科目理 解が不 十分な 基礎教 育から わか	③就職や 卒業後 の生活 に役立 つよう な技術 や資格 の修得 など実 践的な 教育	④共通教 科や専 門教科 の中から 、特に 興味・ 関心 のある 科目を 自由に 選んで 学べる 教育	⑤企業や 大学の 連携中 で、産 業に密 着した 実習な どの充 実を図 る教育	⑥わ から ない	⑦そ の他
高校生	20.7%	45.3%	42.2%	31.6%	8.6%	17.4%	0.8%
都市部	46.5%	41.1%	33.8%	9.1%	17.1%	0.4%	0.0%
郡部	40.8%	42.5%	28.5%	8.4%	19.0%	1.7%	0.0%

地区別クロス集計

	空知	石狩	後志	胆振	日高	渡島	檜山	上川	留萌	宗谷	才木	十勝	釧路	根室	札幌
①特に高い知識や技能を身に付ける ことができ、大学進学を目指す教育	0.0%	9.4%	10.0%	14.4%	0.0%	0.0%	30.3%	25.0%	—	—	18.8%	24.7%	26.1%	—	34.6%
②理解が不十分な教科・科目の内容 を基礎からわかりやすく学べる教育	0.0%	40.6%	63.3%	42.3%	0.0%	0.0%	48.5%	55.0%	—	—	56.3%	34.2%	40.6%	—	50.0%
③学んだことがそのまま就職や卒業 後の生活に役立つような技術や資格 の修得など実践的な教育	0.0%	48.4%	46.7%	44.3%	0.0%	0.0%	33.3%	40.0%	—	—	37.5%	42.5%	37.7%	—	46.2%
④共通教科や専門教科の中から、特 に興味・関心のある科目を自由に選 んで学べる教育	0.0%	39.1%	20.0%	37.1%	0.0%	0.0%	21.2%	28.8%	—	—	62.5%	30.1%	21.7%	—	38.5%
⑤企業や大学との連携の中で、産業 に密着した実習などの充実を図る教 育	0.0%	7.8%	3.3%	10.3%	0.0%	0.0%	6.1%	11.3%	—	—	31.3%	6.8%	4.3%	—	7.7%
⑥わからない	0.0%	14.1%	13.3%	22.7%	0.0%	0.0%	36.4%	17.5%	—	—	6.3%	9.6%	20.3%	—	7.7%
⑦その他	0.0%	0.0%	0.0%	1.0%	0.0%	0.0%	0.0%	2.5%	—	—	0.0%	1.4%	0.0%	—	0.0%

設問間のクロス集計

※設問への回答に当たり、複数回答としていることから、クロスすることにより割合が100%以上の割合となる場合がある。

希望する高校の学科 × 高校卒業後の進路

集計の結果

■ 【対象】中学生保護者

- 希望する全ての学科で、高校卒業後の進路について「大学・短大等への進学」を希望する割合が最も高く、普通科や専門学科を希望する保護者の80%以上が「大学・短大等への進学」を希望している。

	① 等へ 大学 進学 ・ 短大	② 進 学 専 門 学 校 へ	③ 就 職	④ に 従 事 自 営 な ど 家 事	⑤ わ か ら な い	⑥ そ の 他
①普通科	81.0%	46.7%	25.3%	0.9%	8.0%	1.2%
②職業学科	63.9%	63.1%	52.0%	2.2%	10.6%	1.7%
③専門学科	84.9%	54.2%	30.7%	1.4%	7.6%	2.1%
④総合学科	71.5%	63.8%	41.4%	1.7%	10.7%	2.0%
⑤わからない	47.1%	36.1%	24.5%	0.9%	41.7%	2.1%
⑥その他	41.2%	28.7%	23.3%	3.6%	10.8%	43.0%

集計の結果

■ 【対象】中学生

- 普通科、職業学科、総合学科を希望する中学生の60%以上は、高校卒業後の進路について、「大学・短大等への進学」を希望している。
- 職業学科を希望している中学生は、高校卒業後の進路について、「就職」を希望している割合が47.5%と最も高い。

	① 等へ 大学 進学 ・ 短大	② 進 学 専 門 学 校 へ	③ 就 職	④ に 従 事 自 営 な ど 家 事	⑤ わ か ら な い	⑥ そ の 他
①普通科	69.2%	35.1%	23.5%	2.1%	12.5%	0.7%
②職業学科	44.0%	46.1%	47.5%	4.5%	12.8%	0.7%
③専門学科	68.1%	48.1%	27.5%	3.2%	10.7%	1.3%
④総合学科	60.8%	51.5%	33.8%	4.4%	13.5%	1.4%
⑤わからない	34.7%	21.7%	22.8%	2.5%	48.2%	1.0%
⑥その他	38.9%	34.9%	37.3%	7.1%	18.3%	7.9%

希望する高校の学科 × 希望する学習分野

集計の結果

■ 【対象】中学生保護者

- 普通科、職業学科、総合学科を希望する保護者は、「コンピュータやインターネット等の活用などの情報・通信に関すること」に興味や関心を持っている割合が最も高く、専門学科を希望する保護者は、「外国語や国際理解に関すること」の割合が最も高い。

	①文学や歴史、政治経済などの人文学や社会科学に関すること	②生命・地球、自然現象などの学問や数学などの自然科学に関すること	③外国語や国際理解に関すること	④スポーツや健康に関すること	⑤コンピュータやインターネット等の活用などの情報・通信に関すること	⑥環境保全やリサイクルなどの環境に関すること	⑦観光や郷土研究などの地域学習に関すること	⑧音楽や美術などの芸術に関すること	⑨介護などの福祉に関すること	⑩商品の流通・販売やコンピュータによる事務処理などの商業に関すること	⑪電気、建築、機械などの工業に関すること	⑫作物栽培や食品加工などの農業に関すること	⑬船舶操縦や水産加工などの水産に関すること	⑭服飾や食物などの家庭に関すること	⑮看護、医療などの衛生看護に関すること	⑯わからない	⑰その他
①普通科	35.3%	44.9%	70.0%	29.3%	71.5%	33.5%	19.3%	21.0%	21.4%	24.4%	13.0%	12.0%	4.6%	12.9%	27.9%	4.9%	2.1%
②職業学科	32.3%	45.6%	63.5%	30.8%	74.8%	35.9%	22.8%	22.3%	30.2%	36.2%	25.9%	20.7%	8.2%	18.7%	37.2%	4.2%	1.7%
③専門学科	40.7%	54.4%	78.9%	35.8%	78.7%	41.3%	25.5%	29.5%	24.6%	33.4%	23.2%	18.0%	8.4%	17.7%	31.9%	2.3%	2.7%
④総合学科	34.7%	48.4%	69.0%	34.9%	76.4%	40.2%	25.2%	26.9%	32.8%	36.0%	18.7%	19.0%	7.6%	21.1%	36.6%	4.1%	2.2%
⑤わからない	20.2%	28.9%	51.1%	21.2%	56.1%	23.9%	11.7%	14.1%	15.8%	18.9%	9.7%	8.0%	3.5%	11.5%	17.3%	25.9%	3.2%
⑥その他	25.1%	40.5%	52.7%	24.7%	56.3%	35.8%	19.7%	24.7%	24.4%	15.4%	12.9%	14.3%	5.7%	14.3%	21.9%	9.3%	19.0%

集計の結果

■ 【対象】中学生

- 普通科、職業学科、専門学科を希望する中学生は、「コンピュータやインターネット等の活用などの情報・通信に関すること」に興味や関心を持っている割合が最も高く、総合学科を希望する中学生は、「音楽や美術などの芸術に関すること」に興味や関心を持っている割合が最も高い。

	①文学や歴史、政治経済などの人文学や社会科学に関すること	②生命・地球、自然現象などの学問や数学などの自然科学に関すること	③外国語や国際理解に関すること	④スポーツや健康に関すること	⑤コンピュータやインターネット等の活用などの情報・通信に関すること	⑥環境保全やリサイクルなどの環境に関すること	⑦観光や郷土研究などの地域学習に関すること	⑧音楽や美術などの芸術に関すること	⑨介護などの福祉に関すること	⑩商品の流通・販売やコンピュータによる事務処理などの商業に関すること	⑪電気、建築、機械などの工業に関すること	⑫作物栽培や食品加工などの農業に関すること	⑬船舶操縦や水産加工などの水産に関すること	⑭服飾や食物などの家庭に関すること	⑮看護、医療などの衛生看護に関すること	⑯わからない	⑰その他
①普通科	30.9%	31.8%	28.8%	31.1%	32.1%	13.8%	9.4%	30.4%	11.8%	9.7%	13.8%	6.5%	2.7%	15.3%	24.8%	9.7%	2.2%
②職業学科	24.6%	27.7%	19.2%	31.7%	35.4%	13.9%	9.9%	29.5%	16.8%	17.2%	29.0%	12.9%	5.9%	17.8%	26.0%	6.9%	2.3%
③専門学科	27.8%	39.7%	39.8%	34.2%	40.9%	17.7%	10.8%	36.1%	9.8%	13.9%	24.4%	8.3%	4.3%	17.0%	25.0%	3.8%	3.7%
④総合学科	30.7%	31.0%	29.4%	31.6%	40.1%	18.6%	13.9%	40.9%	21.5%	18.7%	14.5%	9.4%	3.8%	23.8%	30.1%	7.0%	2.1%
⑤わからない	16.4%	19.9%	15.0%	25.3%	24.9%	8.7%	5.9%	23.9%	6.7%	5.8%	11.2%	5.9%	2.6%	10.3%	12.2%	33.7%	2.4%
⑥その他	30.2%	27.0%	22.2%	30.2%	34.9%	12.7%	10.3%	37.3%	10.3%	11.9%	19.8%	9.5%	5.6%	18.3%	15.9%	11.1%	9.5%

高校卒業後の進路 × 希望する学習分野

集計の結果

■ 【対象】中学生保護者、高校生保護者

○ 高校卒業後の進路に関わらず、希望する学習分野は「コンピュータやインターネット等の活用などの情報・通信に関すること」の割合が最も高い。

	①文学や歴史、政治経済などの人文科学に関すること	②生命、地球、自然現象などの学習や数学などの自然科学に関すること	③外国語や国際理解に関すること	④スポーツや健康に関すること	⑤コンピュータやインターネット等の活用などの情報・通信に関すること	⑥環境保全やリサイクルなどの環境に関すること	⑦観光や郷土研究などの地域学習に関すること	⑧音楽や美術などの芸術に関すること	⑨介護などの福祉に関すること	⑩商品の流通・販売やコンピュータによる事務処理などの商業に関すること	⑪電気、建築、機械などの工業に関すること	⑫作物栽培や食品加工などの農業に関すること	⑬船舶操縦や水産加工などの水産に関すること	⑭服飾や食物などの家庭に関すること	⑮看護、医療などの衛生看護に関すること	⑯わからない	⑰その他
①大学・短大等へ進学	38.4%	46.4%	74.1%	29.4%	74.4%	34.5%	19.9%	21.5%	21.4%	24.2%	12.6%	11.8%	4.7%	12.7%	27.2%	4.4%	2.2%
②専門学校へ進学	28.5%	36.3%	54.1%	24.2%	60.1%	28.5%	17.8%	17.7%	21.7%	24.8%	15.4%	13.5%	5.5%	13.3%	25.5%	3.3%	1.5%
③就職	34.7%	44.5%	67.1%	29.8%	71.4%	35.5%	21.9%	22.8%	23.6%	28.5%	17.2%	15.7%	6.3%	15.4%	26.9%	2.9%	2.3%
④自営(家事に従事など)	71.6%	94.9%	137.4%	64.3%	148.9%	78.2%	49.2%	51.7%	56.9%	61.7%	31.7%	34.3%	13.6%	36.1%	61.7%	7.3%	5.0%
⑤わからない	12.6%	18.1%	30.6%	12.4%	34.4%	14.4%	7.3%	8.5%	9.7%	10.9%	5.6%	5.3%	1.9%	6.8%	10.2%	17.9%	2.2%
⑥その他	31.7%	46.4%	59.1%	28.5%	61.1%	40.6%	22.5%	28.0%	23.3%	17.0%	12.1%	15.3%	6.1%	14.4%	22.2%	8.6%	21.0%

集計の結果

■ 【対象】中学生

○ 大学・短大等へ進学を希望する中学生は、「生命、地球、自然現象などの学習や数学などの自然科学に関すること」を選択した割合が最も高く、専門学校へ進学を希望する中学生は「音楽や美術などの芸術に関すること」を選択した割合が最も高く、就職や自営(家事に従事など)を希望する中学生は「コンピュータやインターネット等の活用などの情報・通信に関すること」を選択した割合が最も高い。

	①文学や歴史、政治経済などの人文科学や社会科学に関すること	②生命、地球、自然現象などの学習や数学などの自然科学に関すること	③外国語や国際理解に関すること	④スポーツや健康に関すること	⑤コンピュータやインターネット等の活用などの情報・通信に関すること	⑥環境保全やリサイクルなどの環境に関すること	⑦観光や郷土研究などの地域学習に関すること	⑧音楽や美術などの芸術に関すること	⑨介護などの福祉に関すること	⑩商品の流通・販売やコンピュータによる事務処理などの商業に関すること	⑪電気、建築、機械などの工業に関すること	⑫作物栽培や食品加工などの農業に関すること	⑬船舶操縦や水産加工などの水産に関すること	⑭服飾や食物などの家庭に関すること	⑮看護、医療などの衛生看護に関すること	⑯わからない	⑰その他
①大学・短大等へ進学	34.4%	35.9%	33.8%	31.7%	34.9%	15.5%	10.3%	30.2%	11.9%	11.2%	15.9%	6.9%	2.8%	14.5%	27.3%	6.8%	2.1%
②専門学校へ進学	24.7%	29.4%	26.5%	31.0%	31.2%	13.1%	10.4%	38.3%	17.8%	11.0%	15.1%	7.7%	3.1%	21.4%	34.3%	6.4%	3.3%
③就職	24.8%	26.2%	18.3%	35.4%	36.6%	12.9%	9.8%	31.5%	11.2%	14.5%	23.2%	9.3%	4.6%	17.7%	14.8%	10.3%	2.2%
④自営(家事に従事など)	23.7%	29.6%	18.8%	36.2%	44.3%	18.1%	15.0%	39.4%	13.2%	16.7%	26.1%	19.2%	8.0%	26.8%	16.0%	12.2%	2.8%
⑤わからない	14.8%	20.1%	12.5%	25.3%	25.9%	9.9%	6.0%	24.6%	7.4%	7.1%	12.9%	5.9%	2.7%	10.6%	10.1%	32.0%	1.7%
⑥その他	32.3%	30.1%	43.0%	51.6%	28.0%	15.1%	10.8%	38.7%	7.5%	8.6%	19.4%	8.6%	4.3%	18.3%	18.3%	9.7%	11.8%

集計の結果

■ 【対象】高校生

- 大学・短大等へ進学を希望する高校生は、「文学や歴史、政治経済などの人文科学や社会科学に関する事」を選択した割合が最も高く、専門学校へ進学を希望する高校生は「看護、医療などの衛生看護に関する事」を選択した割合が最も高く、就職や自営（家事に従事など）を希望する中学生は「コンピュータやインターネット等の活用などの情報・通信に関する事」を選択した割合が最も高い。

	①文学や歴史、政治経済などの人文科学や社会科学に関する事	②生命、地球、自然科学に関する事	③外国語や国際理解に関する事	④スポーツや健康に関する事	⑤コンピュータやインターネット等の活用などの情報・通信に関する事	⑥環境安全やリサイクルなどの環境に関する事	⑦観光や郷土研究などの地域学習に関する事	⑧音楽や美術などの芸術に関する事	⑨介護などの福祉に関する事	⑩商品の流通・販売やコンピュータによる事務処理などの商業に関する事	⑪電気、建築、機械などの工業に関する事	⑫作物栽培や食品加工などの農業に関する事	⑬船舶操縦や水産加工などの水産に関する事	⑭服飾や食物などの家庭に関する事	⑮看護、医療などの衛生看護に関する事	⑯わからない	⑰その他
①大学・短大等へ進学	29.5%	21.9%	26.0%	17.2%	22.9%	9.5%	8.4%	20.7%	10.5%	7.4%	9.9%	5.2%	1.8%	8.2%	24.8%	6.6%	3.4%
②専門学校へ進学	13.2%	14.9%	17.0%	19.8%	20.8%	5.4%	6.2%	26.6%	14.2%	6.7%	6.4%	5.1%	1.4%	14.8%	29.5%	11.2%	6.2%
③就職	16.9%	13.6%	15.7%	23.0%	28.7%	8.7%	7.8%	22.1%	12.5%	13.6%	11.3%	7.2%	3.3%	13.6%	9.1%	18.0%	3.7%
④自営（家事に従事など）	0.0%	1.3%	0.0%	2.6%	3.9%	0.0%	2.6%	2.6%	1.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
⑤まだ決めていない	18.2%	17.9%	16.6%	22.8%	26.0%	8.1%	7.2%	25.8%	10.5%	9.0%	12.5%	7.0%	3.1%	11.2%	12.5%	26.5%	3.9%
⑥わからない	20.1%	15.7%	17.0%	18.3%	21.0%	7.9%	9.2%	24.9%	10.9%	5.7%	7.9%	7.0%	4.8%	11.4%	13.5%	41.9%	4.8%
⑦その他	29.4%	20.6%	38.2%	23.5%	38.2%	17.6%	17.6%	26.5%	14.7%	17.6%	20.6%	20.6%	20.6%	17.6%	26.5%	35.3%	23.5%

希望する高校の学科 × 高校教育の取り組むべき課題

集計の結果

■ 【対象】中学生保護者

○ 希望する高校の学科を問わず、高校教育の取り組むべき課題として、「生徒の個性を生かし豊かな教育活動を実践する高校の個性化・多様化の推進」の割合が最も高い。

	① 生徒の個性を生かし豊かな教育活動を実践する高校の個性化・多様化の推進	② 多様な学校選択を可能とする通学区域の改善	③ 生徒の個性や能力等を適切に評価する入学者選抜の改善	④ 広く豊かな教養と実践的指導力に富んだ教員の採用	⑤ 生徒の生きる力をはぐくむための教員の資質向上	⑥ 多様な学習ニーズに対応した定時制・通信制課程の充実	⑦ 生涯学習を支援する機関としての機能の充実	⑧ 保護者や地域住民が学校運営に参画できる学校づくりの推進	⑨ 小規模校における教育環境の充実	⑩ 障がいのある生徒も高校において、障がいづくりの程度に応じて学ぶことができる体制の推進	⑪ わからない	⑫ その他
①普通科	67.6%	40.0%	43.5%	53.4%	56.3%	20.2%	19.0%	11.2%	15.4%	29.8%	4.5%	0.8%
②職業学科	69.6%	45.6%	46.4%	54.0%	58.5%	28.1%	24.9%	14.5%	20.9%	37.8%	4.7%	0.7%
③専門学科	71.4%	46.6%	51.0%	63.0%	63.9%	28.1%	26.8%	14.6%	20.3%	39.2%	2.9%	1.4%
④総合学科	72.5%	45.4%	48.8%	58.0%	61.9%	31.4%	27.9%	16.2%	22.1%	41.9%	3.9%	1.0%
⑤わからない	55.9%	33.0%	34.7%	41.1%	47.1%	20.3%	16.5%	9.7%	15.2%	31.1%	17.3%	1.4%
⑥その他	54.8%	43.4%	39.8%	49.1%	56.3%	30.8%	23.7%	13.3%	21.9%	44.4%	7.5%	5.0%

集計の結果

■ 【対象】中学生保護者

- 普通科高校に望むことについて、高校教育の取り組むべき課題として重要と思うことを問わず、「共通教科の中から、特に興味・関心のある科目を自由に選んで学べる教育」の割合が最も高い。

	① 大学受験 のため の知識・ 教育・技 能を身 に付け ることに 重点を置 く	② 基礎解 かが不 十分な 教科・ 科目の 教育内 容	③ 学生 生活に 役立つ ような 実践的 な卒業 後	④ 共通 教科 の中 から、 特に 興味・ 関心 のある 科目を 自由 に選 んで 学べ る教 育	⑤ わ か ら な い	⑥ そ の 他
①生徒の個性を生かし豊かな教育活動を実践する高校の個性化・多様化の推進	54.8%	52.4%	59.8%	60.6%	1.9%	1.2%
②多様な学校選択を可能とする通学区域の改善	56.9%	56.0%	62.3%	63.4%	1.8%	1.4%
③生徒の個性や能力等を適切に評価する入学者選抜の改善	58.5%	55.9%	62.1%	63.4%	1.8%	1.1%
④広く豊かな教養と実践的指導力に富んだ教員の採用	60.8%	54.4%	61.0%	62.8%	1.4%	1.5%
⑤生徒の生きる力をはぐくむための教員の資質向上	57.0%	54.8%	60.7%	63.0%	1.8%	1.7%
⑥多様な学習ニーズに対応した定時制・通信制課程の充実	51.1%	60.4%	70.5%	72.4%	2.0%	2.0%
⑦生涯学習を支援する機関としての機能の充実	57.3%	62.7%	71.2%	71.9%	1.5%	1.6%
⑧保護者や地域住民が学校運営に参画できる学校づくりの推進	57.0%	66.1%	71.6%	74.9%	1.5%	2.0%
⑨小規模校における教育環境の充実	55.9%	64.6%	68.2%	71.8%	1.9%	1.7%
⑩障がいのある生徒も高校において、障がいの程度に応じて学ぶことができる体制づくりの推進	51.2%	57.7%	66.1%	68.8%	2.1%	1.8%
⑪わからない	31.0%	35.8%	46.8%	35.5%	21.5%	0.9%
⑫その他	51.6%	42.1%	48.4%	52.6%	2.1%	26.3%

集計の結果

■ 【対象】中学生保護者、高校生保護者

○ 高校教育の取り組むべき課題として重要と思うことについて、「保護者や地域住民が学校運営に参画できる学校づくりの推進」と回答した保護者は、「地域の課題や魅力を発見するなど地域社会の持続的な発展に寄与すること」を選択した割合が最も高い。

	① s ① の持 実続 現可 能 ～ に 関 開 す る 目 標 の 実 現 （ S D G	② る こ と ② I 物 と O ン ～ や タ ー 人 工 知 能 ト が つ な が る こ と	③ て ③ 国 際 社 会 や 日 本 社 会 の 課 題 等 に つ い	④ 域 社 会 の 持 続 的 な 発 展 に 関 見 す る こ と ④ 地 域 の 課 題 や 魅 力 を 発 見 す る こ と 地	⑤ わ か ら な い	⑥ そ の 他
①生徒の個性を生かし豊かな教育活動を実践する高校の個性化・多様化の推進	29.0%	36.1%	35.5%	31.1%	6.7%	0.8%
②多様な学校選択を可能とする通学区域の改善	32.5%	40.5%	39.6%	34.5%	6.9%	1.0%
③生徒の個性や能力等を適切に評価する入学者選抜の改善	32.9%	41.1%	40.7%	35.2%	6.4%	1.0%
④広く豊かな教養と実践的指導力に富んだ教員の採用	30.2%	37.5%	39.7%	33.7%	5.3%	0.9%
⑤生徒の生きる力をはぐくむための教員の資質向上	30.5%	36.9%	38.8%	34.1%	5.6%	1.0%
⑥多様な学習ニーズに対応した定時制・通信制課程の充実	38.0%	45.2%	45.2%	42.1%	5.6%	1.7%
⑦生涯学習を支援する機関としての機能の充実	41.0%	45.4%	45.3%	45.3%	4.4%	1.3%
⑧保護者や地域住民が学校運営に参画できる学校づくりの推進	42.6%	43.7%	46.2%	49.4%	3.2%	1.6%
⑨小規模校における教育環境の充実	38.2%	44.6%	44.8%	44.6%	4.4%	1.7%
⑩障がいのある生徒も高校において、障がいの程度に応じて学ぶことができる体制づくりの推進	34.4%	38.6%	41.4%	39.0%	5.8%	1.5%
⑪わからない	8.7%	12.2%	12.2%	9.8%	38.0%	0.2%
⑫その他	23.8%	25.0%	30.0%	20.0%	6.9%	23.1%

自由記述欄に記載された主な意見

中学生

- 高校での教育内容への期待
 - ・オンラインでの授業や ICT 機器を使用した授業を行ってほしい。
 - ・それぞれの進路に合わせた学習内容の準備をしてほしい。
 - ・英語教育を充実させてほしい。

- 教員への期待
 - ・気軽に相談できるような話をしやすい先生が増えてほしい。
 - ・自分の進路に対して親身になってくれる先生が増えてほしい。
 - ・丁寧に教えてくれる先生が増えてほしい。

- 制度や規則などに関する見直し等の要望
 - ・内申制度の見直しをしてほしい。
 - ・髪型やスマホ持ち込み禁止などの校則を見直してほしい。
 - ・高校でも給食を出してほしい。

中学生保護者

- 高校での教育内容への期待
 - ・オンライン授業を充実させてほしい。
 - ・授業の一環として、いろんな職業の方の話を聞ける機会を増やしてほしい。
 - ・通級指導教室の設置など発達障害へのサポートを充実させてほしい。

- 教員への期待
 - ・生徒に寄り添った生徒指導や生徒理解に努めてほしい。
 - ・教員の資質や能力の差によって子供に不利益が出ないように定期的に先生の能力を測って足りないところは改善する研修を受けさせるなどして欲しい。
 - ・教員の数を増やし、一人当たりの仕事量が適切になるようにすべき。そうすることで、充実した教育が期待できる。

- 制度や規則などに関する見直し等の要望
 - ・内申制度の見直しをしてほしい。
 - ・高校についての情報を中学一年生のうちから、詳しく生徒、父母に教えてほしい。
 - ・学区の制限なく、能力に応じて全道どここの学校も行けるようにしてほしい。

高校生

- 高校での教育内容への期待
 - ・今の時代、職業が幅広い為、色々な学科と授業の種類を増やして欲しい。
 - ・オンライン学習を積極的に取り入れてほしい。
 - ・社会でも通用するような英語力や情報技術を学びたい。

- 教員への期待
 - ・生徒の気持ちに寄り添い、生徒の意見をくみ取ってくれる教師が増えてほしい。
 - ・担当教員によって学習内容や考査の有利不利の差がないようにしてほしい。
 - ・生徒に対して公正な態度をとって欲しい

- 制度や規則などに関する見直し等の要望
 - ・校則を今の時代に合わせて改正してほしい。
 - ・校舎が古いので、設備をもっと良くしてほしい。
 - ・電子化するなどして、重たい教科書をどうにかしてほしい。

高校生保護者

- 高校での教育内容への期待
 - ・カリキュラムの選択に自由度を持たせ、多様な学び方を保障しながら、他者と協同し、新たな知を生み出すことのできる高校教育を希望する。
 - ・学校の教育だけではなく地域や周りの大人たちが一人一人の子供たちに自立し社会の一員として頑張れるよう支援できる環境づくりが大切だと思う。

- 教員への期待
 - ・生徒と先生の関係性が薄いと思うので、個人との関係性を密にしてほしい。
 - ・魅力ある授業ができるよう、教職員体制の充実や研修制度を確立してほしい。
 - ・先生の負担を軽減し、授業に集中してもらうため、部活動は外部委託すべきではないか。

- 制度や規則などに関する見直し等の要望
 - ・内申制度の見直しをしてほしい。
 - ・校則については、生徒と話し合い見直す方向も必要ではないか。
 - ・地域コーディネーターを配置し、もっと上手に北海道の魅力を発信して、そこで生き生きと学ぶ高校生たちを世界に知らせてほしい。